

平成29年度 倉吉市民意識調査報告書

<目 次>

I	質問一覧	2～4
II	調査の概要	5
III	集計分析結果	
1	調査回答者の属性（問1～問8）	6～8
2	集計結果	
	（1）あなたの日常生活について（問9～問23）	9～40
	（2）子育て環境について（問24～問29）	41～46
	（3）地域における暮らしや人権について（問30～問40）	47～64
	（4）あなたの生活環境について（問41～問48）	65～85
	（5）市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問56）	86～101
	（6）地域の活動について（問57～問60）	102～109
IV	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	110
V	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	111～139
VI	調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	140～141
VII	回答の推移	142～145

平成29年8月
倉吉市

調査回答者の属性		
問 1	あなたの性別について	6
問 2	あなたの年齢について	6
問 3	あなたの職業について	6
問 4	どこで仕事をしていますか。	7
問 5	あなたのご家族の構成について	7
問 6	あなたの婚姻状況について	7
問 7	あなたのお住まいの形態について	8
問 8	あなたのお住まいの地区について	8
(1) あなたの日常生活について		
問 9		
	①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	9
	②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	10
	③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	12
	④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	14
	⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	15
問 10	あなたは、お住まいの地域の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	16
問 11	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思えますか。	18
問 12	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思えますか。	19
問 13	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	21
問 14	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	22
問 15	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	24
問 16	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思えますか。	25
問 17	あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	27
問 18	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	29
問 19	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思えますか。	30
問 20	あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	32
問 21	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思えますか。	33
問 22	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思えますか。	35
問 23		
	①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思えますか。	37
	②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思えますか。	39
(2) 子育てについて		
問 24	もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。	41
問 25	お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。	42
問 26	あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	42
問 27	倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思えますか。	44
問 28	あなたは、子育てに不安を感じていますか。	45
問 29	問 28 で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	46
(3) 地域における暮らしや人権について		
問 30	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	47

問 31	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いませんか。	48
問 32	あなたは、文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	50
問 33	あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	51
問 34	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いませんか。	52
問 35	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いませんか。	54
問 36	国や地方自治体では、障がいのある人も共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	55
問 37	あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いませんか。	57
問 38	あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思っただことがありますか。	59
問 39	問38で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権侵害を受けたと思っただがおきましたか。	61
問 40	引き続き問38で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。	62
(4) あなたの生活環境について		
問 41	あなたの主な移動手段は何ですか。	65
問 42	問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。日常的に市内の公共交通機関に不便を感じますか。	66
問 43	あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	67
問 44		
	①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いませんか。	68
	②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いませんか。	70
	③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いませんか。	71
	④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いませんか。	73
	⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いませんか。	74
問 45	あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いませんか。	77
問 46		
	①あなたのお住まいの地域では、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いませんか。	78
	②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いませんか。	80
問 47	あなたは、市内の森林が保全されることが必要だと思いますか。	82
問 48	あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	83
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		
問 49	あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	86
問 50	問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。以下の項目からよく読む記事に○をつけてください。(複数回答可) 特集／防災／イベント／教室・講座／福祉／健康／子育て支援／介護予防／若者定住／IJU ターン／地域防犯／月刊くらすけくん	87
問 51	あなたが市報くらよしで読みたい分野は何ですか。以下の項目からよく読む記事に○をつけてください。(複数回答可) 防災／イベント／教室・講座／福祉／健康／子育て支援／介護予防／若者定住／IJU ターン／地域防犯	88
問 52	倉吉市では現在、市報くらよしを動画(NCN、AR 動画、YouTube)で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。	90
問 53	あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	91
問 54	倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算(市税、地方交付税、国県支出金など)が効果的・効率的に使われていると思いませんか。	94
問 55	あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いませんか。	95
問 56	倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。	97
(6) 地域の活動について		
問 57	あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	102

問 58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	103
問 59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	105
問 60	
①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	106
②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	108
★倉吉市の行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。	111

Ⅱ 平成29年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、平成29年5月1日（月）から5月31日（水）まで

3 調査の内容

(1) 調査回答者の属性（問1～問8）

(2) 調査項目

- ①あなたの日常生活について（問9～問23）
- ②子育てについて（問24～問29）
- ③地域におけるくらしや人権について（問30～問40）
- ④あなたの生活環境について（問41～問48）
- ⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問56）
- ⑥地域の活動について（問57～問60）

4 調査の方法

調査にあたっては、平成29年4月20日現在、本市に住所を有し、かつ平成29年4月20日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,500人	1,167人	46.68%

※平成28年度：46.16%（対象者数：2,500人）

※平成27年度：43.72%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	不明
対象者数	1,188人	1,312人	—
有効回答数	489人	670人	8人
構成比	41.9%	57.4%	0.7%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	269人	353人	403人	387人	538人	550人	—
有効回答数	78人	129人	144人	165人	333人	314人	4人
構成比	6.7%	11.1%	12.3%	14.1%	28.5%	26.9%	0.3%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	130人	362人	253人	287人	161人	195人	51人	275人	75人	111人	329人	86人	185人	—
有効回答数	63人	179人	99人	114人	79人	102人	28人	124人	31人	53人	143人	46人	89人	17人
構成比	5.4%	15.3%	8.5%	9.8%	6.8%	8.7%	2.4%	10.6%	2.7%	4.5%	12.3%	3.9%	7.6%	1.5%

6 その他

(1) 集計分析結果は、「1. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,167人（不明含む）を分母として全体の構成比とし、「2. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比としています。

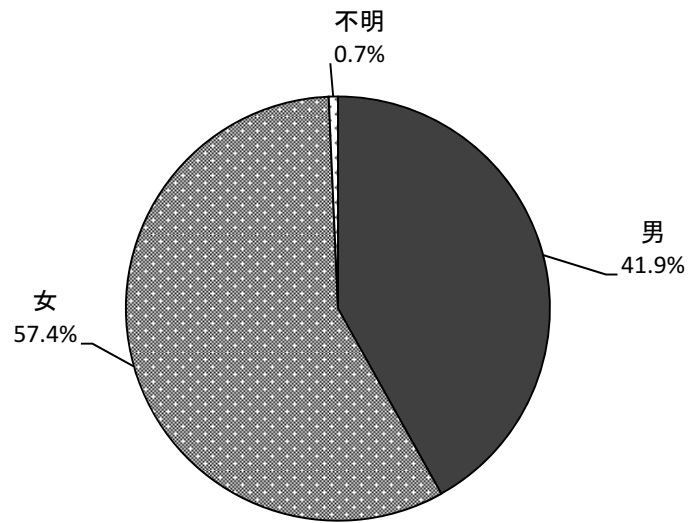
(2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。

(3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

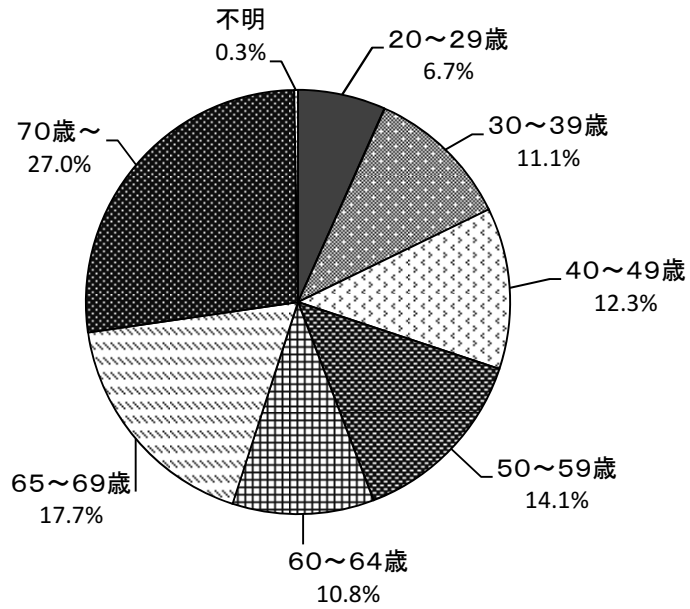
Ⅲ 集計分析結果

1 調査回答者の属性

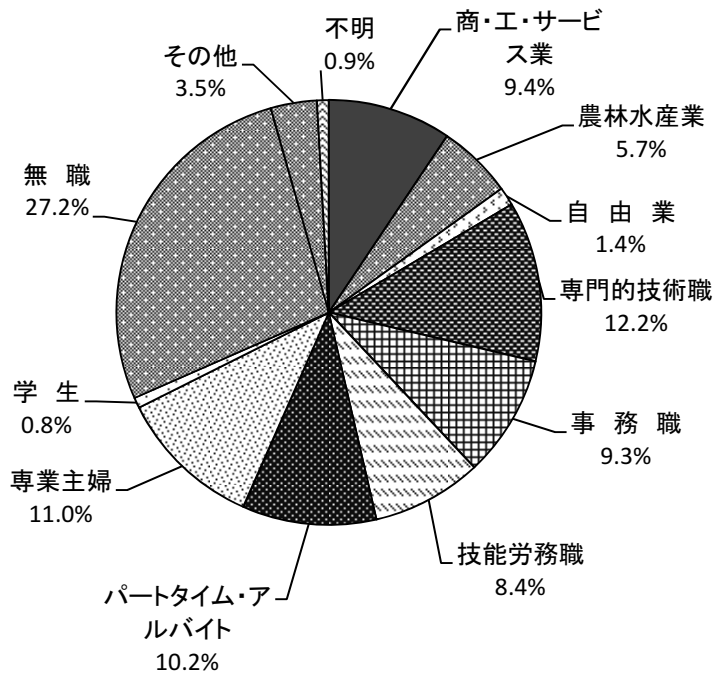
問1 性別構成



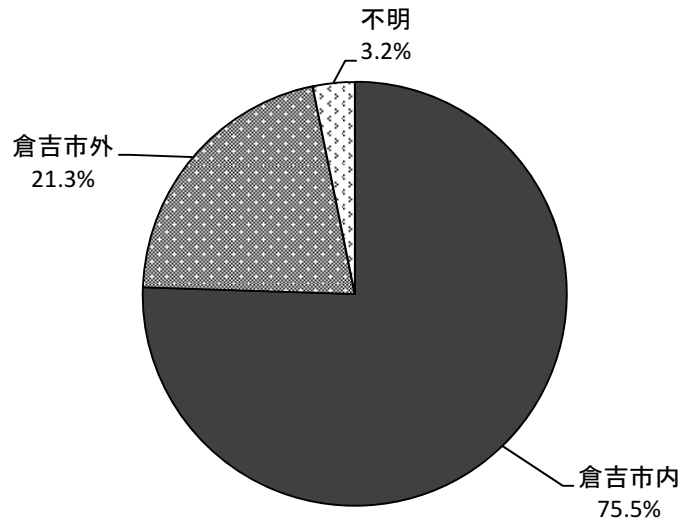
問2 年齢構成



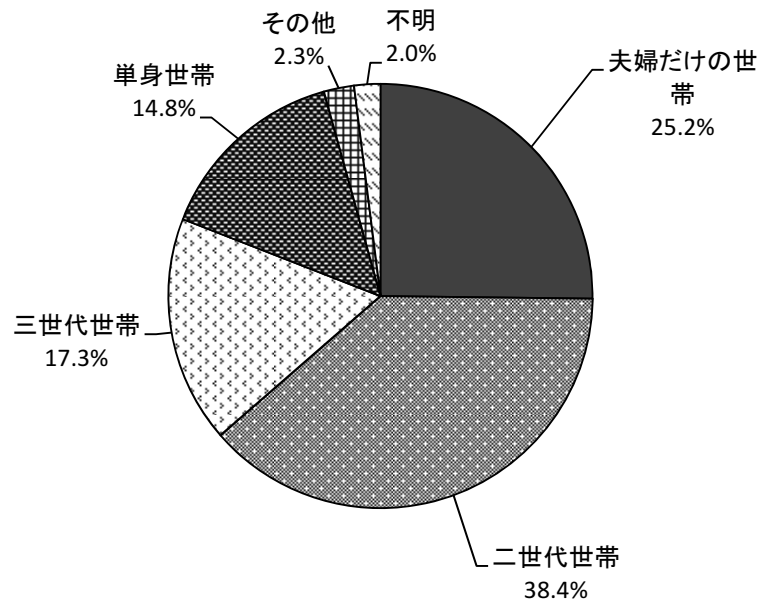
問3 職業構成



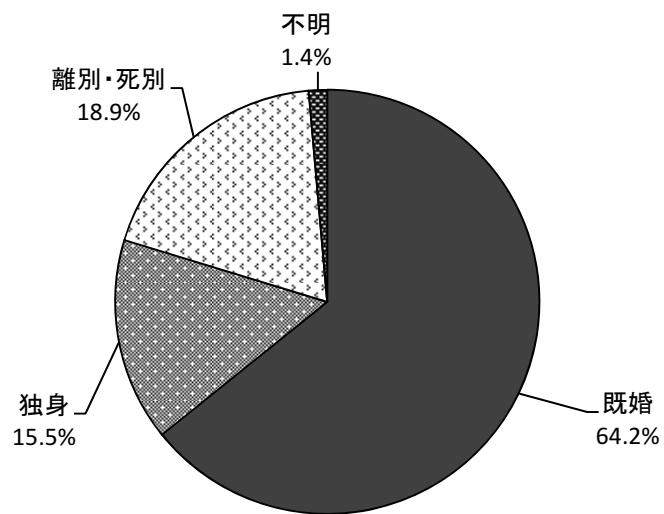
問4 勤務地



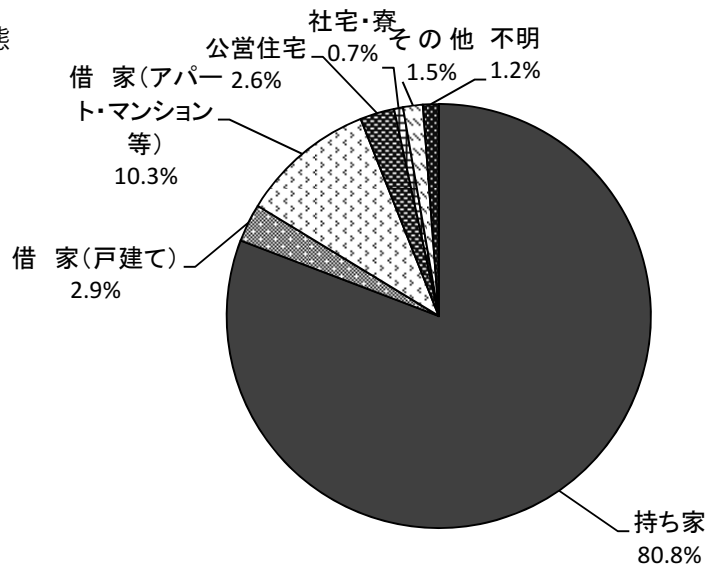
問5 家族構成



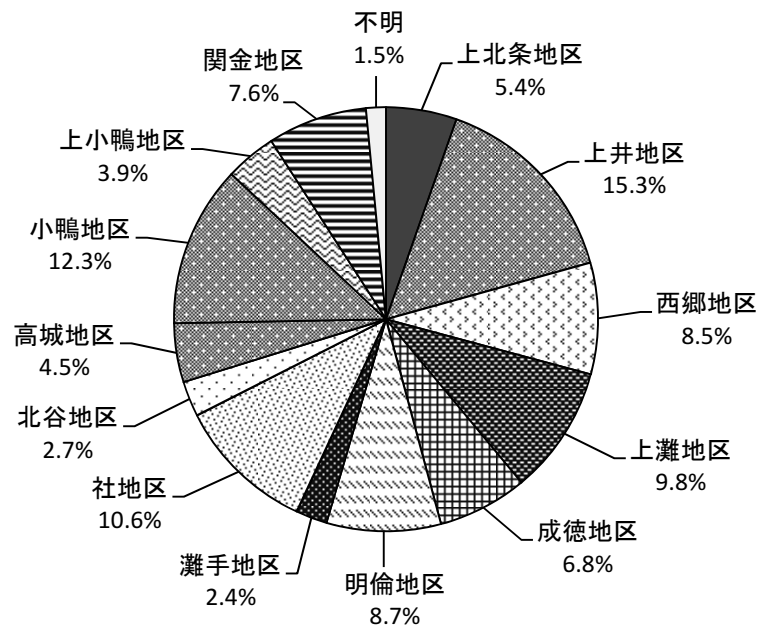
問6 婚姻状況



問7 住まいの形態



問8 地区構成



2 集計結果

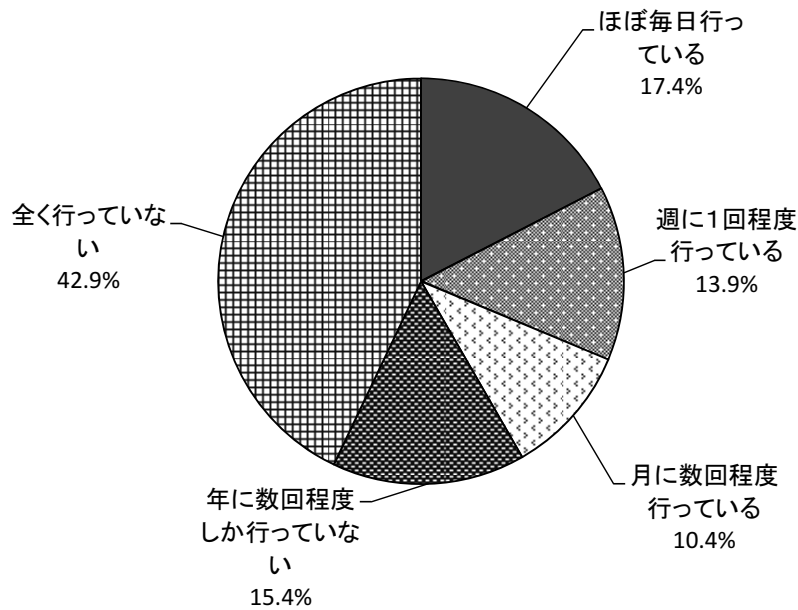
(1) あなたの日常生活について

問9① あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は41.7%（昨年44.1%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は58.3%（昨年55.9%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が45.3%、女性が39.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
	18.3%	15.6%	11.4%	14.7%	40.0%	計1130人
男						482人
女	16.8%	12.7%	9.6%	16.0%	44.9%	648人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、60～64歳代が50.4%と最も高く、次いで70歳以上が49.5%であるのに対し、30歳代は30.0%と最も低い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1134人
20～29	11.5%	11.5%	12.8%	19.2%	45.0%	78人
30～39	7.1%	15.0%	7.9%	23.6%	46.4%	127人
40～49	8.3%	11.8%	13.2%	16.0%	50.7%	144人
50～59	11.3%	16.3%	9.4%	19.3%	43.7%	160人
60～64	19.5%	18.7%	12.2%	13.0%	36.6%	123人
65～69	18.9%	12.9%	11.9%	11.0%	45.3%	201人
70～	28.6%	12.6%	8.3%	12.6%	37.9%	301人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、多くの地区で30～40%台であるのに対し、北谷地区は16.7%、高城地区24.0%という結果となっています。

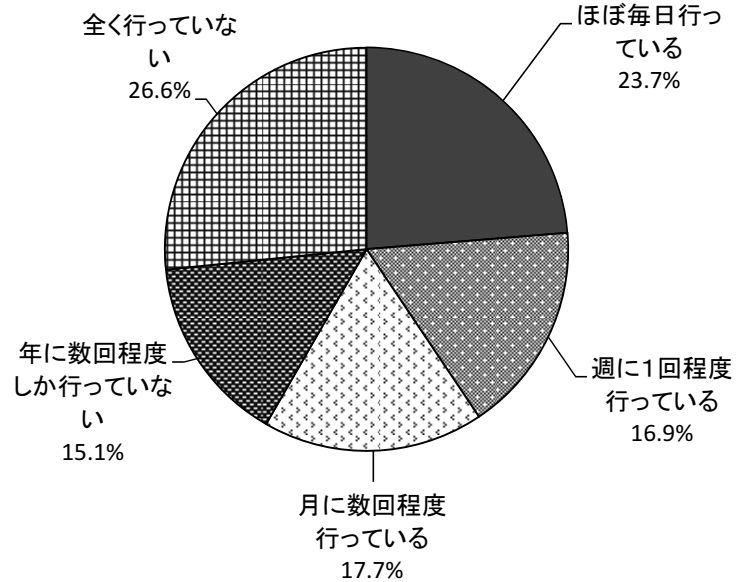
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1127人
上北条	19.4%	19.4%	8.1%	16.1%	37.0%	62人
上井	22.0%	16.4%	7.4%	11.3%	42.9%	177人
西郷	18.2%	15.2%	15.2%	19.2%	32.2%	99人
上灘	18.8%	19.6%	8.0%	12.5%	41.1%	112人
成徳	20.3%	13.9%	15.2%	16.4%	34.2%	79人
明倫	23.2%	10.1%	13.1%	14.1%	39.5%	99人
灘手	11.5%	15.4%	3.8%	30.8%	38.5%	26人
社	18.7%	13.0%	9.8%	12.2%	46.3%	123人
北谷	3.3%	6.7%	6.7%	26.7%	56.6%	30人
高城	10.0%	10.0%	4.0%	20.0%	56.0%	50人
小鴨	12.6%	11.9%	12.6%	18.5%	44.4%	135人
上小鴨	6.5%	15.2%	21.7%	13.0%	43.6%	46人
関金	18.0%	9.0%	7.9%	11.2%	53.9%	89人

問9② あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は58.3%（昨年62.1%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は41.7%（昨年37.9%）という結果になっています。



[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性は58.9%、女性が57.9%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1093人
男	24.8%	18.2%	15.9%	14.2%	26.9%	472人
女	22.7%	15.9%	19.3%	15.9%	26.2%	621人

[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、いずれの年代も50~60%台という結果になっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1097人
20~29	29.5%	23.1%	15.4%	12.8%	19.2%	78人
30~39	22.8%	19.7%	21.3%	14.2%	22.0%	127人
40~49	18.8%	23.5%	18.8%	16.0%	22.9%	144人
50~59	23.0%	13.7%	19.9%	18.0%	25.4%	161人
60~64	25.2%	20.3%	19.5%	12.2%	22.8%	123人
65~69	22.1%	15.4%	15.4%	17.9%	29.2%	195人
70~	25.7%	11.9%	16.0%	13.4%	33.0%	269人

[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、上北条地区は75.9%と最も高く、北谷、小鴨、関金地区は50%未満という結果になっています。

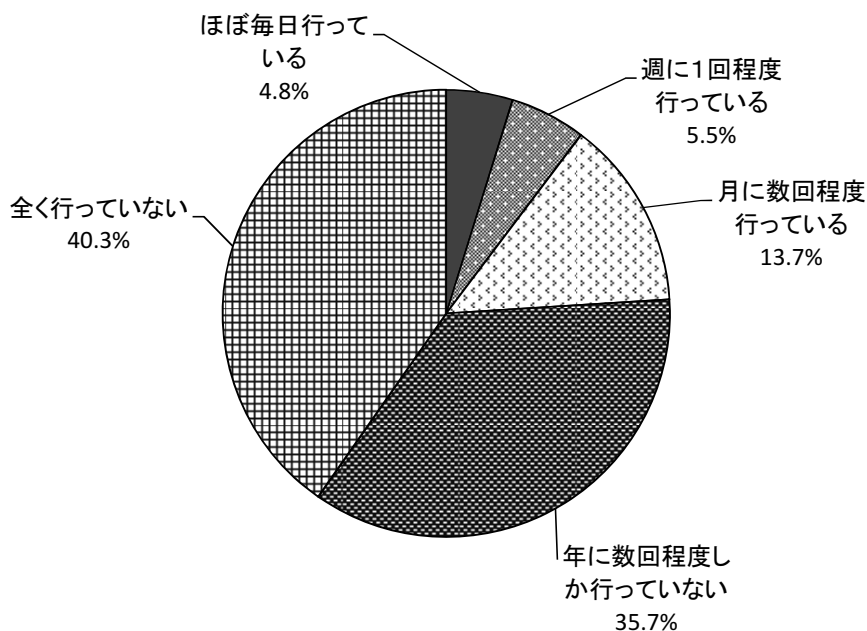
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度行っている	月に数回程 度行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	32.8%	25.9%	17.2%	10.3%	13.8%	計1090人 58人
上井	24.3%	16.8%	20.8%	13.9%	24.2%	173人
西郷	28.7%	20.2%	17.0%	12.8%	21.3%	94人
上灘	27.6%	15.2%	17.9%	15.2%	24.1%	112人
成徳	29.3%	20.0%	12.0%	14.7%	24.0%	75人
明倫	20.2%	16.0%	22.3%	14.9%	26.6%	94人
灘手	12.0%	20.0%	24.0%	24.0%	20.0%	25人
社	22.9%	17.8%	22.0%	11.9%	25.4%	118人
北谷	24.2%	10.3%	10.3%	10.3%	44.9%	29人
高城	20.8%	8.3%	22.9%	18.8%	29.2%	48人
小鴨	15.0%	18.8%	14.3%	20.3%	31.6%	133人
上小鴨	31.8%	11.4%	9.1%	13.6%	34.1%	44人
関金	21.8%	11.5%	13.8%	18.4%	34.5%	87人

問9③ あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は24.0%（昨年25.4%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は76.0%（昨年74.6%）という結果になっています。



[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が23.4%、女性が24.2%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1085人
男	5.9%	6.1%	11.4%	33.5%	43.1%	472人
女	3.8%	5.1%	15.3%	37.5%	38.3%	613人

[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの年代が20%台という結果に対し、50歳代は20%以下という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1088人
20～29	7.7%	3.8%	16.7%	29.5%	42.3%	78人
30～39	6.3%	6.3%	14.3%	31.0%	42.1%	126人
40～49	6.3%	3.5%	11.9%	37.1%	41.2%	143人
50～59	1.9%	5.6%	10.6%	45.9%	36.0%	161人
60～64	4.0%	8.9%	9.7%	45.1%	32.3%	124人
65～69	3.6%	5.7%	14.5%	32.6%	43.6%	193人
70～	4.9%	4.9%	16.7%	30.8%	42.7%	263人

[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの地区が20～30%台であるのに対し、灘手、北谷、高城、関金地区は20%未満という結果になっています。

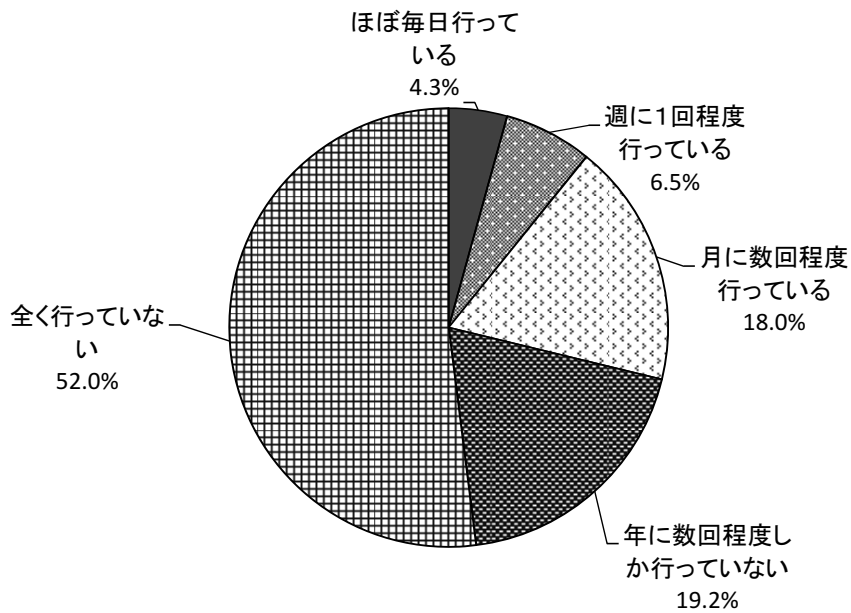
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1081人
上北条	3.4%	12.1%	22.4%	34.5%	27.6%	58人
上井	5.3%	5.8%	15.2%	32.7%	41.0%	171人
西郷	3.2%	3.2%	13.7%	45.2%	34.7%	95人
上灘	4.5%	5.4%	13.5%	37.8%	38.8%	111人
成徳	8.0%	8.0%	20.0%	29.3%	34.7%	75人
明倫	5.5%	8.8%	9.9%	38.4%	37.4%	91人
灘手	0.0%	12.0%	4.0%	48.0%	36.0%	25人
社	3.4%	5.1%	14.4%	37.3%	39.8%	118人
北谷	6.9%	3.4%	6.9%	37.9%	44.9%	29人
高城	2.1%	0.0%	16.7%	35.4%	45.8%	48人
小鴨	4.5%	3.8%	12.1%	32.6%	47.0%	132人
上小鴨	11.6%	4.7%	7.0%	25.6%	51.1%	43人
関金	4.7%	2.4%	10.6%	35.3%	47.0%	85人

問9④ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は28.8%（昨年37.6%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は71.2%（昨年62.4%）という結果になっています。



[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が26.9%であるのに対し、女性は30.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計483人
男	3.7%	7.4%	15.8%	20.0%	53.1%	215人
女	4.9%	5.6%	19.8%	19.0%	50.7%	268人

[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、多くの地区で20%台半ば～30%台後半であるのに対し、成徳、北谷、高城地区は20%未満という結果となっています。

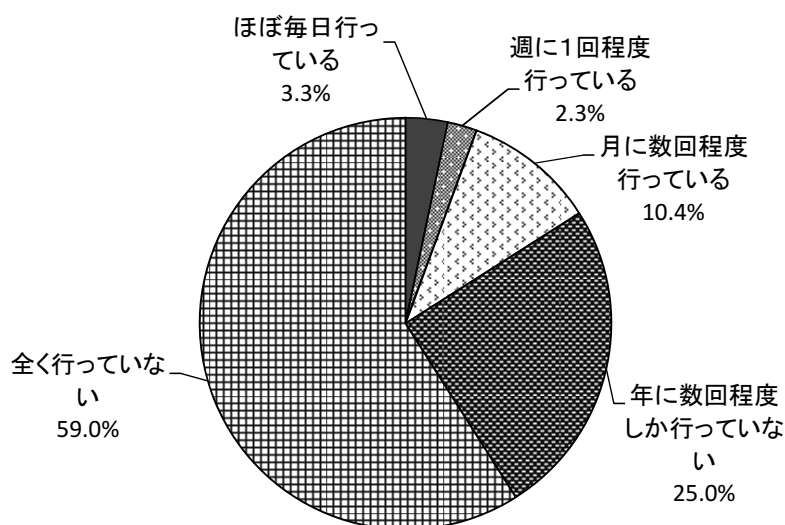
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計486人
上北条	9.1%	4.5%	22.7%	27.3%	36.4%	22人
上井	4.3%	8.6%	22.9%	20.0%	44.2%	70人
西郷	6.3%	6.3%	21.8%	9.4%	56.2%	32人
上灘	7.0%	0.0%	18.6%	25.6%	48.8%	43人
成徳	2.2%	6.5%	10.9%	23.9%	56.5%	46人
明倫	4.2%	12.5%	16.7%	12.5%	54.1%	48人
灘手	7.7%	7.7%	23.1%	30.8%	30.7%	13人
社	4.0%	2.0%	18.0%	26.0%	50.0%	50人
北谷	0.0%	0.0%	14.3%	21.4%	64.3%	14人
高城	4.5%	4.5%	9.1%	18.2%	63.7%	22人
小鴨	4.7%	6.3%	17.2%	14.1%	57.7%	64人
上小鴨	0.0%	11.1%	27.8%	11.1%	50.0%	18人
関金	2.3%	11.4%	15.9%	18.2%	52.2%	44人

問9⑤ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は16.0%（昨年18.2%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は84.0%（昨年81.8%）という結果になっています。



〔性別〕

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、男性が12.7%、女性が18.3%と女性がやや高い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計478人
男	2.8%	1.4%	8.5%	29.4%	57.9%	211人
女	3.7%	3.0%	11.6%	22.1%	59.6%	267人

〔地区別〕

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、30%以上が上北条と灘手の2地区であるのに対し、社・北谷地区は10%未満という結果になっています。

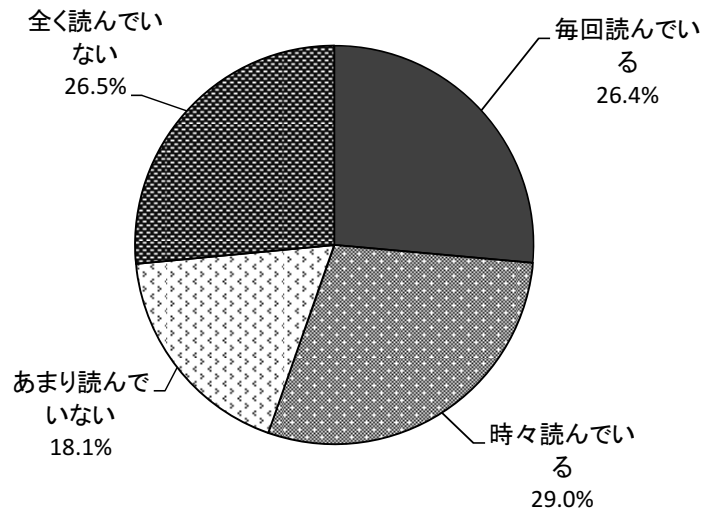
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程 度 行っている	月に数回程 度 行っている	年に数回程 度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計480人
上北条	13.6%	4.5%	18.2%	9.1%	54.6%	22人
上井	4.3%	0.0%	7.2%	23.2%	65.3%	69人
西郷	3.2%	3.2%	16.1%	25.8%	51.7%	31人
上灘	7.1%	0.0%	9.5%	31.0%	52.4%	42人
成徳	0.0%	4.3%	12.8%	23.4%	59.5%	47人
明倫	2.2%	4.3%	13.0%	13.0%	67.5%	46人
灘手	7.7%	0.0%	23.1%	38.4%	30.8%	13人
社	2.0%	0.0%	4.1%	28.6%	65.3%	49人
北谷	0.0%	0.0%	7.1%	35.7%	57.2%	14人
高城	4.5%	0.0%	9.1%	27.3%	59.1%	22人
小鴨	1.6%	6.3%	9.5%	20.6%	62.0%	63人
上小鴨	5.3%	0.0%	10.5%	36.8%	47.4%	19人
関金	0.0%	2.3%	9.3%	34.9%	53.5%	43人

問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は55.4%（昨年53.9%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は44.6%（昨年46.1%）という結果になっています。



[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は45.8%であるのに対し、女性が62.5%という高い結果になっています。

	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1143人
男	18.9%	26.9%	18.3%	35.9%	487人
女	32.2%	30.3%	18.0%	19.5%	656人

[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの年代で50～60%台であるのに対し、20代は18.0%という結果になっています。

	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1147人
20～29	2.6%	15.4%	20.5%	61.5%	78人
30～39	25.2%	16.5%	16.5%	41.8%	127人
40～49	28.5%	25.0%	16.0%	30.5%	144人
50～59	24.1%	27.2%	22.2%	26.5%	162人
60～64	24.8%	33.6%	17.6%	24.0%	125人
65～69	32.7%	34.1%	17.1%	16.1%	205人
70～	30.0%	35.0%	18.0%	17.0%	306人

[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、北谷地区80.6%、灘手地区74.1%と高く、上井、小鴨地区が50%未満という結果になっています。

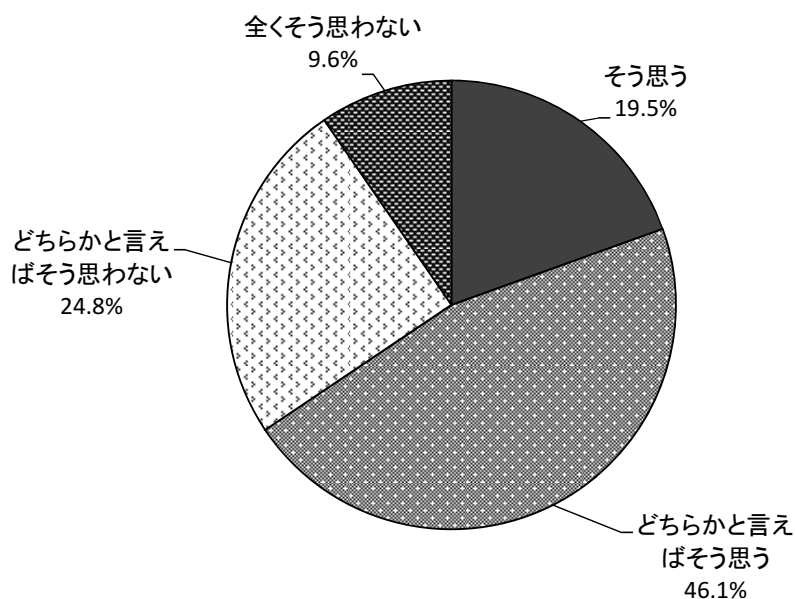
	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいな い	全く 読んでいな い	計1140人
上北条	27.4%	29.0%	19.4%	24.2%	62人
上井	18.5%	30.3%	16.3%	34.9%	178人
西郷	30.3%	27.3%	18.2%	24.2%	99人
上灘	19.3%	30.7%	18.4%	31.6%	114人
成徳	25.3%	26.6%	21.5%	26.6%	79人
明倫	34.7%	26.7%	19.8%	18.8%	101人
灘手	44.5%	29.6%	7.4%	18.5%	27人
社	27.6%	28.5%	16.3%	27.6%	123人
北谷	51.6%	29.0%	12.9%	6.5%	31人
高城	38.5%	28.8%	25.0%	7.7%	52人
小鴨	15.6%	31.9%	19.1%	33.4%	141人
上小鴨	35.5%	28.9%	20.0%	15.6%	45人
関金	29.5%	29.5%	18.2%	22.8%	88人

問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.6%（昨年64.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は34.4%（昨年35.7%）という結果になっています。



[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は59.7%であるのに対し、女性が70.2%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全く そう思わない	
					計1146人
男	18.3%	41.4%	28.8%	11.5%	486人
女	20.2%	50.0%	21.8%	8.0%	660人

[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も60%~70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全く そう思わない	
					計1150人
20~29	26.0%	45.4%	22.1%	6.5%	77人
30~39	24.4%	43.4%	22.8%	9.4%	127人
40~49	20.1%	48.7%	24.3%	6.9%	144人
50~59	13.6%	50.6%	25.9%	9.9%	162人
60~64	22.6%	50.0%	16.1%	11.3%	124人
65~69	18.4%	43.8%	29.1%	8.7%	206人
70~	17.7%	44.2%	26.5%	11.6%	310人

[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、地区によってバラつきが見られ灘手地区は85.2%と高く、北谷51.6%、成徳51.9%という結果になっています。

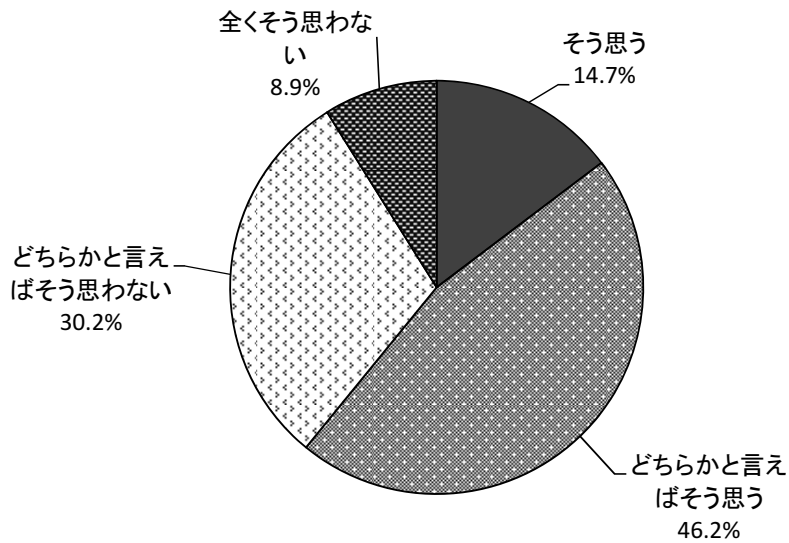
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全く そう思わない	
					計1143人
上北条	22.2%	47.7%	22.2%	7.9%	63人
上井	24.0%	48.1%	21.8%	6.1%	179人
西郷	29.9%	44.4%	17.5%	8.2%	97人
上灘	18.4%	47.4%	21.9%	12.3%	114人
成徳	13.9%	38.0%	34.2%	13.9%	79人
明倫	19.8%	46.6%	26.7%	6.9%	101人
灘手	29.6%	55.6%	11.1%	3.7%	27人
社	20.3%	54.5%	17.9%	7.3%	123人
北谷	3.2%	48.4%	35.5%	12.9%	31人
高城	15.4%	53.9%	26.9%	3.8%	52人
小鴨	14.1%	44.3%	27.5%	14.1%	142人
上小鴨	15.2%	41.3%	26.1%	17.4%	46人
関金	18.0%	36.0%	34.8%	11.2%	89人

問12 倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言え
ばそう思う
3. どちらかと言え
ばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は60.9%（昨年68.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は39.1%（昨年31.9%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が58.2%、女性が62.8%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1135人
男	13.7%	44.5%	30.4%	11.4%	481人
女	15.6%	47.2%	30.0%	7.2%	654人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で60%台～70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1139人
20～29	19.2%	41.1%	28.2%	11.5%	78人
30～39	11.8%	44.9%	30.7%	12.6%	127人
40～49	13.4%	35.2%	39.4%	12.0%	142人
50～59	13.1%	45.0%	35.0%	6.9%	160人
60～64	11.5%	50.8%	29.5%	8.2%	122人
65～69	12.8%	47.8%	30.0%	9.4%	203人
70～	18.2%	51.2%	24.1%	6.5%	307人

[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、上小鴨地区は39.2%という結果になっています。

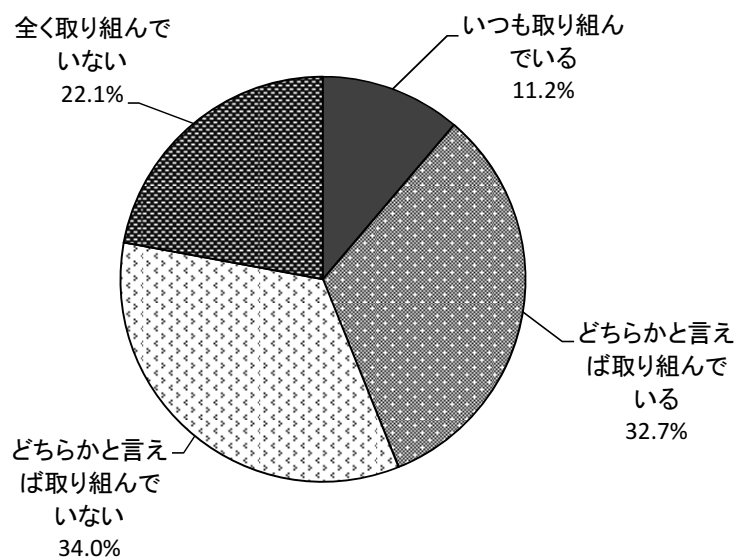
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全く そう思わない	
					計1133人
上北条	9.5%	47.7%	34.9%	7.9%	63人
上井	13.1%	52.1%	23.4%	11.4%	175人
西郷	22.2%	40.5%	24.2%	13.1%	99人
上灘	16.8%	38.1%	34.5%	10.6%	113人
成徳	25.3%	43.0%	26.6%	5.1%	79人
明倫	16.0%	49.0%	25.0%	10.0%	100人
灘手	7.4%	37.0%	44.5%	11.1%	27人
社	12.3%	49.1%	32.0%	6.6%	122人
北谷	13.3%	53.4%	30.0%	3.3%	30人
高城	7.7%	61.6%	28.8%	1.9%	52人
小鴨	18.6%	43.5%	29.3%	8.6%	140人
上小鴨	4.3%	34.9%	47.8%	13.0%	46人
関金	9.2%	47.1%	36.8%	6.9%	87人

問13 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言え
ば取り組んでいる
3. どちらかと言え
ば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言え
ば取り組んでいる」と答えた人は43.9%（昨年45.4%）で、「3. どちらかと言え
ば取り組んでいない」「4. 全く
取り組んでいない」と答えた人は56.1%（昨年54.6%）という結果になっています。



〔性別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が44.7%、女性が43.5%と男女間に差は見られませんでした。

	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1145人
男	12.8%	31.9%	31.9%	23.4%	483人
女	10.1%	33.4%	35.2%	21.3%	662人

〔年代別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの年代で30～40%台であるのに対し、60歳以上は50%を超える結果となっています。

	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1149人
20～29	9.1%	23.4%	37.6%	29.9%	77人
30～39	9.4%	25.2%	39.4%	26.0%	127人
40～49	3.5%	28.5%	39.5%	28.5%	144人
50～59	6.8%	27.2%	41.9%	24.1%	162人
60～64	12.9%	38.0%	30.6%	18.5%	124人
65～69	11.7%	37.6%	34.1%	16.6%	205人
70～	17.1%	38.0%	25.2%	19.7%	310人

〔地区別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で30%台半ば～50%台前半であるのに対し、北谷地区は25.9%という結果となっています。

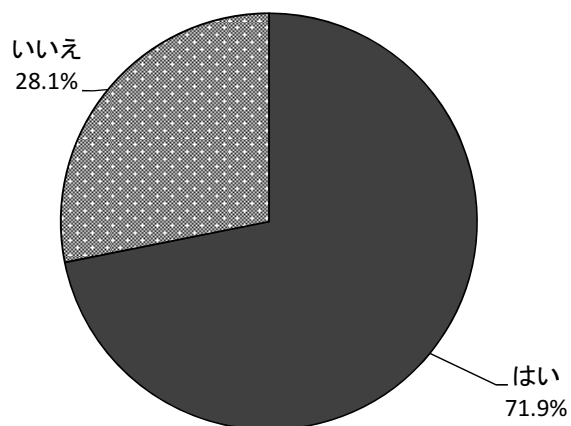
	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1142人
上北条	14.3%	36.5%	31.7%	17.5%	63人
上井	15.2%	35.9%	23.6%	25.3%	178人
西郷	17.2%	25.3%	37.3%	20.2%	99人
上灘	11.4%	33.3%	36.0%	19.3%	114人
成徳	16.9%	32.5%	35.0%	15.6%	77人
明倫	7.8%	37.3%	33.3%	21.6%	102人
灘手	11.1%	40.8%	29.6%	18.5%	27人
社	9.8%	34.1%	40.7%	15.4%	123人
北谷	6.5%	19.4%	48.3%	25.8%	31人
高城	5.8%	28.8%	36.6%	28.8%	52人
小鴨	7.0%	31.7%	36.7%	24.6%	142人
上小鴨	6.7%	40.0%	28.9%	24.4%	45人
関金	10.1%	29.2%	31.5%	29.2%	89人

問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

〔全体〕

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は71.9%（昨年69.0%）で、持っていないと答えた人は28.1%（昨年31.0%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が67.4%、女性が74.9%と女性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1141人
男	67.6%	32.4%	485人
女	74.8%	25.2%	656人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、70歳以上が89.6%と最も高く、20代の47.4%が最も低い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1145人
20～29	47.4%	52.6%	78人
30～39	57.8%	42.2%	128人
40～49	54.5%	45.5%	143人
50～59	61.1%	38.9%	162人
60～64	73.4%	26.6%	124人
65～69	84.2%	15.8%	202人
70～	89.6%	10.4%	308人

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、いずれの地区も60～70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

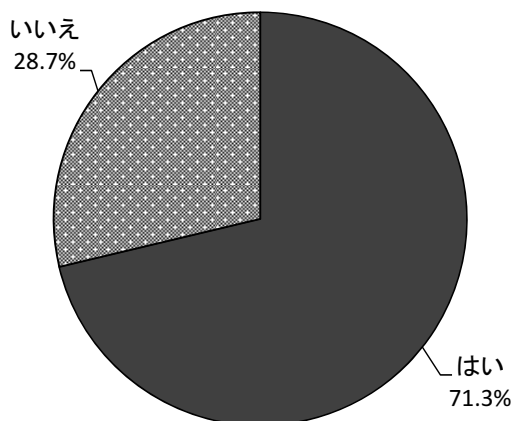
	はい	いいえ	
			計1133人
上北条	76.2%	23.8%	63人
上井	68.7%	31.3%	179人
西郷	66.7%	33.3%	96人
上灘	72.6%	27.4%	113人
成徳	77.3%	22.7%	75人
明倫	71.6%	28.4%	102人
灘手	64.3%	35.7%	28人
社	73.6%	26.4%	121人
北谷	71.0%	29.0%	31人
高城	66.7%	33.3%	51人
小鴨	75.2%	24.8%	141人
上小鴨	79.5%	20.5%	44人
関金	74.2%	25.8%	89人

問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は71.3%（昨年70.2%）、受診していないと答えた人は28.7%（昨年29.8%）という結果になっています。



[性別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が75.3%、女性が68.4%と男性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1136人
男	75.3%	24.7%	485人
女	68.4%	31.6%	651人

[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、いずれの年代も60～70%台という結果になっています。

	はい	いいえ	計1139人
20～29	64.1%	35.9%	78人
30～39	74.8%	25.2%	127人
40～49	80.3%	19.7%	142人
50～59	80.4%	19.6%	163人
60～64	72.6%	27.4%	124人
65～69	64.0%	36.0%	203人
70～	67.2%	32.8%	302人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの地区で60%台前半～70%台前半であるのに対し、上北条地区は81.0%、北谷地区は80.6%という結果になっています。

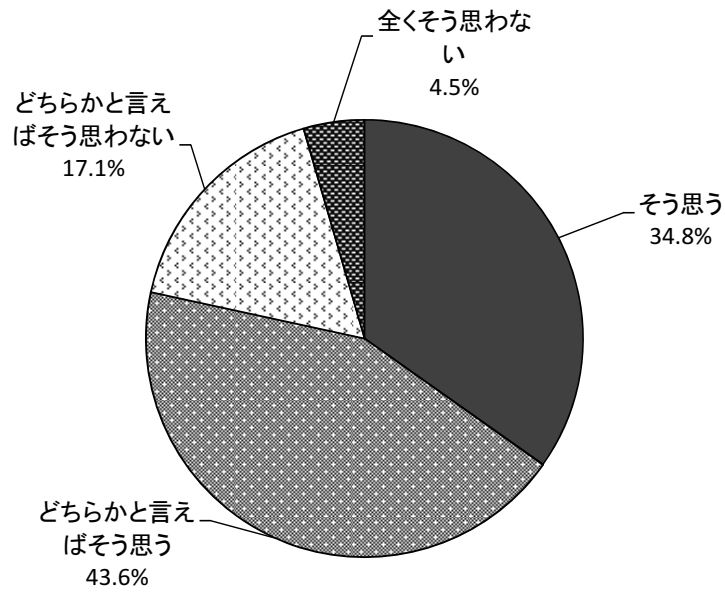
	はい	いいえ	計1128人
上北条	81.0%	19.0%	63人
上井	72.5%	27.5%	178人
西郷	73.2%	26.8%	97人
上灘	74.3%	25.7%	113人
成徳	70.3%	29.7%	74人
明倫	64.4%	35.6%	101人
灘手	71.4%	28.6%	28人
社	69.2%	30.8%	120人
北谷	80.6%	19.4%	31人
高城	67.3%	32.7%	52人
小鴨	71.7%	28.3%	138人
上小鴨	61.4%	38.6%	44人
関金	73.0%	27.0%	89人

問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は78.4%（昨年82.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は21.6%（昨年17.4%）という結果になっています。



【性別】

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が78.1%、女性が78.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1130人
男	39.9%	38.2%	17.8%	4.1%	482人
女	30.9%	47.6%	16.7%	4.8%	648人

【年代別】

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの年代も70～80%台という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1133人
20～29	35.9%	43.6%	14.1%	6.4%	78人
30～39	29.7%	50.0%	15.6%	4.7%	128人
40～49	28.0%	49.6%	18.9%	3.5%	143人
50～59	23.1%	51.3%	20.0%	5.6%	160人
60～64	32.8%	40.1%	19.7%	7.4%	122人
65～69	39.9%	37.9%	19.7%	2.5%	203人
70～	43.5%	38.8%	13.7%	4.0%	299人

[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、多くの地区で70%台半ば～90%台前半と高い結果になっていますが、関金地区は63.0%と低い結果となっています。

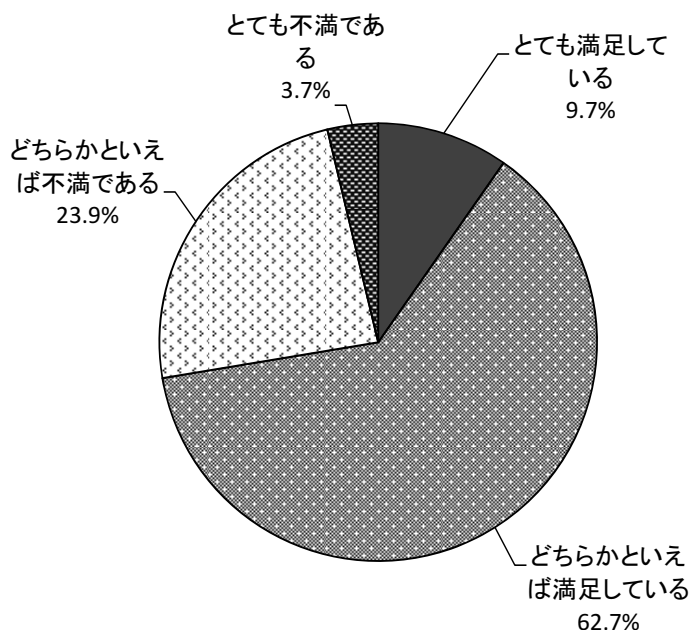
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	計1121人
上北条	38.1%	41.3%	14.3%	6.3%	63人
上井	34.7%	45.4%	15.9%	4.0%	176人
西郷	40.7%	32.7%	18.4%	8.2%	98人
上灘	39.3%	45.5%	9.8%	5.4%	112人
成徳	49.3%	39.7%	9.6%	1.4%	73人
明倫	35.4%	43.4%	18.2%	3.0%	99人
灘手	24.0%	68.0%	8.0%	0.0%	25人
社	33.3%	45.1%	18.3%	3.3%	120人
北谷	35.5%	54.8%	6.5%	3.2%	31人
高城	43.2%	35.3%	17.6%	3.9%	51人
小鴨	27.9%	47.1%	21.4%	3.6%	140人
上小鴨	36.4%	38.6%	20.5%	4.5%	44人
関金	18.0%	45.0%	30.3%	6.7%	89人

問17 あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. とても不満である

[全体]

「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は72.4%（昨年75.7%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. とても不満である」と答えた人は27.6%（昨年24.3%）という結果になっています。



[性別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、男性が72.5%、女性が72.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1115人
男	10.6%	61.9%	24.0%	3.5%	479人
女	8.8%	63.5%	23.9%	3.8%	636人

[年代別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、多くの年代で60%台～70%台に対し70歳以上は83.0%と高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1119人
20～29	6.5%	59.7%	28.6%	5.2%	77人
30～39	7.0%	57.0%	30.5%	5.5%	128人
40～49	7.0%	57.3%	28.7%	7.0%	143人
50～59	3.1%	64.4%	27.5%	5.0%	160人
60～64	5.8%	60.9%	28.3%	5.0%	120人
65～69	10.2%	67.0%	21.8%	1.0%	197人
70～	17.7%	65.3%	15.3%	1.7%	294人

[地区別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、いずれの地区も60～70%台であるのに対し、北谷地区は87.1%、成徳地区83.3%という結果になっています。

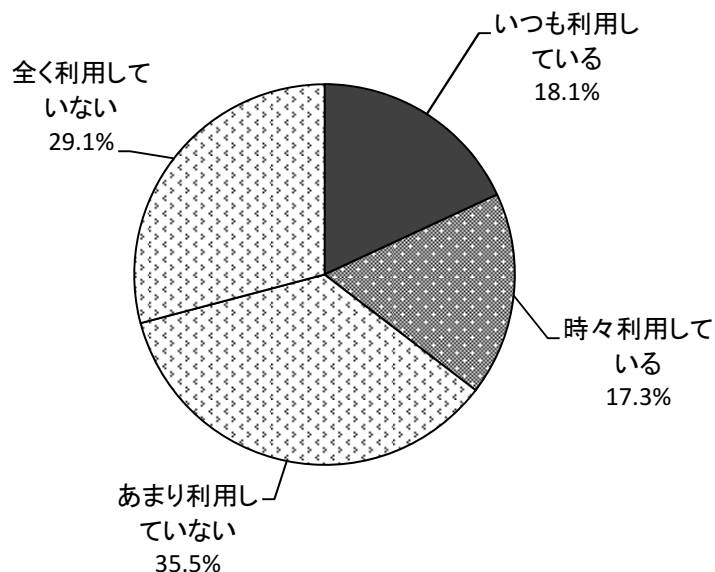
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1108人
上北条	4.8%	71.0%	22.6%	1.6%	62人
上井	11.0%	55.5%	27.7%	5.8%	173人
西郷	8.2%	63.0%	21.6%	7.2%	97人
上灘	10.6%	62.9%	21.2%	5.3%	113人
成徳	13.9%	69.4%	15.3%	1.4%	72人
明倫	10.0%	63.0%	23.0%	4.0%	100人
灘手	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	24人
社	8.3%	68.4%	20.8%	2.5%	120人
北谷	12.9%	74.2%	12.9%	0.0%	31人
高城	14.3%	65.3%	18.4%	2.0%	49人
小鴨	10.9%	58.0%	28.2%	2.9%	138人
上小鴨	0.0%	62.7%	32.6%	4.7%	43人
関金	4.7%	64.0%	27.8%	3.5%	86人

問18 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は35.4%（昨年63.4%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は64.6%（昨年36.6%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が32.3%、女性が37.8%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1137人
男	17.2%	15.1%	37.1%	30.6%	483人
女	18.8%	19.0%	34.4%	27.8%	654人

[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、30歳代以降年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では49.3%と最も高い結果となっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1141人
20～29	6.5%	24.7%	26.0%	42.8%	77人
30～39	8.6%	14.8%	39.9%	36.7%	128人
40～49	11.2%	14.7%	38.4%	35.7%	143人
50～59	16.1%	14.9%	37.9%	31.1%	161人
60～64	16.9%	16.9%	36.4%	29.8%	124人
65～69	19.8%	14.9%	46.5%	18.8%	202人
70～	28.8%	20.6%	25.8%	24.8%	306人

[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、灘手地区は25.9%と最も低く、明倫、小鴨、上小鴨、関金地区は30%未満という結果となっています。

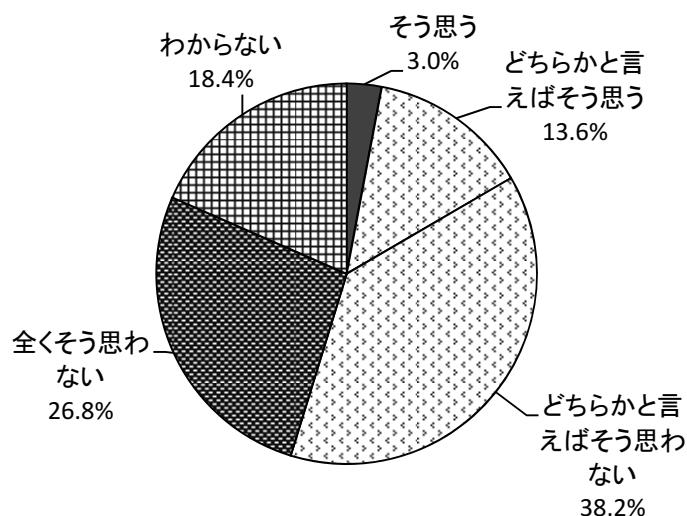
	いつも 利用してい る	時々 利用してい る	あまり 利用してい ない	全く 利用してい ない	
					計1130人
上北条	19.0%	19.0%	41.4%	20.6%	63人
上井	30.8%	17.3%	27.9%	24.0%	179人
西郷	31.0%	16.5%	30.9%	21.6%	97人
上灘	12.5%	20.5%	34.9%	32.1%	112人
成徳	24.0%	20.0%	41.3%	14.7%	75人
明倫	10.8%	16.7%	42.1%	30.4%	102人
灘手	11.1%	14.8%	37.1%	37.0%	27人
社	14.0%	16.5%	35.6%	33.9%	121人
北谷	12.9%	19.4%	45.1%	22.6%	31人
高城	12.0%	20.0%	28.0%	40.0%	50人
小鴨	13.6%	15.7%	40.0%	30.7%	140人
上小鴨	18.2%	9.1%	38.6%	34.1%	44人
関金	10.1%	18.0%	30.3%	41.6%	89人

問19 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は16.6%（昨年37.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は65.0%（昨年48.6%）という結果になっています。



〔性別〕

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が14.7%、女性が17.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1138人
男	2.9%	11.8%	36.8%	32.0%	16.5%	485人
女	3.1%	14.7%	39.3%	23.1%	19.8%	653人

〔年代別〕

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの年代で10～20%台であるのに対し、40歳代は7.7%と最も低い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1142人
20～29	1.3%	14.1%	38.4%	24.4%	21.8%	78人
30～39	1.6%	8.6%	34.3%	34.4%	21.1%	128人
40～49	0.7%	7.0%	44.7%	37.8%	9.8%	143人
50～59	2.5%	9.2%	39.2%	32.5%	16.6%	163人
60～64	1.6%	18.7%	38.2%	30.9%	10.6%	123人
65～69	3.0%	10.3%	41.4%	20.7%	24.6%	203人
70～	5.9%	21.4%	34.2%	18.4%	20.1%	304人

〔地区別〕

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、いずれの地区も10～20%台という結果になっています。

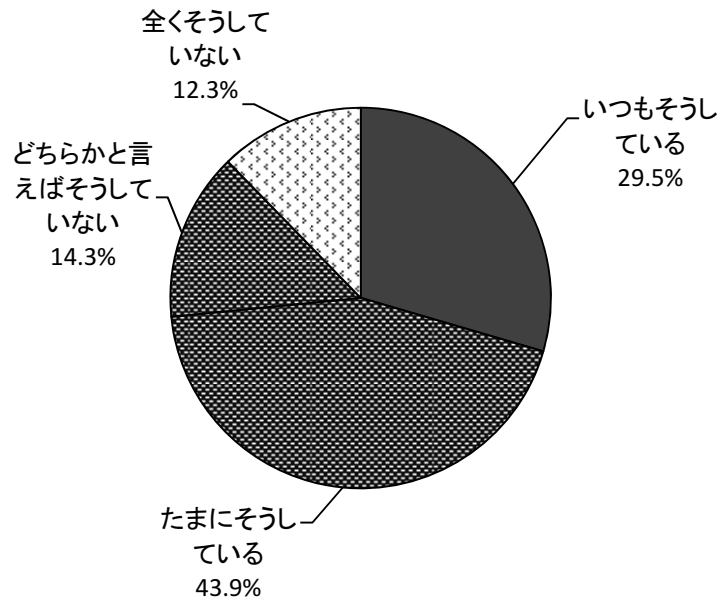
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1131人
上北条	3.2%	12.7%	49.2%	23.8%	11.1%	63人
上井	5.0%	12.8%	36.4%	31.3%	14.5%	179人
西郷	5.1%	21.4%	39.9%	21.4%	12.2%	98人
上灘	0.9%	9.7%	38.1%	33.6%	17.7%	113人
成徳	4.0%	18.7%	36.0%	20.0%	21.3%	75人
明倫	6.0%	6.0%	36.0%	24.0%	28.0%	100人
灘手	3.6%	10.7%	46.4%	25.0%	14.3%	28人
社	0.0%	20.7%	39.6%	24.8%	14.9%	121人
北谷	3.2%	12.9%	41.9%	22.6%	19.4%	31人
高城	5.9%	13.7%	41.2%	19.6%	19.6%	51人
小鴨	0.7%	11.5%	41.1%	30.9%	15.8%	139人
上小鴨	2.3%	13.6%	31.8%	36.4%	15.9%	44人
関金	1.1%	12.4%	29.2%	23.6%	33.7%	89人

問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。

1. いつもそうしている
2. たまにそうしている
3. どちらかと言えばそうしていない
4. 全くそうしていない

【全体】

「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人は73.4%（昨年70.9%）で、「3. どちらかと言えばそうしていない」「4. 全くそうしていない」と答えた人は26.6%（昨年29.1%）という結果になっています。



【性別】

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、男性が64.4%に対し、女性は80.2%と女性が高い結果になっています。

	いつも そうしてい る	たまに そうしてい る	どちらか と 言 え ば そ う し て い な い	全く そ う し て い な い	
					計1141人
男	17.7%	46.7%	16.9%	18.7%	486人
女	38.5%	41.7%	12.2%	7.6%	655人

[年代別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、20歳代は52.5%と最も低い結果に対し、70歳以上では83.0%と最も高い結果になっています。

	いつも そうしてい る	たまに そうしてい る	どちらか と 言えば そうしてい ない	全く そうしてい ない	
					計1145人
20～29	6.4%	46.1%	16.7%	30.8%	78人
30～39	11.7%	44.6%	20.3%	23.4%	128人
40～49	19.6%	48.2%	13.3%	18.9%	143人
50～59	20.9%	49.7%	15.3%	14.1%	163人
60～64	33.3%	45.6%	13.8%	7.3%	123人
65～69	38.2%	42.7%	10.8%	8.3%	204人
70～	45.1%	37.9%	13.7%	3.3%	306人

[地区別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、多くの地区で60～70%台であるのに対し、高城・明倫地区は80%以上と高い結果になっています。

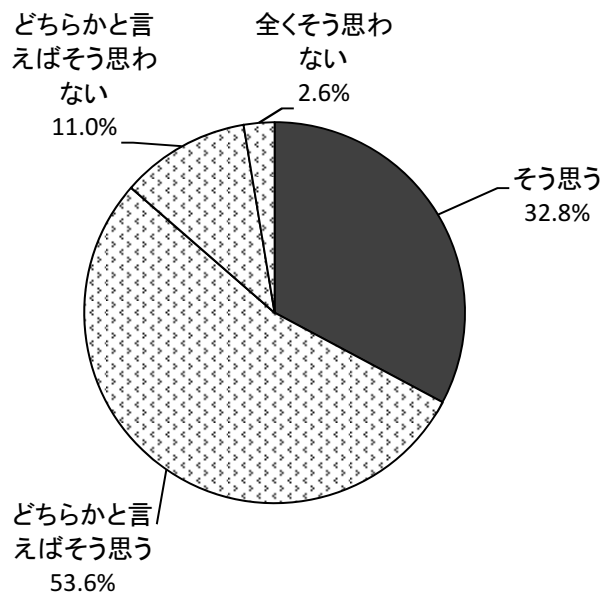
	いつも そうしてい る	たまに そうしてい る	どちらか と 言えば そうしてい ない	全く そうしてい ない	
					計1134人
上北条	25.4%	47.6%	12.7%	14.3%	63人
上井	25.1%	44.7%	13.4%	16.8%	179人
西郷	27.5%	48.0%	14.3%	10.2%	98人
上灘	29.2%	46.0%	13.3%	11.5%	113人
成徳	37.3%	38.7%	16.0%	8.0%	75人
明倫	41.2%	41.2%	10.8%	6.8%	102人
灘手	17.9%	46.4%	21.4%	14.3%	28人
社	25.6%	43.8%	15.7%	14.9%	121人
北谷	22.6%	41.9%	29.0%	6.5%	31人
高城	34.6%	50.0%	9.6%	5.8%	52人
小鴨	33.3%	41.2%	14.2%	11.3%	141人
上小鴨	25.6%	44.1%	14.0%	16.3%	43人
関金	31.8%	42.0%	14.8%	11.4%	88人

問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は86.4%（昨年86.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は13.6%（昨年13.7%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が85.5%、女性が86.8%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1136人
男	31.2%	54.3%	11.6%	2.9%	484人
女	33.6%	53.2%	10.7%	2.5%	652人

[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、40歳以上で85%以上と高いのに対し、20～30歳代は75%以下という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1140人
20～29	10.3%	61.5%	23.1%	5.1%	78人
30～39	24.4%	47.3%	22.0%	6.3%	127人
40～49	26.6%	59.4%	11.2%	2.8%	143人
50～59	24.1%	60.5%	14.2%	1.2%	162人
60～64	26.6%	60.5%	11.3%	1.6%	124人
65～69	37.3%	55.8%	5.9%	1.0%	204人
70～	48.7%	43.7%	5.0%	2.6%	302人

[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、いずれの地区も70%以上という高い結果になっています。

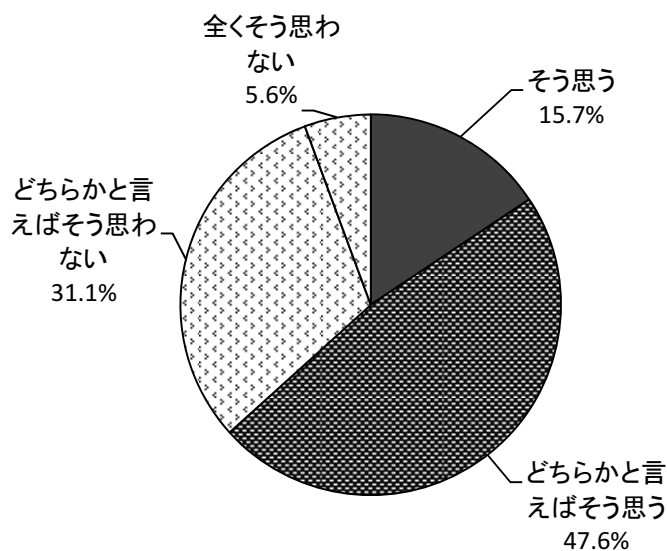
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全くそう思 わない	
					計1129人
上北条	38.1%	50.8%	11.1%	0.0%	63人
上井	28.7%	59.0%	11.2%	1.1%	178人
西郷	29.9%	58.8%	7.2%	4.1%	97人
上灘	32.1%	56.3%	8.9%	2.7%	112人
成徳	44.5%	41.9%	9.5%	4.1%	74人
明倫	43.0%	51.0%	6.0%	0.0%	100人
灘手	29.6%	59.3%	7.4%	3.7%	27人
社	37.2%	49.6%	10.7%	2.5%	121人
北谷	22.6%	64.4%	6.5%	6.5%	31人
高城	38.5%	55.8%	3.8%	1.9%	52人
小鴨	28.4%	54.6%	14.2%	2.8%	141人
上小鴨	18.2%	52.3%	22.7%	6.8%	44人
関金	31.5%	46.1%	20.2%	2.2%	89人

問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言え
ばそう思う
3. どちらかと言え
ばそう思わない
4. 全くそう思わ
ない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言え
ばそう思う」と答えた人は63.3%（昨年
60.8%）で、「3. どちらかと言え
ばそう思わない」「4. 全くそう思わ
ない」と答えた人は36.7%（昨年39.2%）
という結果になっています。



〔性別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が60.2%、女性が65.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1129人
男	14.8%	45.4%	33.8%	6.0%	480人
女	16.2%	49.4%	29.3%	5.1%	649人

〔年代別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向にあり、20歳代は41.0%と最も低く、70歳以上では70.9%という最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1133人
20～29	5.1%	35.9%	50.0%	9.0%	78人
30～39	14.3%	38.1%	40.5%	7.1%	126人
40～49	14.8%	48.6%	30.3%	6.3%	142人
50～59	8.0%	55.0%	32.1%	4.9%	162人
60～64	10.6%	57.7%	24.4%	7.3%	123人
65～69	17.2%	47.3%	32.5%	3.0%	203人
70～	24.1%	46.8%	23.7%	5.4%	299人

〔地区別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、明倫地区は72.2%と最も高く、灘手地区は48.2%と最も低い結果になっています。

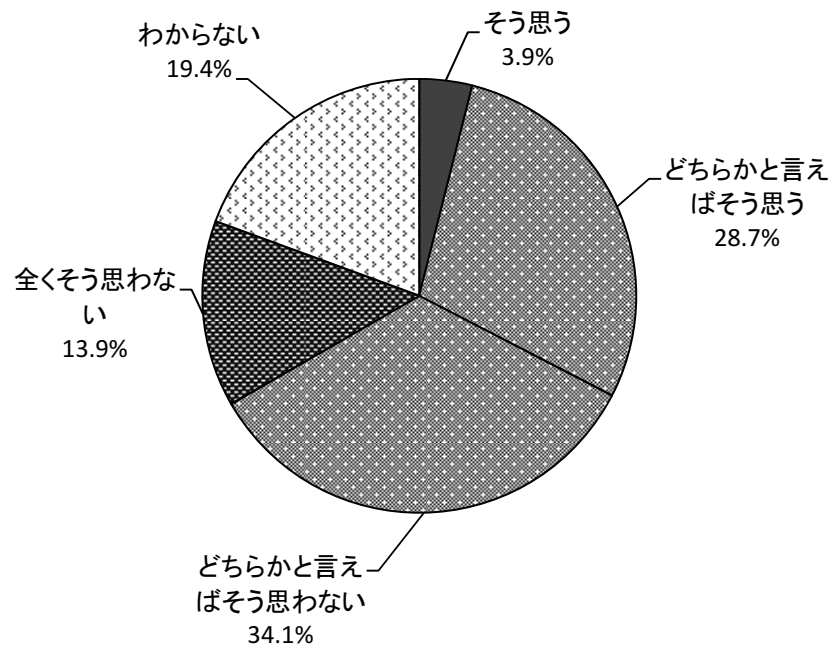
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1123人
上北条	16.1%	51.6%	25.8%	6.5%	62人
上井	10.2%	50.8%	32.8%	6.2%	177人
西郷	17.3%	53.1%	23.5%	6.1%	98人
上灘	13.4%	50.9%	25.0%	10.7%	112人
成徳	20.3%	37.8%	36.5%	5.4%	74人
明倫	23.8%	48.4%	22.8%	5.0%	101人
灘手	11.1%	37.1%	44.4%	7.4%	27人
社	21.5%	42.1%	33.1%	3.3%	121人
北谷	9.7%	48.4%	38.7%	3.2%	31人
高城	11.8%	58.8%	23.5%	5.9%	51人
小鴨	14.6%	43.8%	38.0%	3.6%	137人
上小鴨	18.2%	50.0%	27.3%	4.5%	44人
関金	13.6%	45.5%	35.2%	5.7%	88人

問23① あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は32.6%（昨年37.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は48.0%（昨年39.8%）という結果になっています。



[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が31.2%、女性が33.7%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
男	3.9%	27.3%	34.5%	16.1%	18.2%	計1137人 484人
女	4.0%	29.7%	34.0%	12.1%	20.2%	653人

[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、いずれの年代で20～30%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1141人
20～29	5.1%	23.1%	32.0%	15.4%	24.4%	78人
30～39	1.6%	30.7%	28.3%	11.8%	27.6%	127人
40～49	1.4%	28.7%	34.9%	16.1%	18.9%	143人
50～59	2.5%	28.4%	35.7%	16.7%	16.7%	162人
60～64	3.2%	28.2%	35.6%	16.9%	16.1%	124人
65～69	5.4%	24.8%	39.6%	11.9%	18.3%	202人
70～	5.9%	32.4%	31.5%	11.8%	18.4%	305人

[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、地区によって大きなバラつきは見られませんでした。

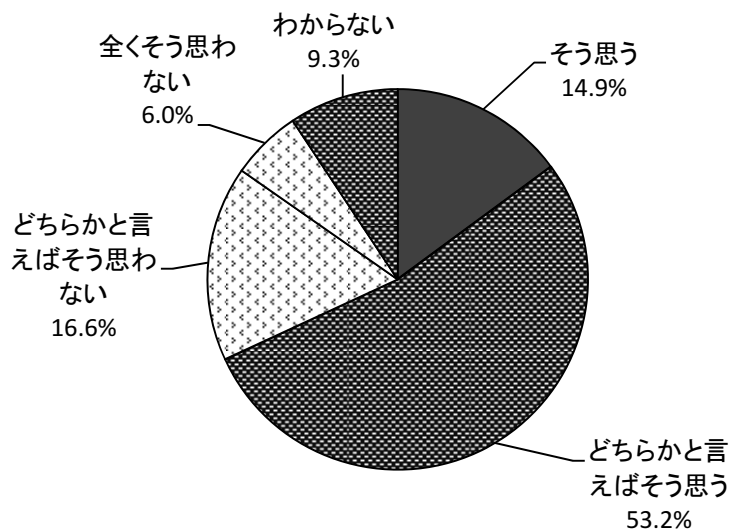
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1130人
上北条	4.8%	35.6%	27.4%	16.1%	16.1%	62人
上井	3.9%	28.5%	30.2%	18.4%	19.0%	179人
西郷	4.1%	25.5%	27.6%	11.2%	31.6%	98人
上灘	3.6%	35.2%	32.4%	10.8%	18.0%	111人
成徳	4.0%	25.3%	36.0%	10.7%	24.0%	75人
明倫	2.0%	35.0%	28.0%	15.0%	20.0%	100人
灘手	3.7%	26.0%	37.0%	22.2%	11.1%	27人
社	4.1%	28.1%	37.3%	14.0%	16.5%	121人
北谷	3.2%	22.6%	48.3%	6.5%	19.4%	31人
高城	3.8%	25.0%	46.2%	11.5%	13.5%	52人
小鴨	2.1%	25.6%	39.0%	14.2%	19.1%	141人
上小鴨	4.5%	27.3%	41.0%	13.6%	13.6%	44人
関金	6.7%	26.9%	36.0%	13.5%	16.9%	89人

問23② あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は68.1%（昨年73.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は22.6%（昨年19.0%）という結果になっています。



[性別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、男性が68.8%、女性が67.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
計						1134人
男	14.6%	54.2%	17.0%	4.8%	9.4%	481人
女	15.2%	52.7%	16.2%	6.7%	9.2%	653人

[年代別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、いずれの年代も60~70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
計						1138人
20~29	19.5%	51.9%	14.3%	6.5%	7.8%	77人
30~39	14.2%	50.4%	21.3%	4.7%	9.4%	127人
40~49	13.3%	48.2%	21.0%	4.9%	12.6%	143人
50~59	11.7%	57.0%	16.6%	6.7%	8.0%	163人
60~64	10.6%	57.7%	18.7%	6.5%	6.5%	123人
65~69	14.4%	54.0%	15.3%	5.9%	10.4%	202人
70~	18.2%	53.4%	12.9%	6.3%	9.2%	303人

[地区別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、多くの地区で60%台半ば～70%台であるのに対し、灘手地区は55.6%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
上北条	22.6%	45.1%	19.4%	8.1%	4.8%	計1127人 62人
上井	11.3%	52.6%	18.6%	6.2%	11.3%	177人
西郷	11.2%	55.1%	20.4%	5.1%	8.2%	98人
上灘	13.4%	59.8%	13.4%	7.1%	6.3%	112人
成徳	18.7%	50.7%	9.3%	9.3%	12.0%	75人
明倫	10.0%	60.0%	12.0%	7.0%	11.0%	100人
灘手	25.9%	29.7%	22.2%	11.1%	11.1%	27人
社	12.4%	56.2%	19.0%	5.0%	7.4%	121人
北谷	16.1%	64.5%	6.5%	0.0%	12.9%	31人
高城	9.8%	54.9%	21.6%	5.9%	7.8%	51人
小鴨	18.4%	50.4%	17.0%	5.7%	8.5%	141人
上小鴨	18.6%	53.5%	18.6%	2.3%	7.0%	43人
関金	20.2%	49.4%	16.9%	3.4%	10.1%	89人

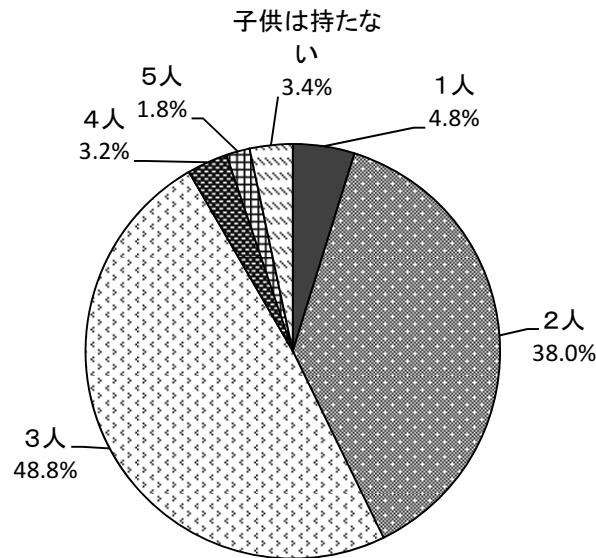
(2) 子育てについて

問24 独身の方も、結婚を想定して、ご回答ください。もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 子供は持たない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.49人という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.42人、女性が2.53人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	
男	4.7%	40.1%	46.3%	2.2%	2.0%	4.7%	計1035人 446人
女	4.9%	36.7%	50.7%	3.9%	1.4%	2.4%	589人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、65～69歳代が2.64人と最も多く、40歳代が1.88人と最も低い結果になっています。

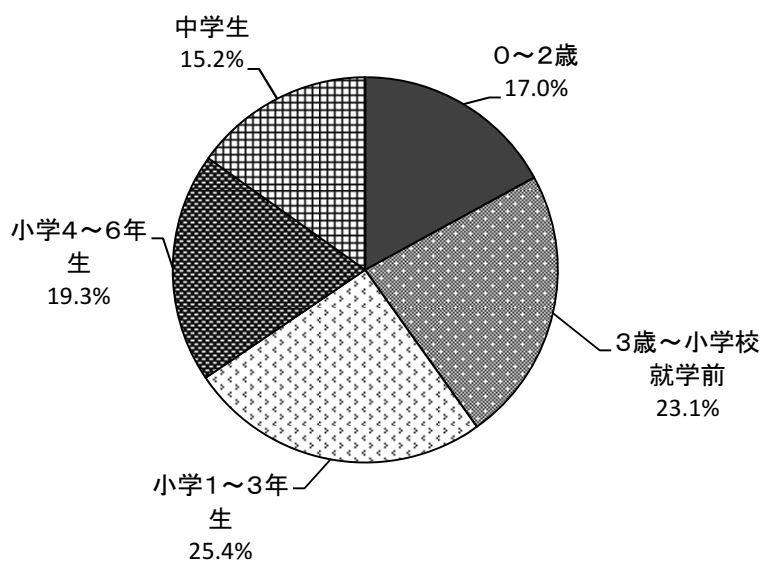
	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	計1040人
20～29	6.7%	46.6%	36.0%	5.3%	2.7%	2.7%	75人
30～39	10.3%	38.1%	41.2%	4.0%	0.8%	5.6%	126人
40～49	7.0%	47.5%	35.0%	2.1%	2.1%	6.3%	143人
50～59	3.8%	39.4%	46.2%	3.1%	2.5%	5.0%	160人
60～64	2.7%	34.5%	56.5%	1.8%	1.8%	2.7%	113人
65～69	1.7%	30.9%	59.6%	2.8%	2.2%	2.8%	178人
70～	4.1%	35.1%	55.5%	3.7%	1.2%	0.4%	245人

問25 お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。

1. 0～2歳
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学1～3年生
4. 小学4～6年生
5. 中学生

[全体]

お子さんがいると回答した人のお子さんの年齢構成は、いずれも大きな差は見られませんでした。

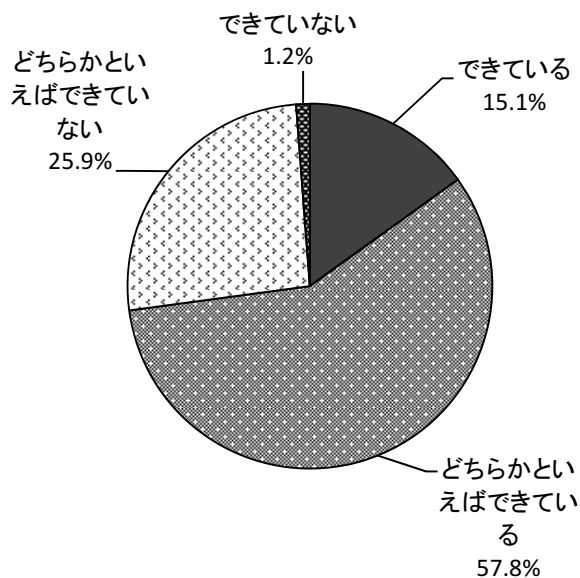


問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. 全くできていない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えはできている」と答えた人は72.9%（昨年71.0%）で、「3. どちらかと言えはできていない」「4. 全くできていない」と答えた人は27.1%（昨年29.0%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が71.9%、女性が73.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言えはできている	どちらかと言えはできていない	全くできていない	
					計166人
男	10.5%	61.4%	26.3%	1.8%	57人
女	17.4%	56.0%	25.7%	0.9%	109人

[年代別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、多くの年代が70~80%台であるのに対し、50歳代は55.6%と低い結果になっています。

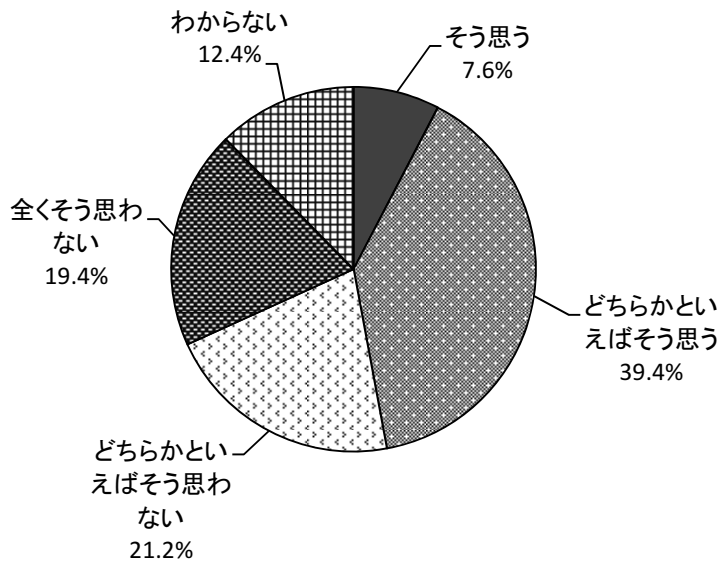
	できている	どちらかと言えはできている	どちらかと言えはできていない	全くできていない	
					計166人
20~29	38.5%	38.4%	23.1%	0.0%	13人
30~39	10.3%	60.3%	26.5%	2.9%	68人
40~49	14.3%	60.3%	25.4%	0.0%	63人
50~59	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%	9人
60~64	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	2人
65~69	42.9%	42.8%	14.3%	0.0%	7人
70~	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	4人

問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は47.0%（昨年49.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は40.6%（昨年37.5%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が35.0%、女性が53.6%と女性が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計170人
男	3.3%	31.7%	20.0%	25.0%	20.0%	60人
女	10.0%	43.6%	21.8%	16.4%	8.2%	110人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、多くの年代が40～50%台であるのに対し、20歳代は61.5%と最も高い結果になっています。

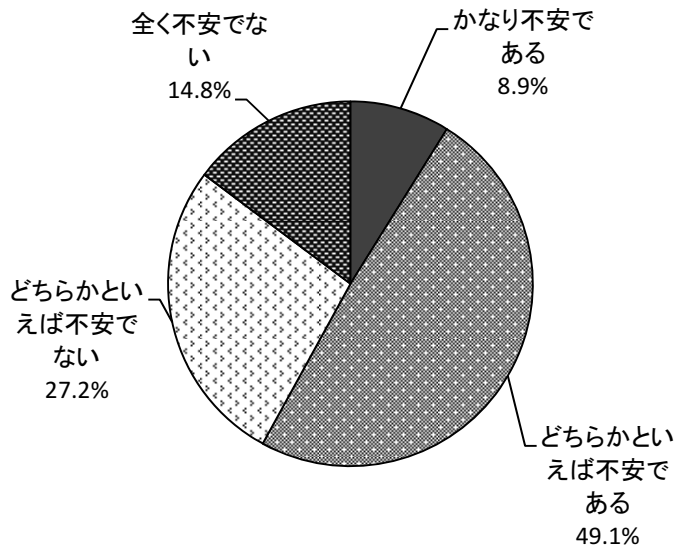
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計170人
20～29	15.4%	46.1%	7.7%	23.1%	7.7%	13人
30～39	7.1%	41.4%	20.0%	18.6%	12.9%	70人
40～49	6.3%	40.6%	26.6%	15.6%	10.9%	64人
50～59	0.0%	44.5%	11.1%	44.4%	0.0%	9人
60～64	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2人
65～69	28.6%	28.6%	42.8%	0.0%	0.0%	7人
70～	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	5人

問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は58.0%（昨年58.7%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は42.0%（昨年41.3%）という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が65.0%、女性が54.2%と男性が高い結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
					計169人
男	8.3%	56.7%	21.7%	13.3%	60人
女	9.2%	45.0%	30.2%	15.6%	109人

[年代別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、多くの年代で50~60%台であるのに対し20歳代は76.9%と最も高い結果となっています。

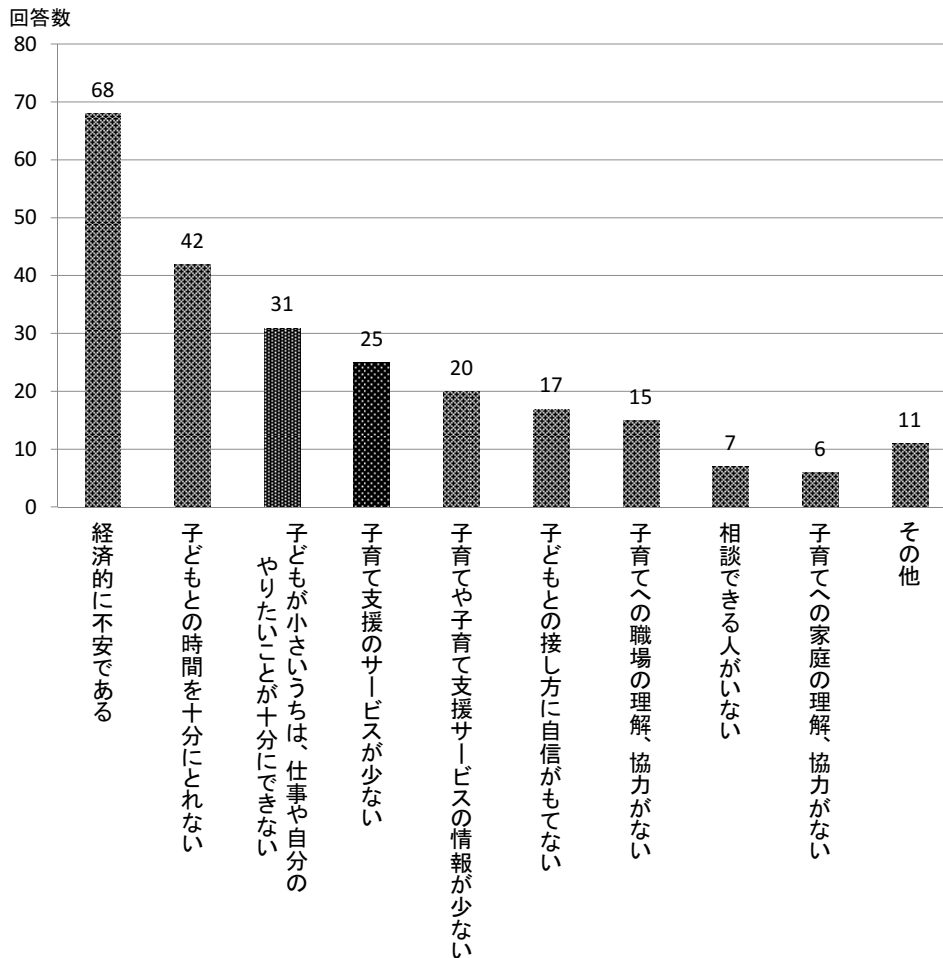
	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
					計169人
20~29	7.7%	69.2%	7.7%	15.4%	13人
30~39	10.0%	45.7%	30.0%	14.3%	70人
40~49	4.6%	50.8%	29.2%	15.4%	65人
50~59	22.2%	44.5%	22.2%	11.1%	9人
60~64	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	2人
65~69	16.6%	50.0%	16.7%	16.7%	6人
70~	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	4人

問29 問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

1. 子どもとの時間が十分にとれない 2. 子どもとの接し方に自信がもてない
 3. 相談できる人がいない 4. 子育てへの職場の理解、協力がない
 5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない
 6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
 7. 子育て支援のサービスが少ない 8. 子育てへの家庭の理解、協力がない
 9. 経済的に不安である 10. その他

[全体]

子育てに対する不安の内容として、回答数242中最も多い回答だったのは、「経済的に不安である」と答えた人が68、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」と答えた人が42という結果になっています。



～ その他に子育てに不安を感じていると答えた人の意見 ～

- ・成人するまでに必要な経験を得る手段が全て保護者の責任になってしまっている事。
- ・子どもが安心して遊べる施設が少ない。
- ・全く心当たりがない事で職場の男性に嫌がらせをされた。その男が子どもを攻撃しないか不安である。
- ・思春期の中学生、高校生への精神指導の弱体化。
- ・日曜日、祝日にオープンしている児童館がもっとほしい。
- ・子育てをしていく上で、自分の年齢に不安を感じる。
- ・小学校、中学校の雰囲気。地元の中学に進学させるのに不安がある。
- ・幼稚園は何才から入園できるのかとか、県外から来ているので市内の子育て事情がよくわからない。
- ・親の介護と重なる心配がある。
- ・学校でのいじめ。
- ・仕事復帰に伴い保育園が近くにない。預けたくても少子化の影響もあり合併となると預けたくない。

(3) 地域におけるくらしや人権について

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

例) <国指定文化財>

【重要文化財】長谷寺本堂内厨子、木造阿弥陀如来坐像、伯耆国分寺古墳出土品、木造地藏菩薩半跏像、上野遺跡出土子持壺形須恵器、野口1号墳出土装飾須恵器、谷畑祭祀遺跡出土遺物／

【重要伝統的建造物群】倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区

【重要民俗文化財】倉吉の鋳物師（斎江家）用具及び製品

【史跡】伯耆国府跡、伯耆国分寺跡、大御堂廃寺跡、三明寺古墳、阿弥大寺墳丘墓群、大原廃寺跡塔心礎／

【天然記念物】波波伎神社社叢

<国登録有形文化財>

協同組合倉吉大店会、小川酒造、旧高田酒造、旧倉吉町水源地、豊田家住宅、清水川・小鴨川堰堤、市庁舎

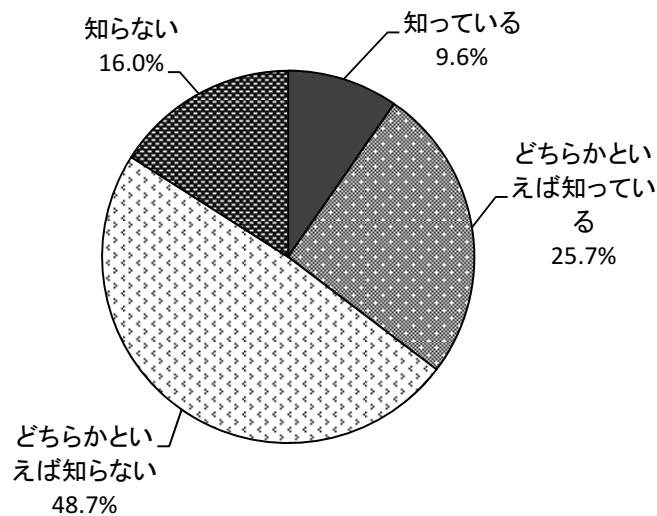
<県指定文化財>

【無形民俗文化財】さいとりさし、倉吉緋／【有形民俗文化財】長谷寺の絵馬群

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は35.3%（昨年46.5%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は64.7%（昨年53.5%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、20歳代は19.2%と最も低く、70歳以上では50.0%と最も高い結果になっています。

	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1129人
20～29	6.4%	12.8%	39.7%	41.1%	78人
30～39	4.0%	18.3%	45.2%	32.5%	126人
40～49	11.1%	18.8%	50.0%	20.1%	144人
50～59	7.5%	20.5%	57.1%	14.9%	161人
60～64	7.3%	28.2%	54.8%	9.7%	124人
65～69	9.5%	28.5%	55.5%	6.5%	200人
70～	14.5%	35.5%	40.2%	9.8%	296人

[地区別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、多くの地区で20～30%台前半であるのに対し、明倫地区は58.0%と最も高い結果になっています。

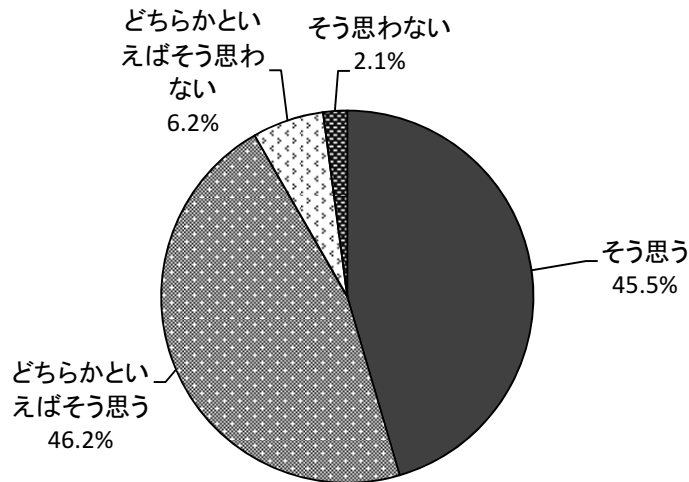
	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1119人
上北条	7.9%	20.6%	54.0%	17.5%	63人
上井	9.7%	23.3%	46.0%	21.0%	176人
西郷	5.1%	25.3%	48.4%	21.2%	99人
上灘	8.8%	34.2%	47.4%	9.6%	114人
成徳	18.4%	25.0%	40.8%	15.8%	76人
明倫	19.4%	38.6%	35.5%	6.5%	93人
灘手	14.8%	7.4%	55.6%	22.2%	27人
社	9.2%	29.2%	46.6%	15.0%	120人
北谷	6.7%	26.7%	56.6%	10.0%	30人
高城	12.2%	22.4%	51.1%	14.3%	49人
小鴨	6.4%	24.3%	55.7%	13.6%	140人
上小鴨	6.5%	17.4%	63.1%	13.0%	46人
関金	4.7%	22.1%	53.4%	19.8%	86人

問31 あなたは、倉吉市の歴史的な文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言え
ばそう思う
3. どちらかと言え
ばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言え
ばそう思う」と答えた人は91.7%（昨年92.1%）で、「3. どちらかと言え
ばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は8.3%（昨年7.9%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの年代も85%以上という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	
					計1143人
20～29	32.1%	56.3%	10.3%	1.3%	78人
30～39	34.1%	51.6%	10.3%	4.0%	126人
40～49	37.5%	50.0%	6.9%	5.6%	144人
50～59	38.5%	54.6%	5.0%	1.9%	161人
60～64	46.1%	46.0%	7.1%	0.8%	126人
65～69	47.8%	45.3%	5.9%	1.0%	203人
70～	59.4%	35.7%	3.6%	1.3%	305人

[地区別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

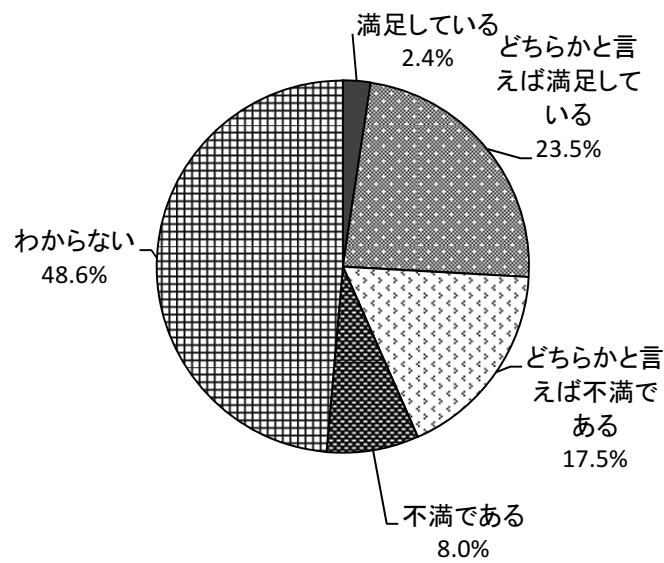
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	
					計1133人
上北条	51.6%	37.1%	8.1%	3.2%	62人
上井	39.0%	52.5%	5.1%	3.4%	177人
西郷	48.5%	42.4%	6.1%	3.0%	99人
上灘	44.7%	47.4%	5.3%	2.6%	114人
成徳	51.9%	42.9%	2.6%	2.6%	77人
明倫	55.7%	36.1%	8.2%	0.0%	97人
灘手	48.2%	44.4%	3.7%	3.7%	27人
社	42.6%	50.1%	5.7%	1.6%	122人
北谷	48.3%	45.2%	6.5%	0.0%	31人
高城	43.1%	54.9%	2.0%	0.0%	51人
小鴨	41.5%	48.6%	8.5%	1.4%	142人
上小鴨	45.6%	43.5%	10.9%	0.0%	46人
関金	44.3%	45.5%	6.8%	3.4%	88人

問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は25.9% (昨年32.8%) で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人25.5% (昨年22.5%) という結果になっています。



[性別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、男性が26.2%、女性が25.6%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
男	1.4%	24.8%	17.6%	9.1%	47.1%	計1137人 484人
女	3.2%	22.4%	17.5%	7.2%	49.7%	653人

[年代別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、多くの年代で10～20%であるのに対し、70歳以上は40.4%と高い結果になっています。

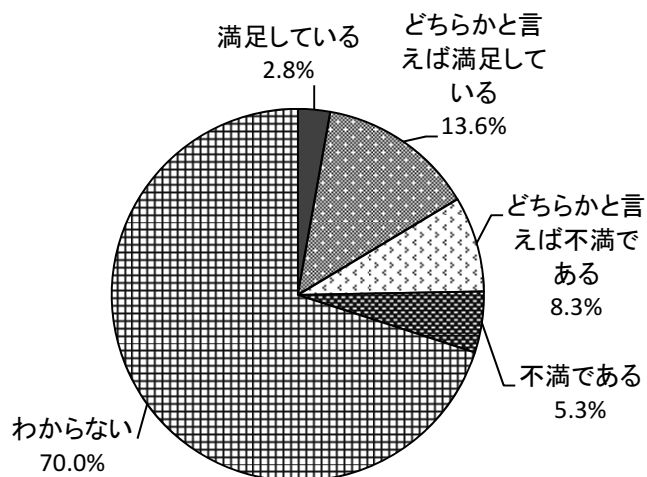
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1140人
20～29	0.0%	17.9%	15.4%	14.1%	52.6%	78人
30～39	0.8%	17.3%	17.3%	15.0%	49.6%	127人
40～49	3.5%	18.8%	12.5%	11.1%	54.1%	144人
50～59	1.9%	17.5%	16.9%	7.5%	56.2%	160人
60～64	1.6%	20.8%	24.0%	10.4%	43.2%	125人
65～69	2.0%	18.9%	21.9%	4.5%	52.7%	201人
70～	4.3%	36.1%	15.4%	3.6%	40.6%	305人

問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。【倉吉市の交流先】国際交流＝韓国・羅洲（ナジュ）市、国内交流＝千葉県松戸市、館山市

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は16.4%（昨年18.7%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人13.6%（昨年12.6%）という結果になっています。



[性別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、男性が19.0%、女性が14.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1138人
男	2.9%	16.1%	10.1%	7.0%	63.9%	483人
女	2.7%	11.8%	7.0%	4.1%	74.4%	655人

[年代別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対し、20歳代は20.5%、70歳以上は20.8%という結果になっています。

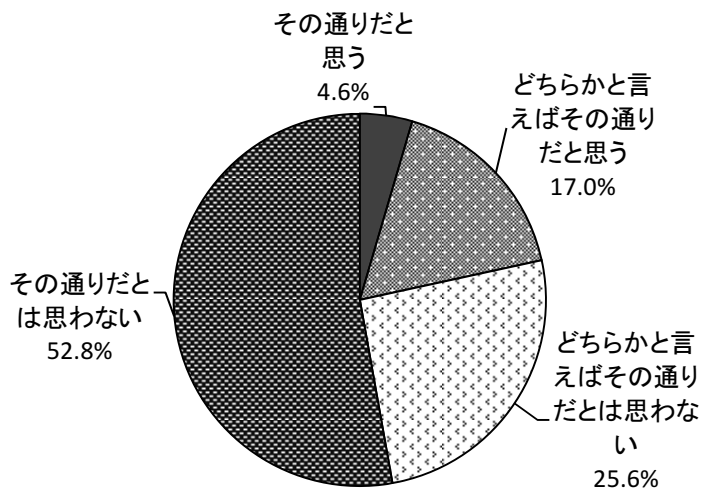
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1141人
20～29	5.1%	15.4%	3.8%	3.8%	71.9%	78人
30～39	0.8%	10.2%	9.4%	10.2%	69.4%	127人
40～49	4.2%	11.1%	8.3%	7.6%	68.8%	144人
50～59	2.5%	13.7%	9.3%	8.1%	66.4%	161人
60～64	1.6%	8.8%	12.8%	4.8%	72.0%	125人
65～69	2.5%	14.3%	7.9%	3.9%	71.4%	203人
70～	3.3%	17.5%	6.9%	2.0%	70.3%	303人

問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は78.4%（昨年77.2%）で、「1. その通りと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は21.6%（昨年22.8%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が73.1%、女性が82.7%と女性がやや高い結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
					計1134人
男	6.5%	20.4%	24.4%	48.7%	480人
女	3.2%	14.1%	26.7%	56.0%	654人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの年代も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
					計1137人
20～29	5.1%	7.7%	24.4%	62.8%	78人
30～39	3.9%	20.5%	18.1%	57.5%	127人
40～49	2.8%	16.9%	23.9%	56.4%	142人
50～59	1.9%	11.1%	25.3%	61.7%	162人
60～64	5.6%	12.0%	20.8%	61.6%	125人
65～69	4.0%	16.0%	26.5%	53.5%	200人
70～	6.9%	24.1%	31.7%	37.3%	303人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの地区で70～80%台であるのに対し、北谷地区は93.6%と高い結果になっています。

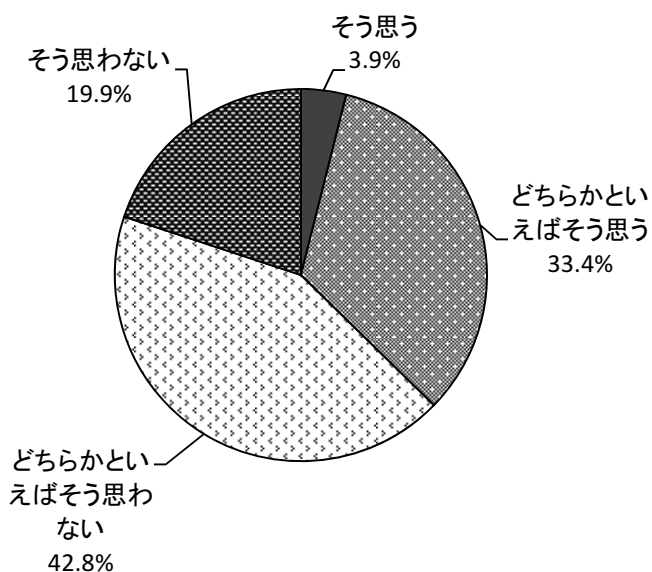
	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
					計1126人
上北条	3.2%	17.7%	35.5%	43.6%	62人
上井	5.6%	16.3%	23.6%	54.5%	178人
西郷	6.2%	18.6%	25.8%	49.4%	97人
上灘	6.2%	19.5%	21.2%	53.1%	113人
成徳	2.6%	21.1%	30.3%	46.0%	76人
明倫	4.0%	15.2%	24.2%	56.6%	99人
灘手	0.0%	11.1%	37.0%	51.9%	27人
社	5.0%	17.4%	31.4%	46.2%	121人
北谷	3.2%	3.2%	22.6%	71.0%	31人
高城	3.9%	15.7%	21.6%	58.8%	51人
小鴨	4.3%	16.5%	22.3%	56.9%	139人
上小鴨	2.3%	29.5%	20.5%	47.7%	44人
関金	4.5%	11.4%	25.0%	59.1%	88人

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は37.3%（昨年38.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は62.7%（昨年62.0%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が40.7%であるのに対し、女性が34.8%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
男	4.6%	36.1%	43.4%	15.9%	計1114人 479人
女	3.5%	31.3%	42.2%	23.0%	635人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、いずれの年代も30～40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
20～29	1.3%	46.1%	37.2%	15.4%	計1117人 78人
30～39	4.8%	29.4%	42.8%	23.0%	126人
40～49	6.4%	29.8%	42.5%	21.3%	141人
50～59	3.2%	28.0%	45.9%	22.9%	157人
60～64	2.4%	35.8%	35.0%	26.8%	123人
65～69	2.1%	30.3%	50.2%	17.4%	195人
70～	5.1%	37.0%	41.4%	16.5%	297人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、地区によって大きなバラつきは見られませんでした。

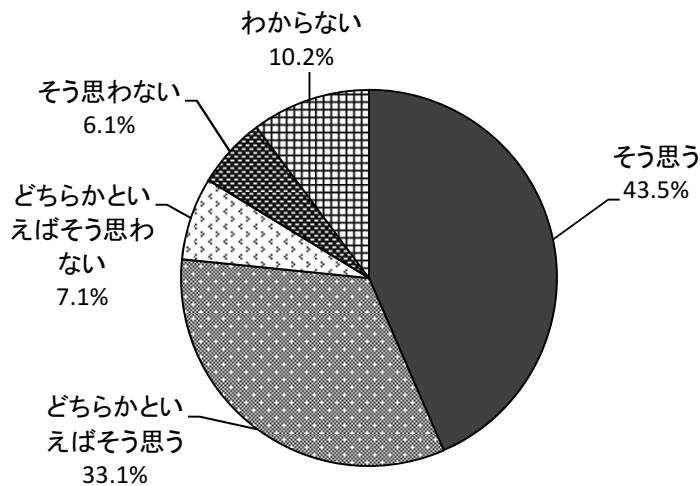
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1107人
上北条	3.2%	32.3%	38.7%	25.8%	62人
上井	5.8%	27.3%	48.3%	18.6%	172人
西郷	5.2%	40.2%	34.0%	20.6%	97人
上灘	1.8%	33.9%	42.0%	22.3%	112人
成徳	2.6%	36.8%	46.1%	14.5%	76人
明倫	5.2%	36.5%	36.4%	21.9%	96人
灘手	0.0%	32.1%	46.5%	21.4%	28人
社	5.0%	28.9%	46.3%	19.8%	121人
北谷	9.7%	22.6%	41.9%	25.8%	31人
高城	2.0%	24.0%	48.0%	26.0%	50人
小鴨	2.2%	39.2%	43.0%	15.6%	135人
上小鴨	2.3%	41.9%	41.8%	14.0%	43人
関金	2.4%	32.1%	42.9%	22.6%	84人

問36 国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は76.6%（昨年81.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は13.2%（昨年8.0%）という結果になっています。



[性別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、男性が76.7%、女性が76.9%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1129人
男	42.3%	34.4%	7.2%	6.0%	10.1%	483人
女	44.5%	32.4%	6.8%	6.2%	10.1%	646人

[年代別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの年代も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1133人
20～29	49.3%	31.2%	6.5%	5.2%	7.8%	77人
30～39	47.2%	24.4%	7.9%	5.5%	15.0%	127人
40～49	49.5%	34.8%	5.0%	6.4%	4.3%	141人
50～59	37.9%	34.2%	8.7%	6.2%	13.0%	161人
60～64	45.6%	36.0%	4.8%	5.6%	8.0%	125人
65～69	43.9%	30.5%	8.9%	5.4%	11.3%	203人
70～	39.2%	36.8%	7.0%	7.0%	10.0%	299人

[地区別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの地区も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

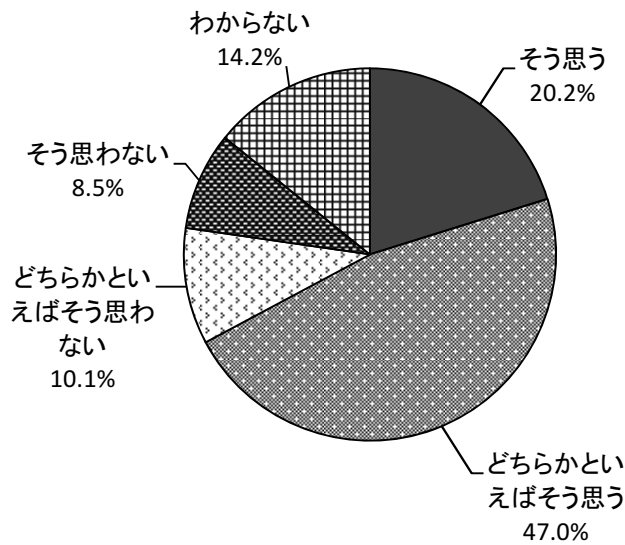
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1122人
上北条	42.6%	31.1%	8.2%	6.6%	11.5%	61人
上井	41.8%	39.0%	6.2%	8.5%	4.5%	177人
西郷	49.4%	25.8%	6.2%	9.3%	9.3%	97人
上灘	40.1%	27.7%	12.5%	5.4%	14.3%	112人
成徳	42.1%	34.2%	7.9%	9.2%	6.6%	76人
明倫	43.9%	33.7%	7.1%	6.1%	9.2%	98人
灘手	39.2%	35.7%	3.6%	3.6%	17.9%	28人
社	49.2%	29.5%	6.6%	4.9%	9.8%	122人
北谷	51.6%	29.0%	0.0%	6.5%	12.9%	31人
高城	45.2%	33.3%	7.8%	3.9%	9.8%	51人
小鴨	35.5%	40.6%	6.5%	5.1%	12.3%	138人
上小鴨	46.6%	30.2%	11.6%	0.0%	11.6%	43人
関金	43.3%	35.2%	3.4%	4.5%	13.6%	88人

問37 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は67.2%（昨年67.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は18.6%（昨年16.5%）という結果になっています。



[性別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、男性が71.6%、女性が64.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1133人
男	20.1%	51.5%	8.9%	6.8%	12.7%	482人
女	20.1%	43.9%	11.1%	9.4%	15.5%	651人

[年代別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、いずれの年代も60~70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1137人
20~29	20.8%	44.1%	10.4%	7.8%	16.9%	77人
30~39	18.1%	48.8%	7.9%	5.5%	19.7%	127人
40~49	22.0%	45.4%	9.2%	11.3%	12.1%	141人
50~59	13.7%	47.7%	13.7%	11.2%	13.7%	161人
60~64	14.4%	51.2%	13.6%	8.0%	12.8%	125人
65~69	18.9%	45.3%	10.0%	10.9%	14.9%	201人
70~	26.2%	46.9%	8.2%	5.9%	12.8%	305人

[地区別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、いずれの地区も60～70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

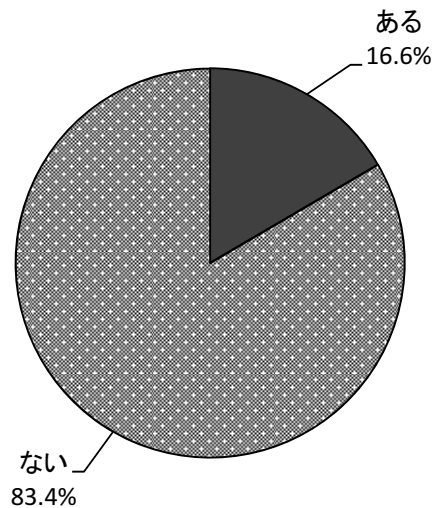
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1126人
上北条	19.4%	54.8%	8.1%	4.8%	12.9%	62人
上井	21.9%	47.7%	9.6%	12.4%	8.4%	178人
西郷	19.6%	42.3%	7.2%	9.3%	21.6%	97人
上灘	20.4%	43.3%	13.3%	8.8%	14.2%	113人
成徳	18.4%	54.0%	9.2%	2.6%	15.8%	76人
明倫	22.5%	36.8%	11.2%	12.2%	17.3%	98人
灘手	25.0%	50.0%	10.7%	0.0%	14.3%	28人
社	24.6%	43.4%	10.7%	8.2%	13.1%	122人
北谷	16.1%	51.6%	6.5%	12.9%	12.9%	31人
高城	17.3%	57.7%	5.8%	7.7%	11.5%	52人
小鴨	19.4%	50.4%	10.8%	6.5%	12.9%	139人
上小鴨	20.9%	51.2%	0.0%	11.6%	16.3%	43人
関金	12.6%	47.2%	17.2%	6.9%	16.1%	87人

問38 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある
2. ない

[全体]

「1. ある」と答えた人は16.6%（昨年19.2%）で、「2. ない」と答えた人は83.4%（昨年80.8%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が15.1%、女性が17.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ある	ない	
			計1128人
男	15.1%	84.9%	478人
女	17.5%	82.5%	650人

[年代別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの年代も10～20%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	ある	ない	
			計1131人
20～29	19.7%	80.3%	76人
30～39	19.7%	80.3%	127人
40～49	19.7%	80.3%	142人
50～59	18.8%	81.2%	160人
60～64	21.0%	79.0%	124人
65～69	14.4%	85.6%	202人
70～	11.7%	88.3%	300人

[地区別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの地区も10～20%台と大きなバラつきは見られませんでした。

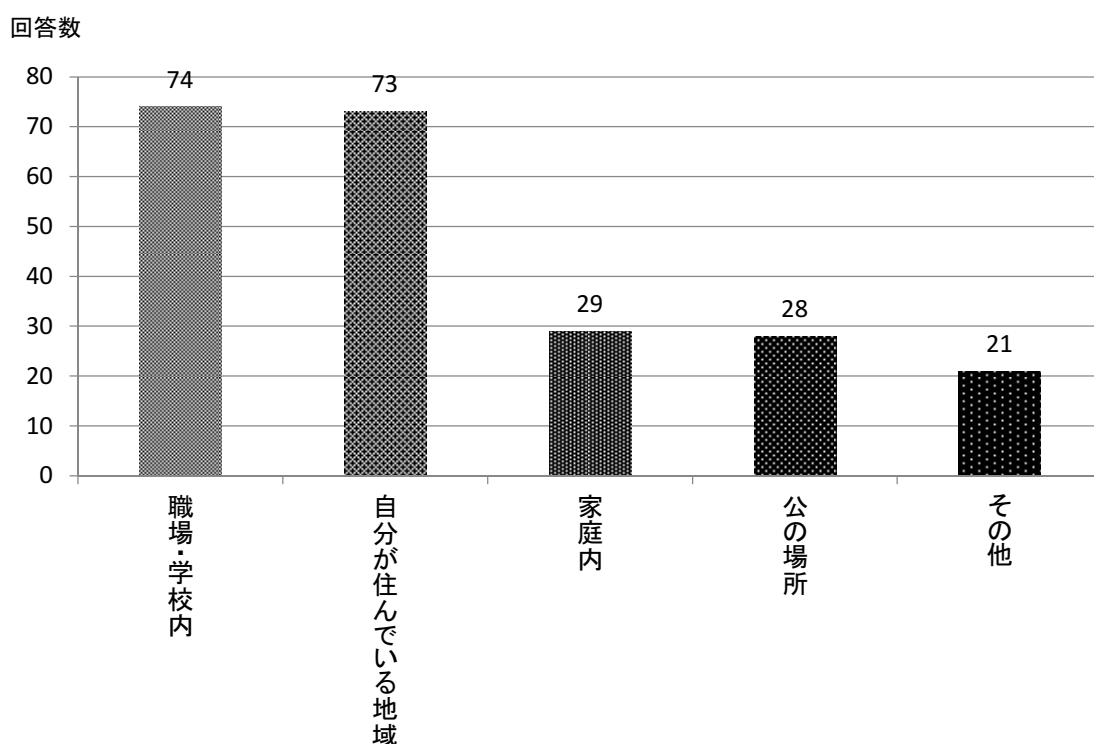
	ある	ない	
			計1120人
上北条	14.5%	85.5%	62人
上井	14.2%	85.8%	176人
西郷	14.6%	85.4%	96人
上灘	16.1%	83.9%	112人
成徳	15.8%	84.2%	76人
明倫	24.7%	75.3%	97人
灘手	14.3%	85.7%	28人
社	15.4%	84.6%	123人
北谷	25.8%	74.2%	31人
高城	15.7%	84.3%	51人
小鴨	18.8%	81.2%	138人
上小鴨	18.6%	81.4%	43人
関金	13.8%	86.2%	87人

問39 問38で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権を侵害されたと思ったことがおきましたか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）

1. 家庭内
2. 職場・学校内
3. 自分が住んでいる地域
4. 公の場所（路上、公共施設等）
5. その他

〔全体〕

人権侵害を受けたと思った場所については、回答数225中、「職場・学校内」と答えた人は74、「自分が住んでいる地域」と答えた人は73という結果となっています。



〔性別〕

人権侵害を受けたと思った場所については、男女共に「職場・学校内」と答えた人が最も多く、次いで「自分が住んでいる地域」と答えた人が多い結果となっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所 (路上・公共施設等)	その他	総回答数 225
男	4	28	26	17	10	85
女	25	46	45	11	11	138
不明	0	0	2	0	0	2

[年代別]

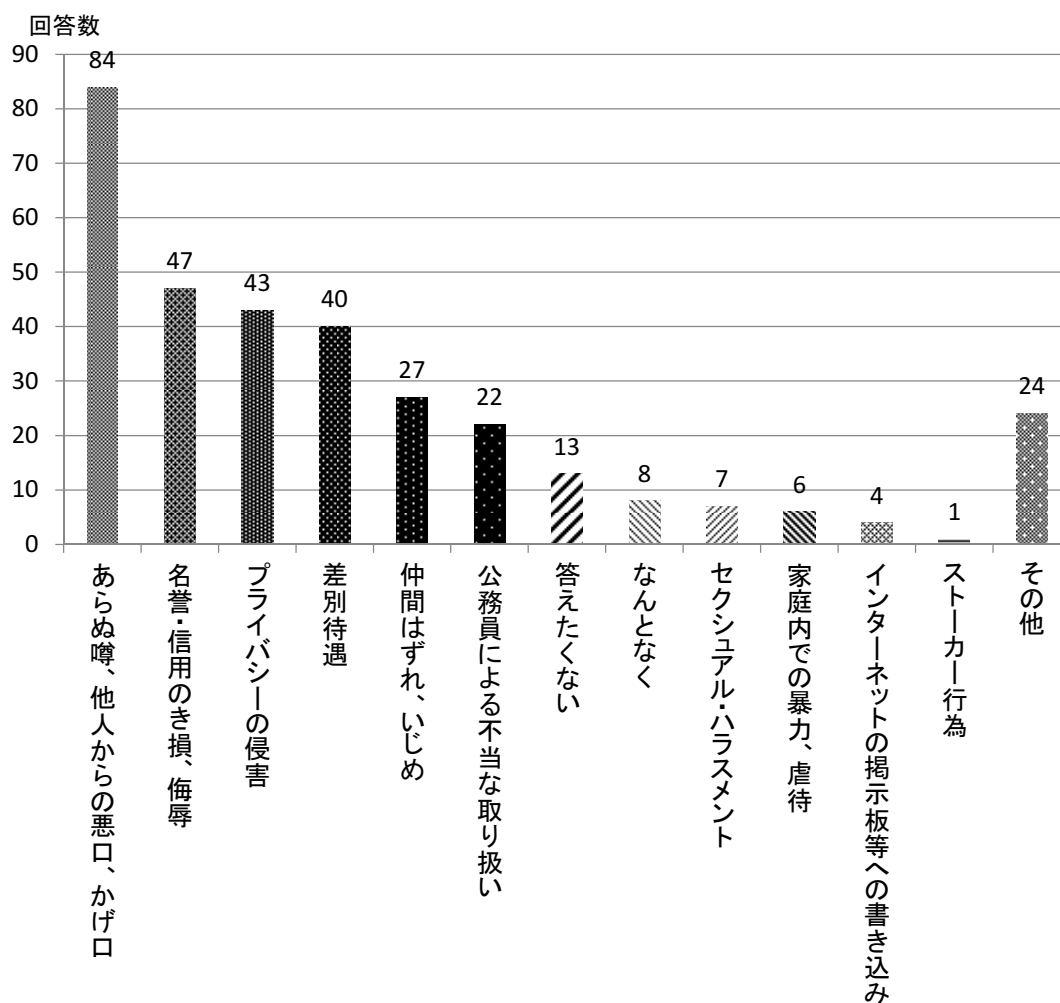
人権侵害を受けたと思った場所については、30～50歳代が「職場・学校内」と答えた人が最も多く、60歳以上は「自分が住んでいる地域」と答えた人が最も多い結果になっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所 (路上・公共施設等)	その他	総回答数 225
20～29	3	8	1	3	1	16
30～39	7	16	6	4	4	37
40～49	3	16	9	6	4	38
50～59	5	18	7	3	5	38
60～64	2	7	12	3	2	26
65～69	6	7	16	3	4	36
70～	3	2	22	6	1	34

問40	引き続き問38で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）
1.	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
2.	名誉・信用のき損、侮辱
3.	公務員（国・自治体等の職員、警察官、教員等）による不当な取り扱い
4.	差別待遇（人種・信条・性別・社会的身分により不平等・不利益な取り扱いをされること）
5.	仲間はずれ、いじめ
6.	家庭内での暴力、虐待
7.	プライバシーの侵害
8.	インターネットの掲示板等への書き込み
9.	セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
10.	ストーカー行為
11.	その他
12.	なんとなく
13.	答えたくない

[全体]

人権侵害を受けた内容については、回答数326中、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が84と最も多く、次いで「名誉・使用のき損、侮辱」と答えた人が47、「プライバシーの侵害」と答えた人が43という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けた内容については、男女共に「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多く、次いで「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が多い結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
男	29	18	11	13	9	0	15
女	54	29	10	27	18	6	27
不明	1	0	1	0	0	0	1

	インター ネットの掲 示板等への 書き込み	セクシユア ル・ ハラスメ ント	ストーカ ー 行為	その他	なんとなく	答えたくない	総回答数 326
男	3	1	0	8	6	6	119
女	1	6	1	16	2	7	204
不明	0	0	0	0	0	0	3

[年代別]

人権侵害を受けた内容については、いずれの年代も「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多く、次いで「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が多い結果になっています。

	あらぬ噂、 他人からの 悪口、かげ 口	名誉・信用 の き損、侮辱	公務員によ る 不当な取り 扱い	差別待遇	仲間はず れ、 いじめ	家庭内での 暴力、虐待	プライバ シーの 侵害
20～29	4	2	2	3	3	1	1
30～39	15	8	3	5	2	3	8
40～49	18	6	5	9	4	0	6
50～59	13	9	2	8	5	1	3
60～64	10	9	4	6	5	0	10
65～69	14	6	3	4	6	1	6
70～	10	7	3	5	2	0	9

	インター ネットの掲 示板等への 書き込み	セクシユア ル・ ハラスメ ント	ストーカ ー 行為	その他	なんとなく	答えたくない	総回答数 326
20～29	0	1	0	3	1	1	22
30～39	1	3	0	5	1	4	58
40～49	3	1	0	4	1	0	57
50～59	0	1	1	5	0	2	50
60～64	0	1	0	3	1	1	50
65～69	0	0	0	3	0	3	46
70～	0	0	0	1	4	2	43

～ その他に人権侵害を受けた内容について ～

- ・気付かないとかです。発達障害が少しあり3時間働き、1ヶ月5日3万円の給料です。
- ・モラルハラメント。
- ・親への中傷。
- ・前項にも記した通り防犯カメラをスマホに移して人に見せるのは恐喝されたようなものだとお寺さんが恐ろしくなった。
- ・職場の患者から暴言、セクハラ発言。
- ・パワハラ。
- ・救急病院受診での医師の診察方法。
- ・パワハラ、モラハラ、マタハラ、被害者が守られない環境で働いている。家庭でも悪者にされる。嫁だから？
- ・職場の利用者。
- ・喫煙差別。
- ・地震関連で住んでいるアパートでトラブルがあった。
- ・同性と結婚できない。
- ・大勢の前で年齢を聞かれた。年は関係ない集まりだった。まったく遠慮が足りない。
- ・姑が昔の考えで嫁を尊重せず自分の思うままに使おうとしたり古いしきたりを押し付けてくる。気に入らなければ悪態をつく。
- ・日本では通帳が作りにくい。
- ・子育て等夫婦の役割分担。

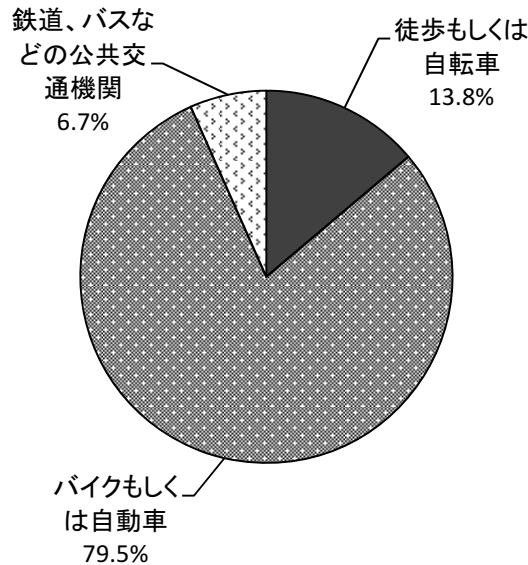
(4) あなたの生活環境について

問41 あなたの主な移動手段は何ですか。

1. 徒歩もしくは自転車
2. バイクもしくは自動車
3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関

[全体]

「2. バイクもしくは自動車」と答えた人は79.5% (昨年79.5%)、「1. 徒歩もしくは自転車」と答えた人は13.8% (昨年14.4%)、「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は6.7% (昨年6.1%)という結果になっています。



[性別]

主な移動手段の内容については、女性は男性に比べて「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高いという結果になっています。

	徒歩もしくは は 自転車	バイクもし くは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1135人
男	9.0%	87.5%	3.5%	480人
女	17.6%	73.7%	8.7%	655人

[年代別]

主な移動手段の内容については、「徒歩もしくは自転車」と答えた人は、多くの年代で15%以下であるのに対し、20歳代は17.9%、70歳以上は25.1%という結果になっており、「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの年代で5%以下であるのに対し、70歳以上は14.2%という結果になっています。

	徒歩もしくは は 自転車	バイクもし くは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1139人
20~29	17.9%	75.7%	6.4%	78人
30~39	9.4%	89.8%	0.8%	127人
40~49	9.9%	88.0%	2.1%	141人
50~59	8.6%	87.7%	3.7%	163人
60~64	5.6%	89.6%	4.8%	125人
65~69	10.4%	84.2%	5.4%	202人
70~	25.1%	60.7%	14.2%	303人

[地区別]

主な移動手段の内容については、「徒歩もしくは自転車」と答えた人の割合は成徳地区が35.9%と最も高い結果に対し、上北条・北谷・高城・上小鴨地区は5%以下となっています。「バイクもしくは自動車」と答えた人は、いずれの地区も60%以上となっており、北谷・高城地区は100%と最も高い結果になっています。「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの地区で10%未満であるのに対し、明倫地区は14.0%という結果になっています。

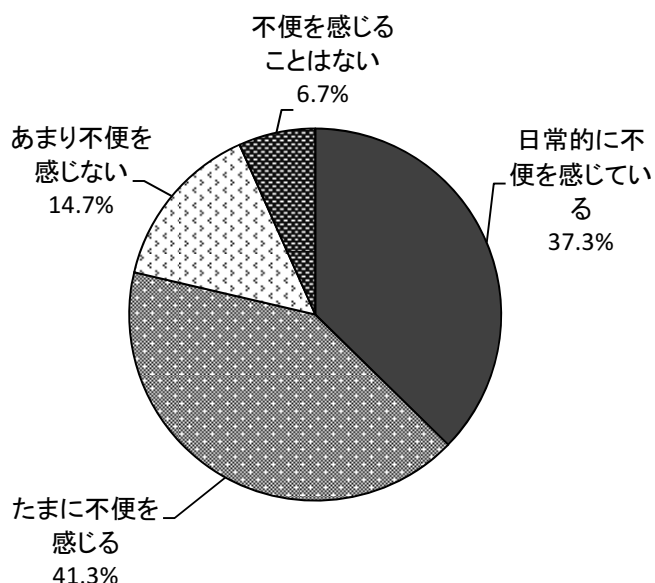
	徒歩もしくは 自転車	バイクもしくは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	計1128人
上北条	4.8%	90.4%	4.8%	62人
上井	19.1%	75.8%	5.1%	178人
西郷	16.5%	79.4%	4.1%	97人
上灘	16.8%	75.2%	8.0%	113人
成徳	35.9%	60.3%	3.8%	78人
明倫	19.0%	67.0%	14.0%	100人
灘手	10.7%	82.2%	7.1%	28人
社	8.1%	85.4%	6.5%	123人
北谷	0.0%	100.0%	0.0%	31人
高城	0.0%	100.0%	0.0%	52人
小鴨	11.7%	78.8%	9.5%	137人
上小鴨	4.8%	88.1%	7.1%	42人
関金	8.0%	88.6%	3.4%	87人

問42 問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。

1. 日常的に不便を感じている
2. たまに不便を感じる
3. あまり不便を感じない
4. 不便を感じることはない

[全体]

移動手段に公共交通機関を利用している人のうち、「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人は78.6%（昨年71.9%）、「3. あまり不便を感じない」「4. 不便を感じることはない」と答えた人は21.4%（昨年28.1%）という結果になっています。

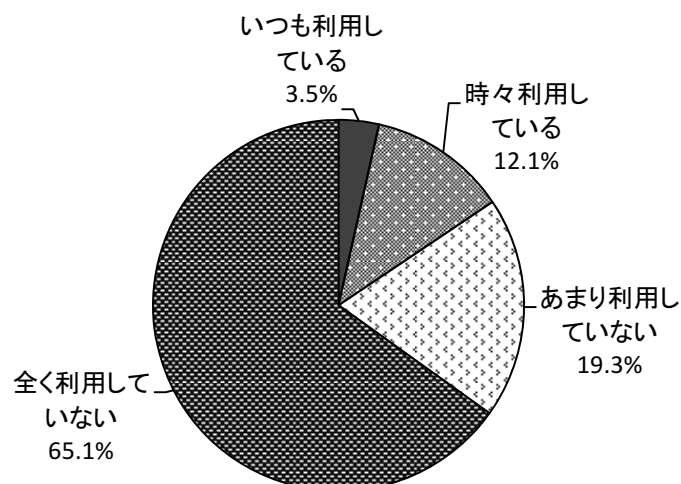


問43 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は15.6%（昨年15.1%）、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は84.4%（昨年84.9%）という結果になっています。



[年代別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの年代で20%未満であるのに対し、70歳以上が24.2%という結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない	計1107人
20～29	5.2%	7.8%	18.2%	68.8%	77人
30～39	1.6%	6.6%	13.1%	78.7%	122人
40～49	2.9%	7.2%	14.4%	75.5%	139人
50～59	1.2%	11.1%	18.5%	69.2%	162人
60～64	4.0%	9.7%	16.1%	70.2%	124人
65～69	3.2%	12.6%	19.5%	64.7%	190人
70～	5.1%	19.1%	26.3%	49.5%	293人

[地区別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの地区で20%未満であるのに対し、成徳地区34.2%、明倫地区27.8%という結果になっています。

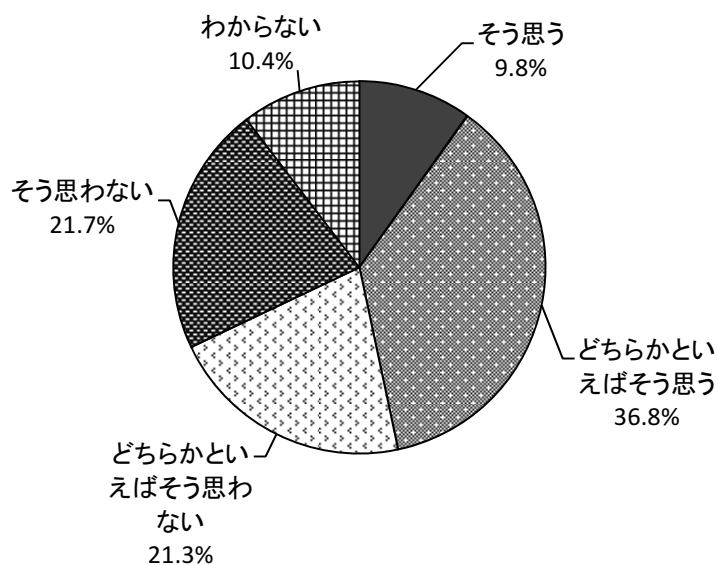
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない	計1097人
上北条	3.4%	3.4%	11.9%	81.3%	59人
上井	2.9%	10.3%	23.0%	63.8%	174人
西郷	2.1%	6.3%	15.8%	75.8%	95人
上灘	2.8%	14.7%	22.0%	60.5%	109人
成徳	5.3%	28.9%	31.6%	34.2%	76人
明倫	7.2%	20.6%	20.6%	51.6%	97人
灘手	0.0%	15.4%	11.5%	73.1%	26人
社	3.4%	11.9%	21.2%	63.5%	118人
北谷	0.0%	3.2%	6.5%	90.3%	31人
高城	0.0%	5.9%	11.8%	82.3%	51人
小鴨	5.8%	13.8%	18.1%	62.3%	138人
上小鴨	5.0%	12.5%	12.5%	70.0%	40人
関金	2.4%	4.8%	18.1%	74.7%	83人

問44① あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は46.6%（昨年52.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は43.0%（昨年38.0%）という結果になっています。



[年代別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、いずれの年代で40～50%と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1124人
20～29	7.8%	36.3%	19.5%	24.7%	11.7%	77人
30～39	6.3%	31.5%	26.8%	28.3%	7.1%	127人
40～49	7.7%	38.1%	17.6%	28.9%	7.7%	142人
50～59	6.7%	43.7%	19.6%	24.5%	5.5%	163人
60～64	8.2%	33.6%	29.5%	23.0%	5.7%	122人
65～69	10.9%	33.9%	23.9%	19.9%	11.4%	201人
70～	14.4%	38.0%	17.1%	13.7%	16.8%	292人

[地区別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、地区によって大きなバラつきは見られませんでした。

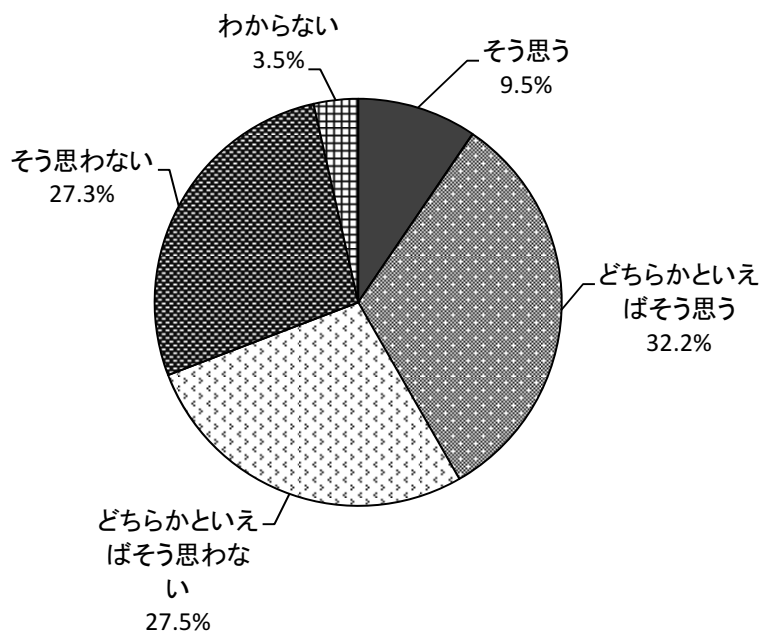
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1114人
上北条	8.2%	29.5%	31.1%	23.0%	8.2%	61人
上井	6.9%	37.1%	21.7%	23.4%	10.9%	175人
西郷	9.2%	33.7%	21.4%	24.5%	11.2%	98人
上灘	10.8%	41.5%	18.0%	17.1%	12.6%	111人
成徳	8.1%	29.7%	23.0%	25.7%	13.5%	74人
明倫	17.5%	34.1%	21.6%	13.4%	13.4%	97人
灘手	7.4%	37.1%	18.5%	33.3%	3.7%	27人
社	10.1%	36.1%	24.4%	24.4%	5.0%	119人
北谷	10.0%	26.7%	30.0%	30.0%	3.3%	30人
高城	10.0%	44.0%	14.0%	22.0%	10.0%	50人
小鴨	10.1%	35.3%	23.0%	20.1%	11.5%	139人
上小鴨	13.6%	43.2%	15.9%	20.5%	6.8%	44人
関金	7.9%	44.9%	15.7%	16.9%	14.6%	89人

問44② あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.7%（昨年57.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は54.8%（昨年39.6%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、いずれの年代も30～40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1133人
20～29	10.4%	26.0%	29.9%	32.4%	1.3%	77人
30～39	5.5%	31.6%	30.7%	29.1%	3.1%	127人
40～49	12.7%	26.1%	29.5%	29.6%	2.1%	142人
50～59	5.5%	34.1%	26.8%	29.3%	4.3%	164人
60～64	4.8%	29.0%	30.7%	33.1%	2.4%	124人
65～69	11.4%	33.6%	25.7%	24.8%	4.5%	202人
70～	12.1%	36.0%	24.9%	22.6%	4.4%	297人

[地区別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、多くの地区で30%台半ば～40%台であるのに対し、高城地区は66.0%と最も高く、西郷地区は28.6%と最も低い結果になっています。

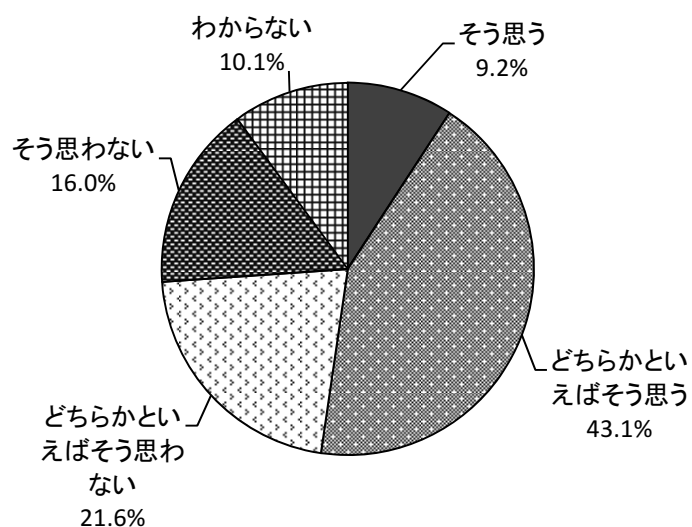
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1123人
上北条	6.5%	29.0%	30.6%	32.3%	1.6%	62人
上井	7.4%	34.1%	23.9%	31.8%	2.8%	176人
西郷	9.2%	19.4%	33.6%	34.7%	3.1%	98人
上灘	8.1%	36.1%	27.9%	24.3%	3.6%	111人
成徳	9.3%	36.0%	24.0%	22.7%	8.0%	75人
明倫	10.1%	33.3%	27.3%	25.3%	4.0%	99人
灘手	14.8%	29.7%	18.5%	37.0%	0.0%	27人
社	7.5%	33.3%	29.2%	27.5%	2.5%	120人
北谷	16.7%	26.7%	30.0%	26.6%	0.0%	30人
高城	14.0%	52.0%	22.0%	8.0%	4.0%	50人
小鴨	8.5%	29.1%	31.2%	29.1%	2.1%	141人
上小鴨	11.1%	37.8%	17.8%	28.9%	4.4%	45人
関金	13.5%	28.1%	28.0%	22.5%	7.9%	89人

問44③ あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は52.3%（昨年59.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は37.6%（昨年31.7%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、いずれの年代も、40～50%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1129人
20～29	10.4%	44.1%	15.6%	19.5%	10.4%	77人
30～39	7.1%	52.8%	16.5%	15.7%	7.9%	127人
40～49	9.9%	45.1%	24.6%	14.1%	6.3%	142人
50～59	7.9%	43.3%	20.7%	18.3%	9.8%	164人
60～64	4.0%	38.7%	26.6%	21.0%	9.7%	124人
65～69	7.9%	40.1%	25.7%	13.9%	12.4%	202人
70～	13.0%	41.6%	19.1%	14.7%	11.6%	293人

[地区別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの地区で40～50%台であるのに対し、上灘地区は64.9%と最も高く、関金地区は39.3%と最も低い結果になっています。

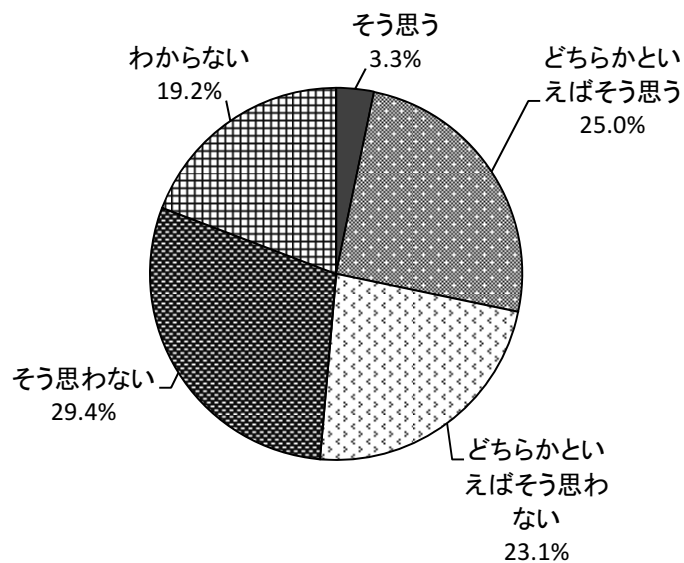
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わ ない	そう思わ ない	わからない	
						計1119人
上北条	11.5%	44.3%	18.0%	16.4%	9.8%	61人
上井	6.9%	44.5%	22.8%	18.9%	6.9%	175人
西郷	8.2%	39.8%	24.5%	16.3%	11.2%	98人
上灘	13.5%	51.4%	13.5%	14.4%	7.2%	111人
成徳	10.7%	34.6%	25.3%	14.7%	14.7%	75人
明倫	7.1%	40.4%	23.2%	17.2%	12.1%	99人
灘手	14.8%	26.0%	25.9%	29.6%	3.7%	27人
社	5.8%	55.9%	15.0%	13.3%	10.0%	120人
北谷	13.3%	33.3%	16.7%	26.7%	10.0%	30人
高城	8.0%	48.0%	28.0%	10.0%	6.0%	50人
小鴨	7.1%	47.2%	19.3%	16.4%	10.0%	140人
上小鴨	13.6%	40.9%	20.5%	11.4%	13.6%	44人
関金	11.2%	28.1%	33.7%	12.4%	14.6%	89人

問44④ あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.3%（昨年28.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は52.5%（昨年53.1%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの年代も20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1126人
20～29	2.6%	26.0%	23.3%	31.2%	16.9%	77人
30～39	1.6%	25.4%	21.4%	35.7%	15.9%	126人
40～49	3.5%	24.1%	24.1%	36.2%	12.1%	141人
50～59	3.0%	24.4%	23.2%	29.3%	20.1%	164人
60～64	3.3%	26.0%	26.0%	32.5%	12.2%	123人
65～69	3.5%	21.9%	23.4%	29.8%	21.4%	201人
70～	3.7%	27.2%	21.8%	21.8%	25.5%	294人

[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの地区も20%台半ば～30%台であるのに対し、関金地区は14.6%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1116人
上北条	4.8%	19.4%	24.2%	32.2%	19.4%	62人
上井	3.4%	25.7%	22.3%	32.6%	16.0%	175人
西郷	3.1%	25.5%	24.5%	29.6%	17.3%	98人
上灘	2.7%	30.7%	18.0%	29.7%	18.9%	111人
成徳	4.0%	22.7%	21.3%	25.3%	26.7%	75人
明倫	2.0%	23.5%	27.6%	24.5%	22.4%	98人
灘手	7.4%	18.5%	18.5%	37.1%	18.5%	27人
社	2.5%	34.0%	23.7%	22.9%	16.9%	118人
北谷	6.7%	16.7%	16.7%	29.9%	30.0%	30人
高城	2.0%	26.5%	22.4%	28.7%	20.4%	49人
小鴨	2.9%	26.4%	22.1%	33.6%	15.0%	140人
上小鴨	2.3%	29.5%	25.0%	25.0%	18.2%	44人
関金	3.4%	11.2%	30.4%	30.3%	24.7%	89人

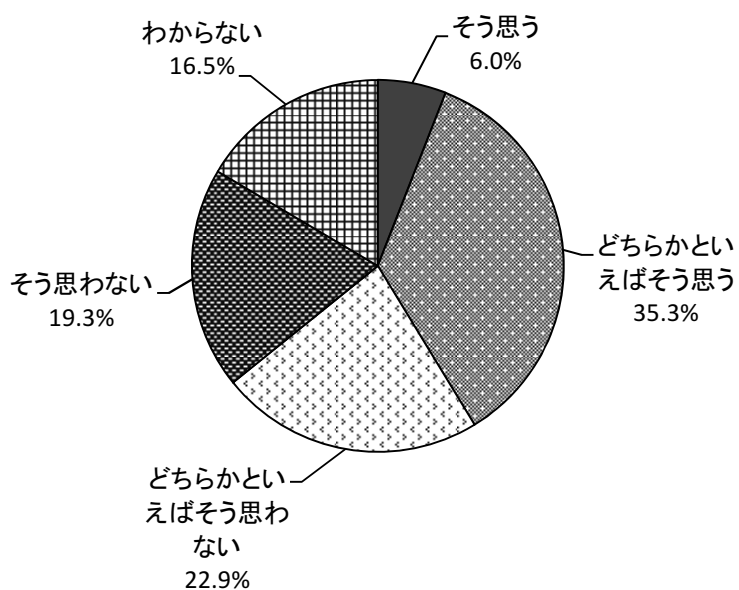
問44⑤ あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。

〔優れた景観の定義の例〕・歴史があり、都市と自然との調和を象徴している・様々な表情を人に感じさせる（四季の変化など）・そのまちを象徴するものである（シンボル）・住民が愛着心を持っている（いつまでも残しておきたいと認識している）・小説や映画などに活用されたことがある・他に例がないほどの希少価値がある・日常では体験できないことが体験できる など

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.3%（昨年43.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は42.2%（昨年40.8%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、いずれの年代も30~40%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1106人
20~29	7.8%	35.0%	22.1%	18.2%	16.9%	77人
30~39	5.5%	36.2%	20.5%	24.4%	13.4%	127人
40~49	6.3%	36.3%	21.0%	22.4%	14.0%	143人
50~59	4.9%	39.6%	22.6%	19.5%	13.4%	164人
60~64	5.7%	33.6%	23.8%	25.4%	11.5%	122人
65~69	7.6%	25.4%	28.4%	17.3%	21.3%	197人
70~	5.1%	39.5%	21.0%	14.5%	19.9%	276人

[地区別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、多くの地区で30～40%台であるのに対し、50%を超えた地区は成徳地区のみという結果になっています。

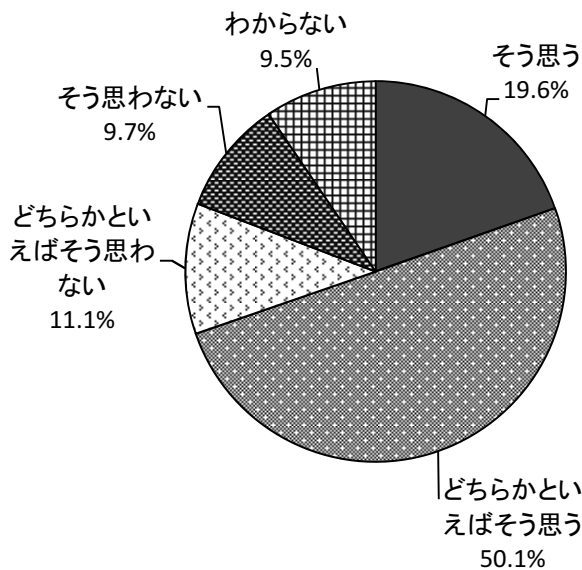
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1096人
上北条	6.8%	39.0%	20.3%	20.3%	13.6%	59人
上井	4.6%	28.1%	25.9%	25.9%	15.5%	174人
西郷	2.1%	35.0%	21.6%	25.8%	15.5%	97人
上灘	7.2%	42.4%	17.1%	18.0%	15.3%	111人
成徳	16.0%	38.7%	21.3%	13.3%	10.7%	75人
明倫	7.7%	33.0%	20.9%	14.3%	24.1%	91人
灘手	3.7%	33.4%	18.5%	22.2%	22.2%	27人
社	3.4%	42.1%	27.7%	13.4%	13.4%	119人
北谷	3.3%	43.4%	20.0%	10.0%	23.3%	30人
高城	2.1%	36.2%	21.3%	23.4%	17.0%	47人
小鴨	4.4%	35.7%	24.4%	17.0%	18.5%	135人
上小鴨	4.5%	31.9%	31.8%	15.9%	15.9%	44人
関金	10.3%	26.5%	23.0%	21.8%	18.4%	87人

問45 あなたの住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は69.7%（昨年72.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は20.8%（昨年17.8%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、いずれの年代も60～70%台と大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1126人
20～29	23.4%	45.4%	9.1%	7.8%	14.3%	77人
30～39	18.9%	50.5%	5.5%	9.4%	15.7%	127人
40～49	20.3%	52.4%	11.2%	10.5%	5.6%	143人
50～59	14.0%	54.3%	12.8%	10.4%	8.5%	164人
60～64	16.9%	55.7%	9.7%	12.1%	5.6%	124人
65～69	19.2%	49.7%	11.8%	9.9%	9.4%	203人
70～	22.9%	45.8%	13.2%	8.0%	10.1%	288人

[地区別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、多くの地区が60～70%台であるのに対し、北谷地区が86.7%と最も高く、上井地区が58.7%と最も低い結果となっています。

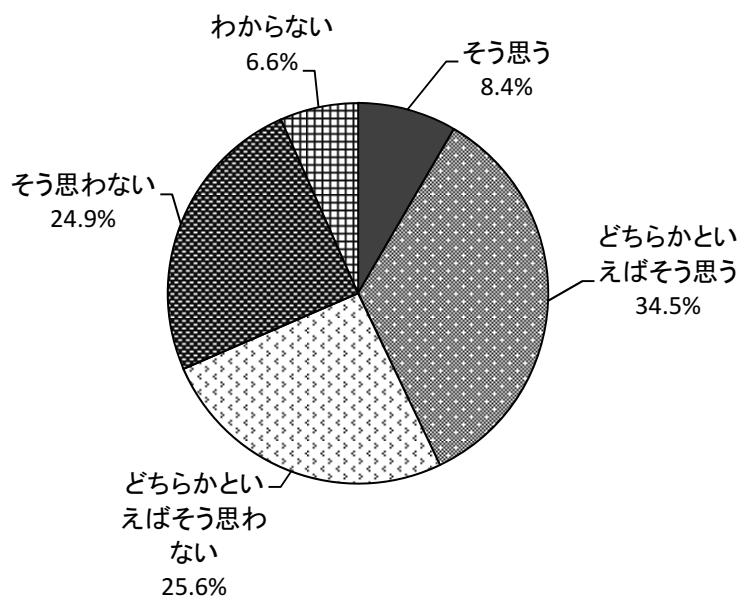
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1114人
上北条	29.5%	42.6%	4.9%	8.2%	14.8%	61人
上井	10.9%	47.8%	15.5%	14.9%	10.9%	174人
西郷	17.3%	49.0%	15.3%	8.2%	10.2%	98人
上灘	20.7%	50.5%	8.1%	11.7%	9.0%	111人
成徳	25.7%	45.8%	12.2%	9.5%	6.8%	74人
明倫	15.8%	49.4%	11.6%	9.5%	13.7%	95人
灘手	26.9%	34.7%	11.5%	23.1%	3.8%	26人
社	20.8%	55.0%	11.7%	5.8%	6.7%	120人
北谷	26.7%	60.0%	3.3%	3.3%	6.7%	30人
高城	16.0%	56.0%	8.0%	12.0%	8.0%	50人
小鴨	14.1%	57.0%	12.0%	7.0%	9.9%	142人
上小鴨	24.4%	53.4%	15.6%	2.2%	4.4%	45人
関金	30.7%	46.6%	5.7%	6.8%	10.2%	88人

問46① あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は42.9%（昨年49.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は50.5%（昨年44.5%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、いずれの年代も30~40%台という結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1127人
20~29	11.7%	33.7%	31.2%	16.9%	6.5%	77人
30~39	11.9%	35.7%	21.4%	25.4%	5.6%	126人
40~49	7.7%	37.7%	25.2%	25.2%	4.2%	143人
50~59	4.9%	39.3%	24.5%	26.4%	4.9%	163人
60~64	2.4%	36.6%	28.5%	27.6%	4.9%	123人
65~69	7.0%	30.7%	28.9%	24.4%	9.0%	201人
70~	11.6%	32.0%	23.1%	24.8%	8.5%	294人

[地区別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ、上灘地区が64.2%、成徳地区が61.8%と高く、西郷地区は27.8%、明倫地区は28.8%と低い結果になっています。

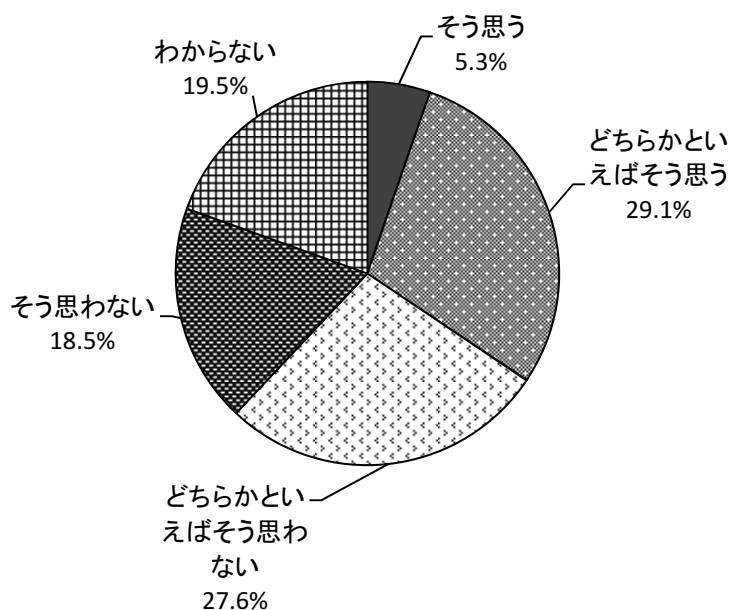
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1117人
上北条	4.8%	35.5%	29.0%	22.6%	8.1%	62人
上井	10.4%	39.9%	23.1%	22.0%	4.6%	173人
西郷	3.1%	24.7%	32.0%	37.1%	3.1%	97人
上灘	12.5%	51.7%	17.9%	14.3%	3.6%	112人
成徳	19.7%	42.1%	17.1%	15.8%	5.3%	76人
明倫	6.2%	22.6%	32.0%	23.7%	15.5%	97人
灘手	7.4%	29.7%	11.1%	44.4%	7.4%	27人
社	11.8%	42.0%	21.8%	16.8%	7.6%	119人
北谷	3.3%	30.0%	40.0%	23.4%	3.3%	30人
高城	6.0%	28.0%	28.0%	34.0%	4.0%	50人
小鴨	6.4%	24.8%	32.6%	31.2%	5.0%	141人
上小鴨	2.3%	34.1%	25.0%	29.5%	9.1%	44人
関金	4.5%	29.3%	24.7%	30.3%	11.2%	89人

問46② 倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は34.4%（昨年40.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は46.1%（昨年37.7%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、いずれの年代も30%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1113人
20～29	9.2%	25.0%	32.9%	13.2%	19.7%	76人
30～39	6.3%	28.6%	29.4%	10.3%	25.4%	126人
40～49	2.8%	35.2%	26.1%	20.4%	15.5%	142人
50～59	2.5%	34.0%	27.7%	19.1%	16.7%	162人
60～64	3.3%	26.2%	27.1%	22.1%	21.3%	122人
65～69	6.4%	24.3%	29.2%	18.8%	21.3%	202人
70～	6.4%	29.7%	24.7%	20.8%	18.4%	283人

〔地区別〕

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ社地区が48.3%と最も高く、西郷地区が23.2%と最も低い結果になっています。

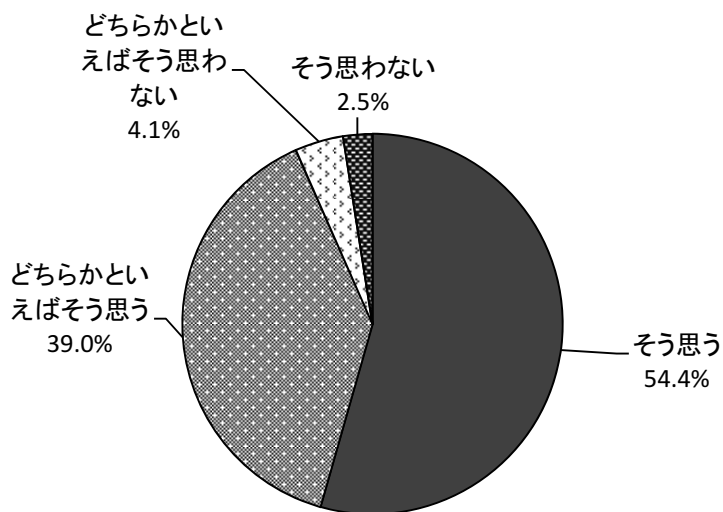
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1103人
上北条	6.5%	32.3%	25.8%	17.7%	17.7%	62人
上井	2.3%	29.5%	30.7%	20.2%	17.3%	173人
西郷	2.1%	21.1%	31.5%	23.2%	22.1%	95人
上灘	6.4%	41.4%	22.9%	16.5%	12.8%	109人
成徳	10.7%	30.7%	29.3%	12.0%	17.3%	75人
明倫	3.2%	23.2%	32.6%	18.9%	22.1%	95人
灘手	7.7%	19.2%	7.7%	30.8%	34.6%	26人
社	9.3%	39.0%	23.7%	13.6%	14.4%	118人
北谷	10.0%	23.4%	23.3%	20.0%	23.3%	30人
高城	4.1%	36.8%	22.4%	20.4%	16.3%	49人
小鴨	3.6%	25.2%	32.4%	18.7%	20.1%	139人
上小鴨	4.5%	27.3%	20.5%	15.9%	31.8%	44人
関金	5.7%	19.3%	30.7%	22.7%	21.6%	88人

問47 あなたは、市内の森林が保全される必要があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

〔全体〕

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は93.4%（昨年95.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は6.6%（昨年4.6%）という結果になっています。



[年代別]

市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、いずれの年代も90%以上と高く大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1131人
20～29	59.7%	36.4%	0.0%	3.9%	77人
30～39	53.2%	38.8%	4.0%	4.0%	126人
40～49	47.6%	44.0%	6.3%	2.1%	143人
50～59	45.7%	48.1%	4.3%	1.9%	162人
60～64	56.6%	36.8%	3.3%	3.3%	122人
65～69	55.4%	35.7%	6.4%	2.5%	204人
70～	59.3%	36.0%	2.7%	2.0%	297人

[地区別]

市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、いずれの地区も90%以上と高く大きなバラつきは見られませんでした。

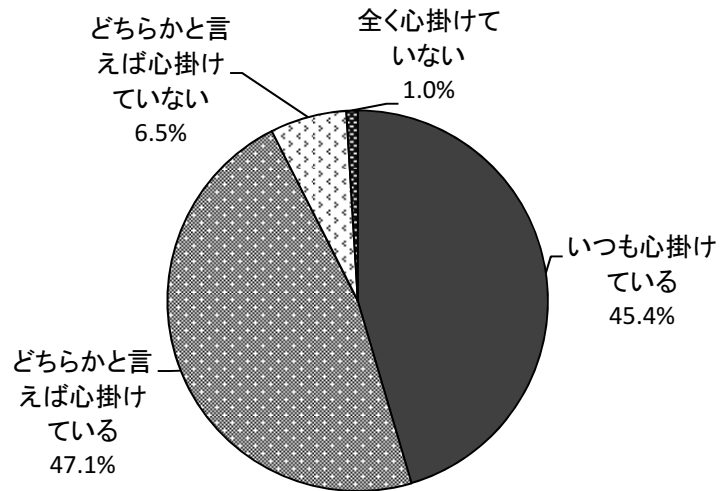
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1119人
上北条	67.8%	29.0%	1.6%	1.6%	62人
上井	49.4%	44.3%	5.7%	0.6%	176人
西郷	57.6%	35.4%	3.0%	4.0%	99人
上灘	48.7%	41.4%	4.5%	5.4%	111人
成徳	61.3%	34.7%	2.7%	1.3%	75人
明倫	57.4%	35.1%	4.3%	3.2%	94人
灘手	66.7%	25.9%	3.7%	3.7%	27人
社	50.0%	44.2%	2.5%	3.3%	120人
北谷	63.3%	36.7%	0.0%	0.0%	30人
高城	56.0%	36.0%	4.0%	4.0%	50人
小鴨	50.7%	43.7%	4.2%	1.4%	142人
上小鴨	52.3%	36.3%	9.1%	2.3%	44人
関金	50.6%	42.7%	4.5%	2.2%	89人

問48 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。

1. いつも心掛けている
2. どちらかと言えば心掛けている
3. どちらかと言えば心掛けていない
4. 全く心掛けていない

[全体]

「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人は92.5%（昨年92.3%）、「3. どちらかと言えば心掛けていない」「4. 全く心掛けていない」と答えた人は7.5%（昨年7.7%）という結果になっています。



[性別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、男性が89.2%、女性が94.9%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	計
男	40.9%	48.3%	9.3%	1.5%	482人
女	48.8%	46.1%	4.5%	0.6%	651人
					計1133人

[年代別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの年代も85%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	計
20～29	27.3%	59.7%	10.4%	2.6%	77人
30～39	29.9%	56.0%	11.0%	3.1%	127人
40～49	31.5%	57.3%	9.1%	2.1%	143人
50～59	39.4%	53.3%	7.3%	0.0%	165人
60～64	50.4%	44.7%	4.1%	0.8%	123人
65～69	51.0%	44.6%	3.9%	0.5%	204人
70～	61.0%	34.6%	4.4%	0.0%	298人
					計1137人

[地区別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1126人
上北条	40.3%	50.0%	6.5%	3.2%	62人
上井	46.1%	47.7%	5.1%	1.1%	178人
西郷	54.5%	36.4%	8.1%	1.0%	99人
上灘	49.0%	43.8%	6.3%	0.9%	112人
成徳	48.0%	41.3%	10.7%	0.0%	75人
明倫	57.8%	40.2%	1.0%	1.0%	97人
灘手	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	27人
社	47.5%	42.5%	7.5%	2.5%	120人
北谷	33.4%	53.3%	13.3%	0.0%	30人
高城	39.2%	58.8%	2.0%	0.0%	51人
小鴨	35.9%	58.5%	5.6%	0.0%	142人
上小鴨	34.1%	61.4%	4.5%	0.0%	44人
関金	42.7%	43.8%	12.4%	1.1%	89人

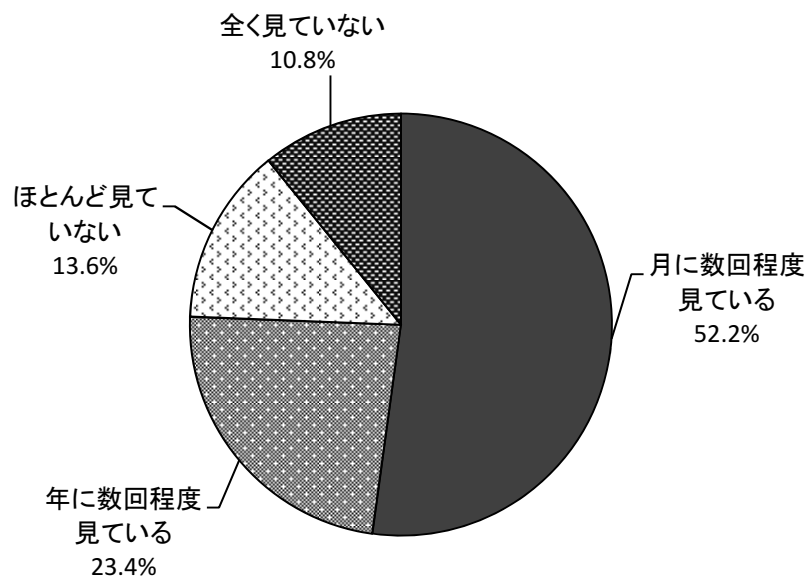
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて

問49 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 年に数回程度見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人は75.6%（昨年77.4%）、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」と答えた人は24.4%（昨年22.6%）という結果となっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が68.9%、女性が80.4%と女性が高い結果となっています。

	月に数回程度見ている	年に数回程度見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	
					計1142人
男	42.4%	26.5%	16.8%	14.3%	483人
女	59.0%	21.4%	11.4%	8.2%	659人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、30歳以上の年代で60%以上であるのに対し20歳代は42.1%と低い結果になっています。

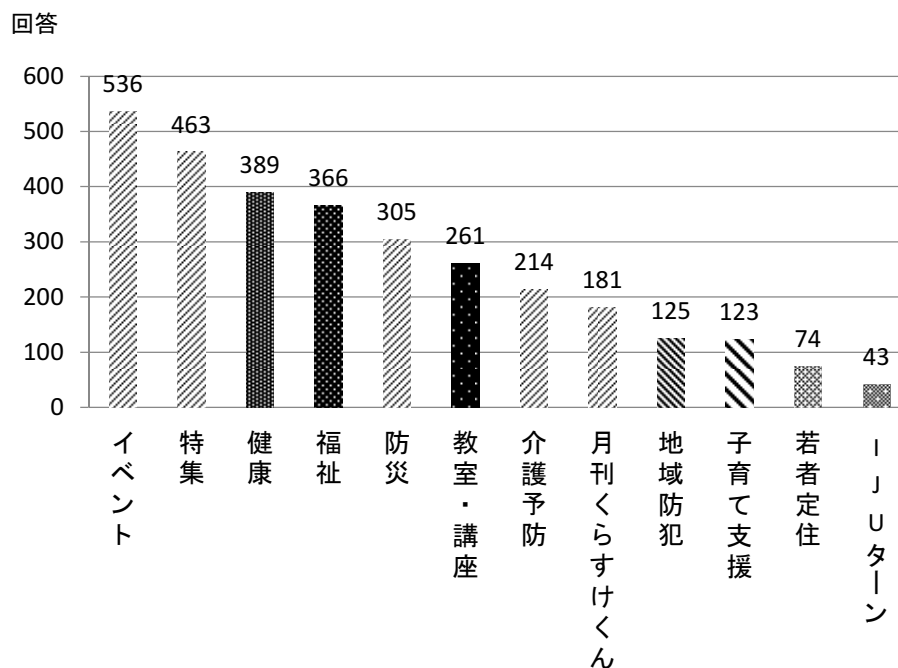
	月に数回程度 見ている	年に数回程度 見ている	ほとんど 見えていない	全く 見えていない	計1145人
20～29	18.4%	23.7%	17.1%	40.8%	76人
30～39	36.0%	27.3%	15.6%	21.1%	128人
40～49	44.0%	28.0%	14.0%	14.0%	143人
50～59	43.1%	32.1%	14.5%	10.3%	165人
60～64	60.8%	26.4%	11.2%	1.6%	125人
65～69	62.3%	19.1%	14.2%	4.4%	204人
70～	65.8%	16.8%	11.8%	5.6%	304人

問50 問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。以下の項目からよく読む記事に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 特集	6. 健康	11. 地域防犯
2. 防災	7. 子育て支援	12. 月刊くらすけくん
3. イベント	8. 介護予防	
4. 教室・講座	9. 若者定住	
5. 福祉	10. IJUターン	

[全体]

回答数3,080中、問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方のよく読む記事について、「イベント」と答えた人は536、次いで「特集」と答えた人が463という結果になっています。



[年代別]

回答数3,080中、問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方によく読む記事について、いずれの年代も「イベント」と答えた人が最も多く、次いで30歳代は「子育て支援」、65歳以上は「福祉」「健康」と答えた人が多い結果になっています。

	特集	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援
20～29	14	6	25	8	7	5	9
30～39	43	21	57	31	26	20	43
40～49	66	40	64	34	22	29	30
50～59	82	47	90	31	58	47	11
60～64	60	31	71	42	47	50	10
65～69	89	61	107	56	87	95	9
70～	108	98	120	59	118	142	11
不明	1	1	2	0	1	1	0

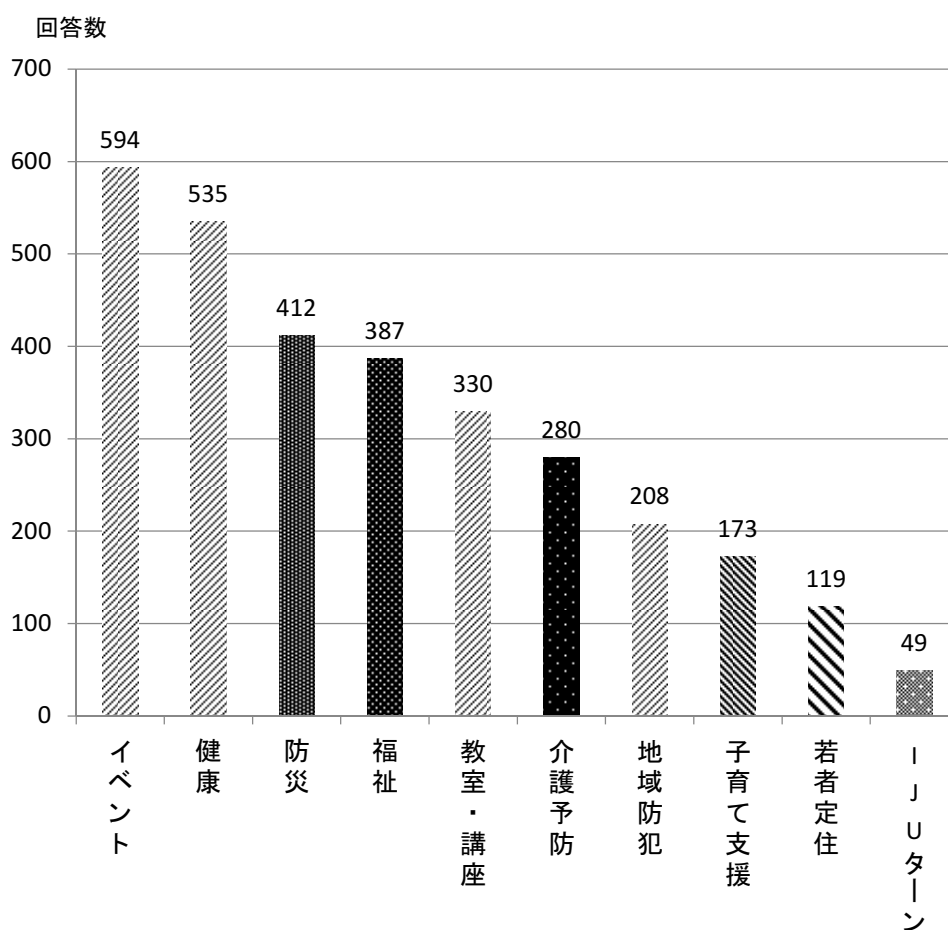
	介護予防	若者定住	IJUターン	地域防犯	月刊くらすけくん	総回答数 3080
20～29	0	6	3	0	3	86
30～39	11	16	9	12	18	307
40～49	8	5	3	12	18	331
50～59	23	10	7	19	16	441
60～64	24	13	9	14	25	396
65～69	43	11	4	25	37	624
70～	105	13	8	42	64	888
不明	0	0	0	1	0	7

問51 あなたが市報くらすけで読みたい分野は何ですか。（複数回答可）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 防災 | 6. 子育て支援 |
| 2. イベント | 7. 介護予防 |
| 3. 教室・講座 | 8. 若者定住 |
| 4. 福祉 | 9. IJUターン |
| 5. 健康 | 10. 地域防犯 |

[全体]

総回答数3,087中、最も多い回答だったのは「イベント」と答えた人が594、次いで「健康」と答えた人が535、「防災」と答えた人が412、という結果となっています。



[年代別]

総回答数3,087中、多くの年代で最も多い回答だったのが「イベント」と答えた人で、65歳以上は「健康」と答えた人が最も多いという結果になっています。

	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援	介護予防
20～29	17	50	16	15	25	23	6
30～39	37	77	44	22	34	67	9
40～49	51	85	53	31	52	39	16
50～59	67	102	50	56	74	9	36
60～64	44	67	41	42	59	11	32
65～69	68	92	57	87	105	8	49
70～	126	119	68	133	185	16	131
不明	2	2	1	1	1	0	1

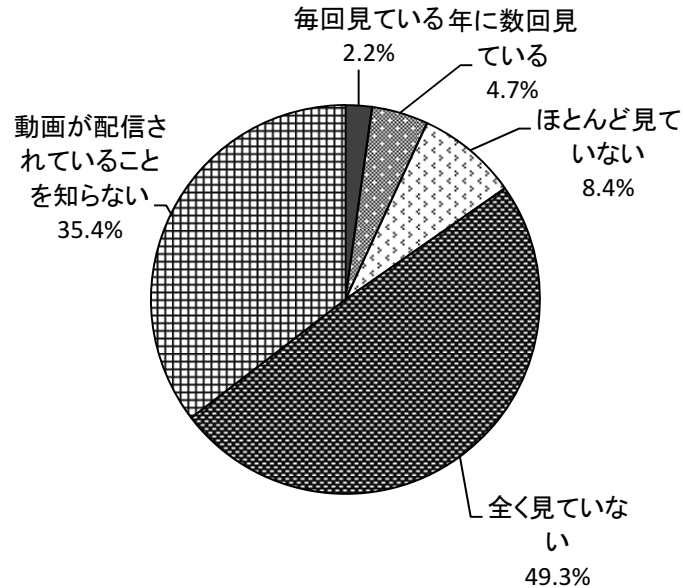
	若者定住	IJUターン	地域防犯	総回答数 3087
20～29	17	9	7	185
30～39	18	9	17	334
40～49	9	4	22	362
50～59	19	6	34	453
60～64	10	5	21	332
65～69	21	6	39	532
70～	25	10	67	880
不明	0	0	1	9

問52 倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。

1. 毎回見ている
2. 年に数回見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない
5. 動画が配信されていることを知らない

[全体]

「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人は6.9%（昨年11.6%）で、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」「5. 動画が配信されていることを知らない」と答えた人は93.1%（昨年88.4%）という結果になっています。



[性別]

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、男性が7.1%、女性が6.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見えていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない	
男	2.1%	5.0%	8.9%	49.4%	34.6%	計1133人 482人
女	2.3%	4.5%	8.1%	49.3%	35.8%	651人

[年代別]

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、70歳以上は9.7%と最も高く、20歳代が2.6%と最も低い結果になっています。

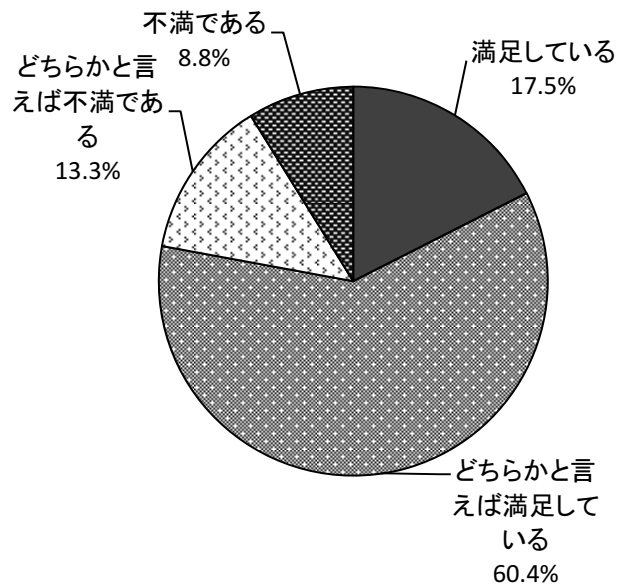
	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見えていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない	
20～29	1.3%	1.3%	2.6%	24.7%	70.1%	計1136人 77人
30～39	1.6%	6.3%	3.9%	34.4%	53.8%	128人
40～49	1.4%	4.9%	11.1%	47.2%	35.4%	144人
50～59	1.8%	4.3%	4.9%	54.2%	34.8%	164人
60～64	0.8%	4.0%	10.4%	54.4%	30.4%	125人
65～69	1.0%	5.0%	6.0%	60.9%	27.1%	199人
70～	4.7%	5.0%	13.4%	50.1%	26.8%	299人

問53 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は77.9%（昨年77.0%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は22.1%（昨年23.0%）という結果になっています。



[性別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、男性が76.6%、女性が78.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計893人
男	15.0%	61.6%	13.2%	10.2%	401人
女	19.3%	59.6%	13.4%	7.7%	492人

[年代別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、多くの年代で60~70%台であるのに対し、70歳以上は88.8%と最も高く、20歳代は59.6%と最も低い結果になっています。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計893人
20~29	10.6%	49.0%	19.1%	21.3%	47人
30~39	16.7%	50.0%	24.0%	9.3%	96人
40~49	17.0%	47.9%	14.9%	20.2%	94人
50~59	9.1%	59.9%	21.2%	9.8%	132人
60~64	14.3%	64.8%	9.5%	11.4%	105人
65~69	16.9%	69.6%	9.0%	4.5%	177人
70~	25.2%	63.6%	7.9%	3.3%	242人

[地区別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、多くの地区で70～80%台であり、北谷地区は91.6%と最も高い結果になっています。

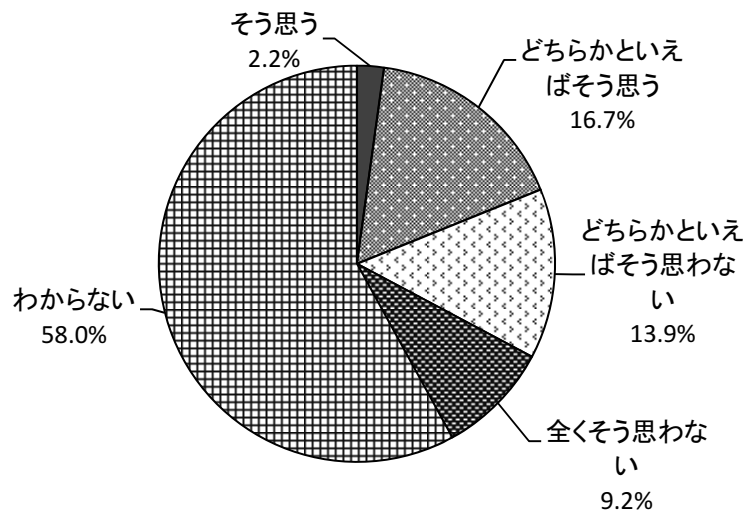
	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計888人
上北条	16.3%	63.3%	14.3%	6.1%	49人
上井	17.2%	56.7%	14.2%	11.9%	134人
西郷	11.1%	63.9%	15.3%	9.7%	72人
上灘	15.1%	59.3%	12.8%	12.8%	86人
成徳	18.2%	68.2%	10.6%	3.0%	66人
明倫	25.6%	53.7%	12.2%	8.5%	82人
灘手	6.7%	73.3%	20.0%	0.0%	15人
社	19.0%	58.0%	11.0%	12.0%	100人
北谷	16.6%	75.0%	4.2%	4.2%	24人
高城	23.1%	61.5%	12.8%	2.6%	39人
小鴨	18.2%	62.8%	13.2%	5.8%	121人
上小鴨	12.5%	60.0%	22.5%	5.0%	40人
関金	13.3%	60.0%	11.7%	15.0%	60人

問54 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めています。その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかといえばそう思う」と答えた人は18.9%（昨年20.0%）で、「3. どちらかといえばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は23.1%（昨年25.7%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、男性が20.4%、女性が17.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
男	1.7%	18.7%	16.0%	11.8%	51.8%	計1132人 482人
女	2.6%	15.2%	12.5%	7.4%	62.3%	650人

[年代別]

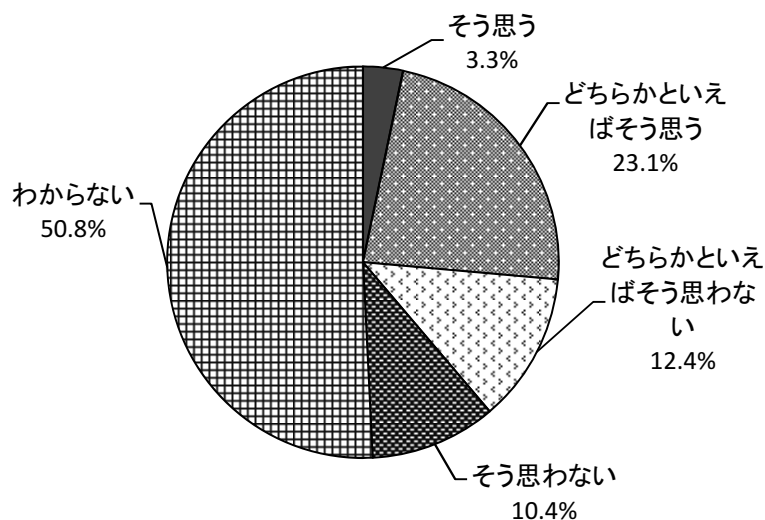
倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、30歳以上は10%台以上であるのに対し、20歳代は7.8%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1135人
20～29	1.3%	6.5%	13.0%	14.3%	64.9%	77人
30～39	1.6%	12.5%	16.4%	12.5%	57.0%	128人
40～49	1.4%	16.2%	12.7%	18.3%	51.4%	142人
50～59	1.2%	13.6%	18.5%	9.3%	57.4%	162人
60～64	0.8%	16.9%	11.3%	9.7%	61.3%	124人
65～69	3.0%	15.4%	15.9%	6.0%	59.7%	201人
70～	3.3%	23.9%	11.0%	4.3%	57.5%	301人

問55	あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。
1.	そう思う
2.	どちらかと言えばそう思う
3.	どちらかと言えばそう思わない
4.	そう思わない
5.	わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は26.4%（昨年28.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は22.8%（昨年21.7%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、男性が30.6%、女性が23.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1135人
男	2.7%	27.9%	13.2%	12.6%	43.6%	484人
女	3.8%	19.2%	11.8%	8.9%	56.3%	651人

[年代別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、多くの年代で20～30%台であるのに対し、30歳代以下は20%以下という結果になっています。

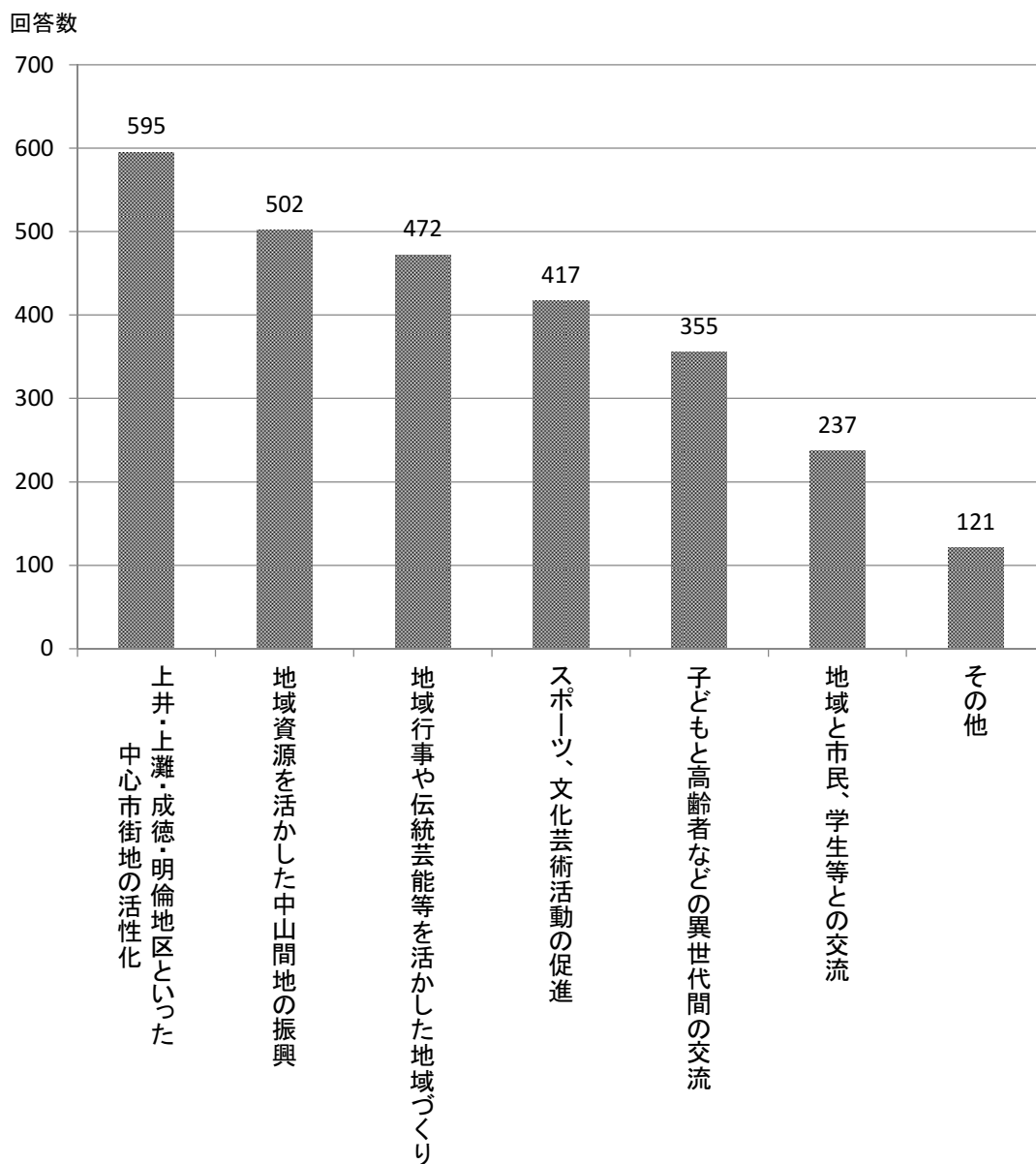
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	1.3%	12.8%	5.1%	14.1%	66.7%	計1138人 78人
30～39	0.8%	15.7%	15.0%	11.0%	57.5%	127人
40～49	1.4%	21.5%	9.7%	20.1%	47.3%	144人
50～59	1.8%	18.3%	14.6%	9.8%	55.5%	164人
60～64	2.4%	24.8%	12.0%	10.4%	50.4%	125人
65～69	3.0%	23.1%	16.1%	11.1%	46.7%	199人
70～	7.3%	31.6%	11.0%	4.7%	45.4%	301人

問56 倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきお考えになりますか。3つ選択してください。

1. 上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化
2. 子どもと高齢者などの異世代間の交流
3. 地域と市民、学生等との交流
4. 地域資源を生かした中山間地の振興
5. 地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり
6. スポーツ・文化芸術活動の促進
7. その他

[全体]

力を入れるべき取組について、回答数2699中「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人は595と一番多く、次いで「地域資源を生かした中山間地の振興」と答えた人は502、という結果になっています。



〔性別〕

力を入れるべき取組については、男女共に「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、「地域と市民、学生等との交流」と答えた人が最も少ないという結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2699
男	244	132	106	215	189	177	70	1133
女	346	221	129	285	283	237	51	1552
不明	5	2	2	2	0	3	0	14

〔年代別〕

力を入れるべき取組については、60歳以上の人が「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、40歳以下の人は「スポーツ、文化芸術活動の促進」と答えた人が多い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2699
20～29	45	22	19	27	32	33	6	184
30～39	63	34	30	52	46	65	22	312
40～49	64	41	33	48	54	58	28	326
50～59	80	45	39	85	69	70	20	408
60～64	72	36	25	67	58	45	13	316
65～69	103	65	40	100	92	57	13	470
70～	167	111	50	122	119	88	18	675
不明	1	1	1	1	2	1	1	8

[地区別]

力を入れるべき取組については、上井・西郷・上灘・成徳・明倫地区の人が「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、灘手・社・北谷・高城・小鴨・上小鴨・関金地区の人は「地域資源を活かした中山間地の振興」と答えた人が多い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2699
上北条	23	22	14	23	23	30	8	143
上井	117	43	38	50	68	68	23	407
西郷	51	29	24	40	32	42	16	234
上灘	80	27	19	34	48	35	14	257
成徳	65	23	18	29	35	28	4	202
明倫	78	26	18	32	37	28	11	230
灘手	8	14	5	15	12	5	2	61
社	47	42	18	59	53	55	10	284
北谷	10	8	3	22	14	8	2	67
高城	17	22	9	33	19	20	6	126
小鴨	59	55	32	67	58	54	11	336
上小鴨	14	12	13	28	21	12	5	105
関金	23	27	22	66	46	27	7	218
不明	3	5	4	4	6	5	2	29

～ その他 記述 ～

- ・子育てしやすい環境。
- ・雇用の創設。
- ・観光業。（ニーズに合ったもの）
- ・雇用促進。
- ・市民の意見も大事だがあっと驚くような提案はないですか。
- ・労働者が定住していける働く場所の確保。企業、雇用の充実、確保農林水産業でも生計を立てられる環境の充実。
- ・若い人の雇用確保（給料の少ない会社はだめ）→地元に着→地域の活性化につながる。
- ・企業を入れる、人を増やす。
- ・高齢者が暮らしやすいまちづくり、交通手段等。
- ・大型ショッピングモールの誘致。
- ・企業誘致。
- ・巡回バスを作って欲しい。中型バスでいい。
- ・女性の年齢によってだが、古い意識を持った者や人の悪口を言ったり、女性としてのモラルに欠けたり常識のない者などを活動的にする。
- ・商業の育成。
- ・健康づくりを通じて交流→元気な人の増加。
- ・医療充実、高齢者福祉の充実で県外からの転入者を増やす。
- ・県の中央に位置する町なので県の公衆物を倉吉にも持ってくる。（美術館の様に）
- ・県外へ向けた食べ物アピール。
- ・市役所の移転、工場の誘致。
- ・地域ごとの祭りをよくする。
- ・1～7全部。
- ・産業、雇用の促進。

- ・高齢者のスポーツ環境の充実。唯一健康のための温水プールは未だ修理されず。
- ・若者の定住促進。
- ・子育て世代、若年層への支援、取組。
- ・移動スーパー等の充実。（車等がないと買い物難民になる）
- ・みつぼし祭りを倉吉中央郵便局前の辺りか倉吉駅前辺りで行った方がいいと思います。
- ・西倉地区の活性化。
- ・人の集う安らぐ公園の整備。
- ・イオンが欲しい。湯梨浜の様に税金を減らしてほしい。
- ・ボーリング場、スケート場などの施設。
- ・大型デパートがないため米子、鳥取に出かける。若者が県外に出ていく。
- ・交通料金の支援で高齢者が出かける機会が多くなる。
- ・高齢者、障がい者にとって住みやすい地域づくり。
- ・レジャー施設や大型商業店。
- ・市長、議会議員、行政の人は具体的な構想をもっておられますか。
- ・駅前通りを前みたいに緑の木が沢山あったらいいと思う。
- ・県外に進学後、地元就職できる支援。
- ・市道、高城小学校→今在家、勝負谷が落石等のため見ただけでも活力が失われる気持ちになるので以前の様に市の力（労力提供）で雨天時の時の対策が欲しい。
- ・頑張っている市長の紹介。
- ・近所の人同士の支え合い活動。
- ・防災に強い町づくり。
- ・観光としてのアピール。
- ・三朝町や湯梨浜町の様に観光、生活に使える商品券を発行してほしい。
- ・企業誘致、働く場所づくり。
- ・公営ギャンブルの誘致。
- ・駅北を人が集まる場へと発展させる。
- ・マンガ図書館、ゲーム図書館など若者が楽しめるもの。
- ・人口を増やす、外国人等。
- ・県外の大学で学んだことを活かせる多種多様な企業の誘致、起業で特に理系学生が地元に戻って来れるようにする。地元企業を守ろうと保守的な感じですが、県外企業との競争も必要。
- ・若い世代の定住のための子育て対策。例：湯梨浜町は若者人口が増となっている30年～50年先を見た取り組み。
- ・動物保護、地域猫の避妊、去勢。
- ・主権教育。
- ・小型バス1日2・3回でも通していただけたらと願います。
- ・全ての情報発信を全国へ。
- ・婚活に力を入れてほしい。人口を増やすためになる。
- ・空き家を減らし利用を考える必要があると思う。
- ・ラジオFM倉吉の創設。
- ・レジャー施設の整備、県外の人でも利用できる家内レジャー施設。
- ・観光。
- ・企業誘致。
- ・地域の方と市の（市役所）人との意見交換など、または意見を書いたり場所を作る。（誰でもかけるような）
- ・若者が文化活動や商売をするのを応援すべきだと思う。県外から来た人でも受け入れるべきだと思う。排除するような事をしてはいけない。
- ・若者や中年の給与を上げる政策。
- ・まずは市民生活重視。
- ・人口を増やす。
- ・倉吉駅の高架化によって駅を中心に360°開発が可能となる。駅裏から東郷までの道を片側一車線にすれば360°開発の基盤が出来ます。
- ・学園新庁づくり、工業団地の拡大。レクリエーション、エンターテインメント施設の整備、公営遊技場の設営。
- ・若い世代が定住できるような事（職場、住居など）
- ・元気な高齢者の雇用の場所。
- ・もっと市報くらよしの梱包をしっかりと縛ってほしい。
- ・過疎集落の活性化対策。
- ・若年者の正規雇用先の拡充。

- ・旧市街にある空き家、古民家の活用（ゲストハウス、オフィス、情報発信拠点）
- ・幅広い世代や人が働ける就労場所の創設。
- ・外国人在住者と地域の人との交流。
- ・特に北谷、高城、関金地区の住民の雇用対策。（水田の維持管理が困難になり荒野農地が増加）
- ・白壁土蔵群など観光資源を活かしインパクトを取り込む。店の人や案内する人が英語、中国語、韓国語を話せる。HPで海外に向けて発信するなど。
- ・倉吉駅→国道や高速道路の整備。
- ・鳥取・米子方面から来ていただけのような娯楽施設。
- ・歴史的神社、仏閣古民家等の紹介をすべきです。
- ・倉吉市を中心に中部の生活圏として農業、工業、産業、観光、文化、スポーツ等総合的な行政策をすすめてほしい。
- ・放置された自転車などの回収。
- ・企業誘致による人口増。
- ・ニート引きこもりの人達を差別しない様に自殺へと向かわないために。
- ・インバウンド強化。
- ・地域の交流。
- ・企業誘致。
- ・子どもを地域で見守り育てる。
- ・人材育成。
- ・若者の働く場所。
- ・若者のショッピングや娯楽施設の充実。休みのたびに鳥取や米子方面に出向くのは倉吉の衰退化へ・・・。
- ・駅前と良い土地活用がずれていると思う。
- ・地震で通れない道の回復や競技場などの建て直し。
- ・マネジメント、大企業の受け入れ。
- ・中心市街地よりも人口減少が著しい地域、高齢者の多い地域が活性化しないとどんどんすたれていく。
- ・婚活事業に力を入れてほしい。
- ・中山間地の住民地との交流。
- ・中心地以外を生活しやすく店など便利にしてほしい。
- ・障がいの有無に関わらず安心した暮らしづくり。
- ・子どもを産み育てる環境づくり。
- ・若者文化を取り入れたイベントの開催、県外からの来客、観光地の整備、倉吉市に出来ない体験など企画。
- ・一部の活動ではなく地区全員の連携から地域、全市に地区区民老若男女1人1人が何かに関わることから生きがいを持ち連携する事で皆が活性するのではと思う。（子供会、老人会、自治会等に所属して）
- ・多くの方が就職できる企業の誘致。
- ・ひなびたでMOKS（萌え起こし）。
- ・企業との異文化交流。
- ・ボーリング場、カラオケなど楽しめる総合施設。鳥取、米子まで行かないといけない。
- ・人が集まりやすい、イベント等参加しやすいものがほしい。
- ・若者が自立して働ける企業、職場の誘致。
- ・元気な高齢者を増やす、維持する取組。優良企業の誘致、若者はもちろん中高年者の就業促進。U、Iターンの促進増加。
- ・中心市街地の道幅の拡張。
- ・平均年齢を下げる。自助をしない老人を増加させない。若者の流出を止める。（雇用の確保、職があれば大学に行っても帰ってくるし高卒でも出て行かない）
- ・楽しめる施設。（人が集まれる）
- ・特にない、期待していない。
- ・若者、女性、男性、年配、それぞれの考え、知識、技術を出し合って地域の資源を活かした特産品を生み出し活性化を。
- ・大型ショッピングモール。

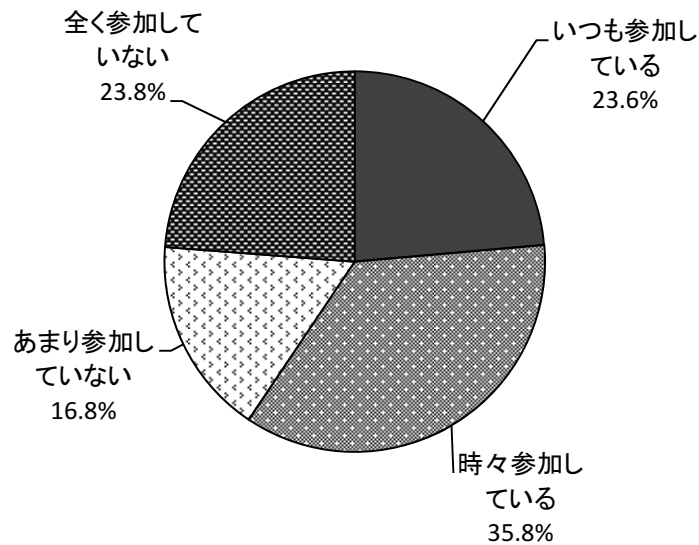
(6) 地域の活動について

問57 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は59.4%（昨年59.5%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は40.6%（昨年40.5%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、男性が61.4%、女性が57.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1142人
男	32.4%	29.0%	13.1%	25.5%	482人
女	17.1%	40.8%	19.5%	22.6%	660人

[年代別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、60～64歳代の人が79.0%と最も多く、20歳代の人29.9%と最も少ない結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1145人
20～29	5.2%	24.7%	15.6%	54.5%	77人
30～39	13.3%	25.0%	18.7%	43.0%	128人
40～49	21.0%	32.1%	15.4%	31.5%	143人
50～59	21.3%	41.5%	17.7%	19.5%	164人
60～64	35.5%	43.5%	9.7%	11.3%	124人
65～69	30.0%	35.6%	16.7%	17.7%	203人
70～	26.1%	38.9%	19.6%	15.4%	306人

[地区別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、北谷地区は80.6%、上小鴨地区は80.5%と高く、成徳地区は48.7%と低い結果になっています。

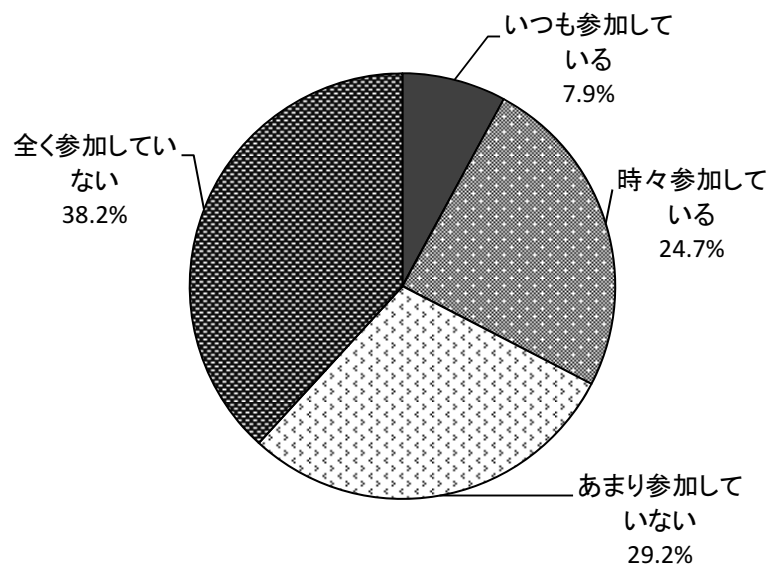
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	計1135人
上北条	19.0%	35.0%	14.3%	31.7%	63人
上井	22.5%	30.3%	16.3%	30.9%	178人
西郷	18.6%	41.2%	15.5%	24.7%	97人
上灘	21.4%	33.9%	17.0%	27.7%	112人
成徳	23.1%	25.6%	23.1%	28.2%	78人
明倫	19.0%	40.0%	20.0%	21.0%	100人
灘手	33.3%	44.5%	7.4%	14.8%	27人
社	22.8%	35.7%	24.4%	17.1%	123人
北谷	32.3%	48.3%	9.7%	9.7%	31人
高城	23.5%	39.3%	19.6%	17.6%	51人
小鴨	24.8%	34.1%	17.0%	24.1%	141人
上小鴨	34.8%	45.7%	4.3%	15.2%	46人
関金	33.0%	37.4%	11.4%	18.2%	88人

問58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は32.6%（昨年39.2%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は67.4%（昨年60.8%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、男性が38.3%、女性が28.3%と男性がやや高い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1105人
男	11.7%	26.6%	24.0%	37.7%	470人
女	5.2%	23.1%	32.8%	38.9%	635人

〔年代別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、多くの年代で20～30%台であるのに対し、65～65歳代の人が52.5%と最も高く、20歳代の人6.6%と最も低い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1108人
20～29	0.0%	6.6%	23.7%	69.7%	76人
30～39	3.1%	11.8%	27.6%	57.5%	127人
40～49	7.2%	22.3%	27.3%	43.2%	139人
50～59	7.1%	29.2%	31.2%	32.5%	154人
60～64	16.7%	35.8%	23.3%	24.2%	120人
65～69	9.6%	25.8%	32.3%	32.3%	198人
70～	8.2%	28.6%	31.6%	31.6%	294人

〔地区別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、灘手地区は59.3%と高く、社地区は27.3%と低い結果になっています。

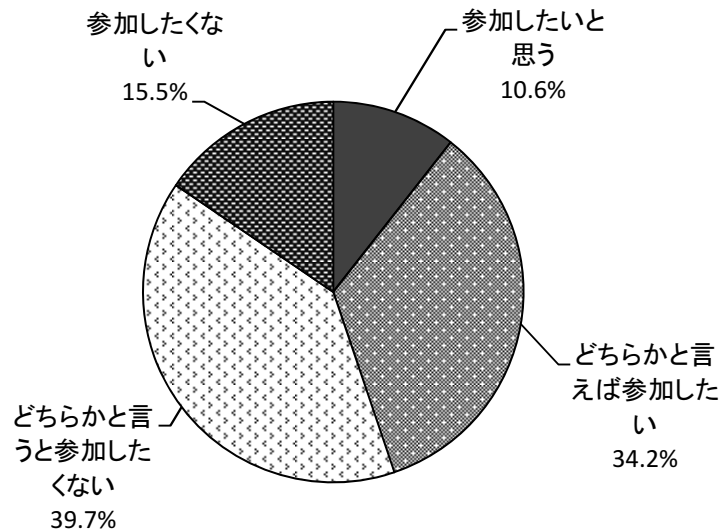
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1099人
上北条	3.3%	30.0%	23.3%	43.4%	60人
上井	11.1%	20.5%	19.9%	48.5%	171人
西郷	3.1%	27.1%	24.0%	45.8%	96人
上灘	9.2%	24.8%	25.7%	40.3%	109人
成徳	7.9%	21.1%	32.9%	38.1%	76人
明倫	9.4%	18.8%	31.3%	40.5%	96人
灘手	7.4%	51.9%	22.2%	18.5%	27人
社	8.5%	18.8%	34.2%	38.5%	117人
北谷	12.9%	25.8%	35.5%	25.8%	31人
高城	6.0%	38.0%	28.0%	28.0%	50人
小鴨	4.4%	23.7%	38.6%	33.3%	135人
上小鴨	11.4%	31.8%	34.1%	22.7%	44人
関金	10.3%	23.0%	38.0%	28.7%	87人

問59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言うと参加したくない
4. 参加したくない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は44.8%（昨年50.5%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は55.2%（昨年49.5%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が50.4%、女性が41.0%と男性がやや高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
男	12.9%	37.5%	35.4%	14.2%	計1083人 458人
女	9.0%	32.0%	42.5%	16.5%	625人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの年代で30～40%台であるのに対し、60～64歳代は59.4%と最も高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計1086人
20～29	9.5%	28.4%	40.5%	21.6%	74人
30～39	6.4%	28.0%	42.4%	23.2%	125人
40～49	6.7%	33.3%	42.2%	17.8%	135人
50～59	7.9%	28.9%	46.1%	17.1%	152人
60～64	12.9%	46.5%	32.8%	7.8%	116人
65～69	14.9%	32.3%	40.5%	12.3%	195人
70～	11.8%	38.4%	36.0%	13.8%	289人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、いずれの地区も40～50%台という結果になっています。

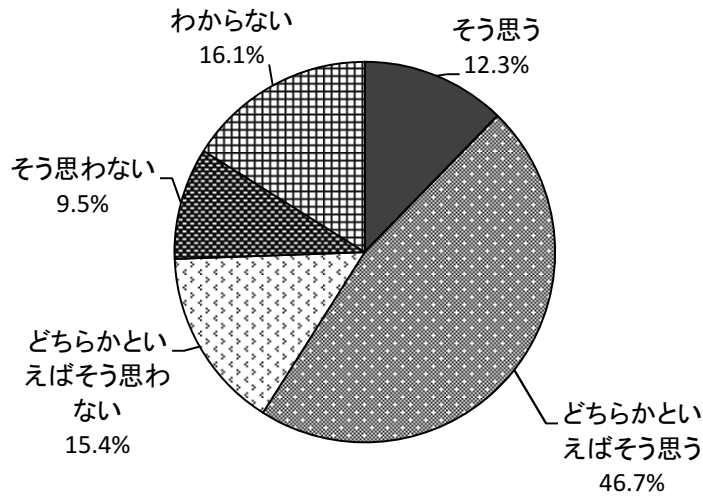
	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計1078人
上北条	10.0%	40.0%	31.7%	18.3%	60人
上井	13.8%	34.1%	34.7%	17.4%	167人
西郷	10.4%	31.3%	39.5%	18.8%	96人
上灘	10.2%	34.3%	39.8%	15.7%	108人
成徳	10.5%	31.6%	36.8%	21.1%	76人
明倫	8.7%	29.3%	43.5%	18.5%	92人
灘手	4.2%	54.1%	29.2%	12.5%	24人
社	6.8%	33.9%	48.3%	11.0%	118人
北谷	16.1%	35.5%	38.7%	9.7%	31人
高城	12.5%	33.3%	37.5%	16.7%	48人
小鴨	7.8%	36.3%	45.0%	10.9%	129人
上小鴨	16.3%	30.2%	41.9%	11.6%	43人
関金	11.6%	33.7%	39.6%	15.1%	86人

問60① あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

〔全体〕

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は59.0%（昨年56.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は24.9%（昨年24.4%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が56.8%、女性が60.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1102人
男	13.0%	43.8%	18.4%	11.1%	13.7%	468人
女	11.8%	49.0%	13.2%	8.0%	18.0%	634人

〔年代別〕

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、いずれの年代も50~60%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1104人
20~29	13.3%	41.4%	5.3%	13.3%	26.7%	75人
30~39	6.3%	48.0%	13.4%	5.5%	26.8%	127人
40~49	8.0%	50.3%	8.8%	13.9%	19.0%	137人
50~59	9.7%	49.7%	17.4%	7.7%	15.5%	155人
60~64	12.5%	50.8%	16.7%	9.2%	10.8%	120人
65~69	11.6%	44.0%	19.7%	10.1%	14.6%	198人
70~	18.2%	44.9%	17.8%	8.9%	10.2%	292人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの地区で50～60%台前半であるのに対し高城地区76.0%、北谷地区74.1%と高い結果になっています。

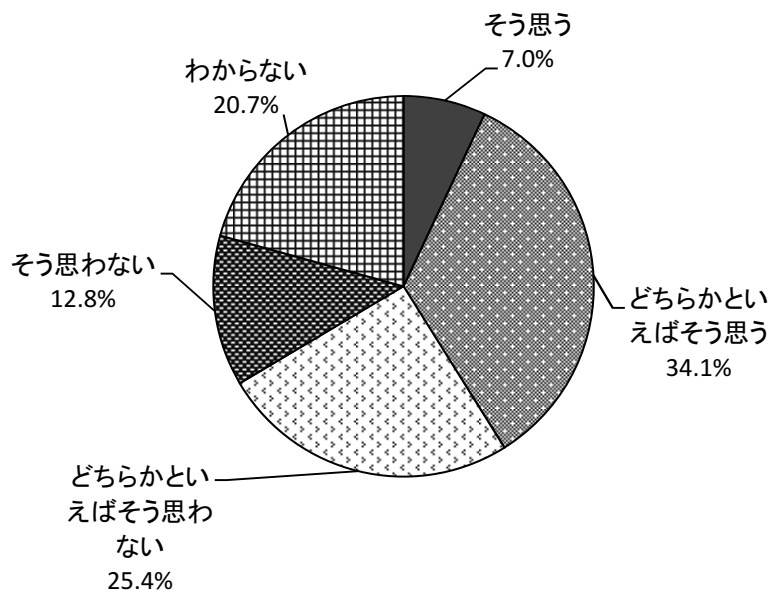
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1095人
上北条	11.7%	46.6%	11.7%	10.0%	20.0%	60人
上井	7.6%	46.5%	17.1%	11.2%	17.6%	170人
西郷	10.4%	49.0%	20.8%	9.4%	10.4%	96人
上灘	18.5%	36.2%	19.4%	8.3%	17.6%	108人
成徳	10.5%	43.4%	13.2%	13.2%	19.7%	76人
明倫	11.8%	40.9%	20.4%	9.7%	17.2%	93人
灘手	22.2%	44.5%	14.8%	7.4%	11.1%	27人
社	11.2%	50.0%	13.8%	6.0%	19.0%	116人
北谷	22.6%	51.5%	6.5%	9.7%	9.7%	31人
高城	10.0%	66.0%	8.0%	4.0%	12.0%	50人
小鴨	13.1%	49.7%	15.3%	9.5%	12.4%	137人
上小鴨	11.4%	47.7%	15.9%	6.8%	18.2%	44人
関金	13.8%	47.1%	11.5%	11.5%	16.1%	87人

問60② あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.1%（昨年43.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は38.2%（昨年33.5%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、男性が40.3%、女性が41.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1094人
男	8.4%	31.9%	28.4%	14.9%	16.4%	464人
女	6.0%	35.9%	23.0%	11.0%	24.1%	630人

〔年代別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、いずれの年代も30~40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1096人
20~29	4.0%	28.0%	13.3%	16.0%	38.7%	75人
30~39	4.7%	37.0%	20.5%	11.0%	26.8%	127人
40~49	6.5%	34.1%	24.6%	15.2%	19.6%	138人
50~59	4.5%	36.8%	25.8%	11.6%	21.3%	155人
60~64	5.1%	37.3%	28.8%	11.9%	16.9%	118人
65~69	7.7%	28.1%	31.0%	13.8%	19.4%	196人
70~	10.8%	36.3%	25.4%	11.8%	15.7%	287人

〔地区別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、多くの地区で30~40%台であるのに対し、灘手地区は55.6%と最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1087人
上北条	10.0%	25.0%	26.6%	16.7%	21.7%	60人
上井	4.1%	29.0%	30.2%	13.6%	23.1%	169人
西郷	4.2%	39.0%	26.3%	13.7%	16.8%	95人
上灘	10.2%	36.2%	23.1%	11.1%	19.4%	108人
成徳	7.9%	23.7%	28.9%	14.5%	25.0%	76人
明倫	8.8%	28.5%	26.4%	15.4%	20.9%	91人
灘手	7.4%	48.2%	22.2%	11.1%	11.1%	27人
社	7.8%	43.0%	19.0%	8.6%	21.6%	116人
北谷	3.2%	42.0%	25.8%	12.9%	16.1%	31人
高城	2.0%	47.0%	18.4%	12.2%	20.4%	49人
小鴨	8.8%	29.4%	30.2%	10.3%	21.3%	136人
上小鴨	11.6%	37.1%	23.3%	14.0%	14.0%	43人
関金	5.8%	37.2%	22.1%	14.0%	20.9%	86人

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述(総括表)

◆記載人数： 256人 (1,167人中)

◆延べ件数： 355件 (多項目に渡って重複するもの含む)

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で分類が難しい場合には、各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	まちづくり・市政全般に関する意見	48	13.5%
2	人口・若者の定住化に関する意見	18	5.1%
3	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	27	7.6%
4	市議会に関する意見	7	2.0%
5	産業振興・雇用対策に関する意見	14	3.9%
6	観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見	34	9.6%
7	都市基盤(道路・河川・水道等)・公共交通に関する意見	37	10.4%
8	生活環境・住環境・景観保全に関する意見	25	7.0%
9	防災・防犯・交通安全に関する意見	12	3.4%
10	市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見	34	9.6%
11	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	15	4.2%
12	福祉・健康・医療に関する意見	17	4.8%
13	子育てに関する意見	14	3.9%
14	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	8	2.3%
15	情報通信・情報公開・市報に関する意見	13	3.7%
16	人権・同和教育に関する意見	0	0.0%
17	市民意識調査に関する意見	14	3.9%
18	地震・復興に関する意見	11	3.1%
19	その他	7	2.0%
	合 計	355	100.0%

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. まちづくり・市政全般に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	65-69	市に魅力がない。鳥取、米子に行ってしまう。
男	70-	地方衰退が言われている中で倉吉もその例にもれない。近隣の地方をたまに走る(車)がそれなりに街が変わるように思う。(建物等の外観であれ)常に居住する自分の街の変化が判らないことを考慮しても倉吉は活気が見られない。置き去られているようだ。
男	20-29	人とのつながりを考えた市政をお願いします。
男	60-64	全体的に市長をはじめとして汗をかいていないと思う。 用事があれば市役所に来るようにという風な状況で積極的に住民の意向を確認しようとする状況が感じられない。今回のようなアンケート調査をやって、住民の意向を把握しているという考えだろうが生声を聞く必要があると思う。例えば地区ごとに市長との懇談会を開催して生の声が聞くことが考えられる。一度だってないように思われるので検討してもらいたい。
男	70-	もっと住民目線で取り組んでもらいたい。
女	70-	高齢者が活々と暮らす町づくりが後ろ向きになっているのでは？ 若者、観光客が町歩きに呼ばれても高齢者は病院と施設の中ではお先真っ暗。化粧しファッションに身を包んで東京巣鴨の街を埋め尽くす若々しい老人達と比べ淋しい物を感じるの私だけでしょうか。老人力を全開できるパワー、倉吉を背負って今日まで生きてきた自信。市内に空き家があくつもあるならシルバーコミュニティを作り100円のコーヒーで独居から抜け出す対策も健康につながります。子ども食堂の老人版、こう書いているうちに楽しくなってきました。高齢者だらけの町です。すぐ取り組みますよ。全国発信のノウハウ満載な今ですから。
男	40-49	一部の人得するような市政にならない様に全体を見てトータルでいいサービスを提供してください。大変でしょうがよろしくをお願いします。
男	70-	まちづくりとは「人があふれるにぎわい」と思う。現状は圧倒的多数の高齢者が活動しやすい交通システムやライフラインの整備に取り組んでいるとは全く思えない。
女	65-69	30代で引越し倉吉へ(岡山市内より)。のんびりした田舎町で空気も澄んで暮らしやすいと思う。人口の割合にしては病院等医療機関等も充実しているし多い。県立美術館の件に関しては、後々人口減にもなる事だしよほど魅力がある作品でもない限り県外者(県民も)そうそう足を運ばないだろうし、後世代のお荷物にならないかと。現在の市の運営は色々多面的に見てもわかりやすい行事にも参加しやすい住民にやさしい行政だと思う。今日の都会でもなく、田舎でもない落ち着いた郷土愛を充分感じられ満喫できる暮らしやすいのどかな倉吉であってほしいと願っています。自分としては何かお役にたちたいのでボランティア活動してみたいと願っています。すべて自分次第、ポジティブに。
女	40-49	倉吉を活性化させるためには住民1人1人の意識や行動が必要だとは思いますが、行政も今の問題は何かをもっと具体的に把握し、住民のリーダーとして様々な問題解決に取り組むべきではないでしょうか。私の知人は支援が進まず住居が決まらないため市外に引っ越すことにしました。他にも同じような方がいらっやいます。住民の流出にどう対応されますか。

男	70-	特にありませんが行政において努力してください。
男	50-59	市政が市民に対して全く見えてこない。何をしても中途半端。(道路、電線埋設、街灯の少なさ)市内の空き家を宅配ボックスへの活用等。もう少し市長が前面に出てトータル的に倉吉市内を盛り上げてください。知事任せになっていませんか。
男	40-49	湯梨浜の様に税金を減らしてほしい。下水道が高くてとても困っています。相談窓口もつと欲しい。
男	65-69	国や県の補助金を貰ってやっている地方創生ではいつまでたっても国のマニュアルに従って動いている。結局沢山のハードルがあって何もできないのが現実だと思います。これは地方創生、まちづくり、行政サービスなどすべて国に管理されています。この現状を破して鳥取県にしかないものを作り上げていかなければならないと思います。特に中部はスリム化するために鳥取、米子に移転している機関が多くなっています。突拍子もないことを思いつかなければますます空洞化するでしょう。なぜ空洞化するのかというと、まず大学はいい大学は都会、大学を卒業すれば就職も都会、病院も都会、すべて便利なのも都会、唯一いいのは土地取得代金だけです。物価も都会と変わらなければ都会がいいに決まっています。だから空洞化になるのです。子どもを増やすのは一時的に金でつっていますが、女の人は騙されませんよ。まず鳥取県で生活してみたくなるようにするには何をしたらよいのでしょうか。
男	40-49	地方の人口が減少していく中で今までのようなサービスが維持できることはない。市町村の様に自治組織も合併し信頼できるリーダーを選ばなければやる気のない自治会長がその人しかいないという理由ではびこってしまう。皆から選ばれるようなリーダーを厳選し予算を分けなければ死に体の計画や行事にお金が行ってしまう。特に観光が盛んな地域には手厚く予算をわけ市も介入しリーダーを決め世界のお金を集めなければならない。(今もしていると思っているなら出来ていると思うなら大間違いであると思う)玉川付近の空気感と銀座商店街は数百メートルしか離れていないが全く異質である。その壁は何であるか考え改善すればそこを中心にいい流れが市全体に行きわたると思う。
男	30-39	社交性、受容性のない市民性。人を人として考えていない求人票の給与額。
男	30-39	士・農・工・商、この中で倉吉が弱いのは「工」だと思います。「祭り」も大事ですが、倉吉の永続的利益を創造することにしっかりと「予算」「人材」を割り当てる必要があると思います。現状高齢者に優しい町づくりを目指しているでしょうが、元気な高齢者の傲慢な態度等は再教育の必要ありだと思います。先日、市民へ自由開放している広場にて「グラウンドゴルフをするからあっちに行って！」と子育て世代の方々が遊んでいる場所を強引に使用していました。整備が不十分な方の土地で遊びを再開していましたが芝ではなくアスファルトのためこけて子どもがけがをしていました。このような光景を見ると「ターンする者としてがっかりしました。
男	40-49	現在私は某地方都市で実生活を送っています。全国的に見て倉吉市の情報発信力は極めて弱いと考えます。各種メディアにおいて平井鳥取県知事の能力は素晴らしく感じ鳥取県の魅力は発信されていると感じます。それにくらべ倉吉の魅力とは何でしょうか。他県に実生活に移している者にとっては倉吉市の良さが全く感じられません。
男	70-	「安全、安心なまちづくり」こそが一番です。千葉県で発生したベトナム国籍の小3女児の遺体発見事件などのない安全安心なまちづくり、日本一安全安心な倉吉市を創生する為の取組を切望します。倉吉市が日本一安全安心なまちづくりに取り組めば県外などから移住する人が増加するなどメリット大ですね。

女	70-	石田市長様はじめ皆様の前向きのご協力に感謝しています。市政に関わるお仕事は大変だと思いますが今後とも倉吉市の発展のためご活躍くださることを願います。①倉吉市は文化の町の中心となる取り組みを願います。②特に高齢者、障がい者等の住みよい町づくりを目指してください。
女	65-69	これから人口も減り、車社会ではなくなるのに倉吉から岡山への高速道は必要なしと思います。歩道を広くして自転車が並列して走れるようにした方が中学生、高校生が並んで話しながら通学する姿が可愛らしい。私たちはこれまで貯えがあるから生活できるけどこれからの若い子は大変。貧富の差がありすぎて道路にお金を使わないで借金が増えて日本は破産すると思われるから都会は人口が増えるけど田舎は減るのを見越して30年先を考えてほしいですね。それからこの国は政策がころころかわって10年と続かない。国のいう事は信用できないから自分の事は自分で守らないといけないというような風潮になっている。普通に暮らしている一般人が一番損をする。地方創生はどうしても無理。田畑が荒れて行く町も少なくなる人口を見据えて事業縮小がいいと思います。行政サービスも無理な事が多く、私は市報は必要ないと考えています。
女	70-	いろいろ大変な事もあるでしょうがどうぞ頑張ってください。新しい発想を駆使し楽しい倉吉市になりますように。住民同士支え合う繋がりが合う倉吉市になりますように。
男	20-29	高齢者が増えて財政の負担が大きくなっているのはわかるが70年以上倉吉市に税金を納めている祖父にはどう説明してよいのやら。卒業し帰省して就職しましたが、県外の友人にも帰ってこいやと言える倉吉市であってほしいと思います。この声は反映されるのでしょうか？
女	30-39	倉吉に引越して来て2年になりますが住みやすいまちだと思いました。自然もほどほど残っているし、公園やトイレ(公共の)もきれいに管理されていますし良いまちだなと感じています。赤瓦のチャレンジショップでしょうか。そこで短期間お店を開かれていた方に顧客がついて他で店を開いておられるのをお見かけして若い人にも(新たにお店を持ちたいという人にも)機会が開かれている町だなと思いました。歩いていて気持ちの良い町です。地域のために尽力してください。ありがとうございます。
女	70-	地方創生には中央集積、集中をやめてまず国の機関に分散を大胆に進めるよう働きかけること、行政(国の機関)が地方創生の先頭にならずして前には進みません。倉吉市、中部地域の魅力ある地域にもっと神経を使うべきだと思う。中部にゴルフ場がなくなっても行政は何の力も発揮できないようでは若者にも高齢者にも魅力ある地域には映らないでしょう。空き家対策と若い夫婦増と子供づくりなど結合させた取り組みを考えてほしいと思います。例えば空き家を市が購入し結婚した人へ無料または超低額で年3組程度を20年くらいめどに続けられればいかがでしょう。
男	50-59	公民館の役員としての活動は行いますが、「まちづくり」について具体的に何をすれば良いのかわからない。高齢社会についても、核家族化が進む限り止まらない。なぜ、同居しないのか。もちろん、したくない理由もあるだろうが、子供の意見を尊重しすぎ。親が遠慮しすぎ。ではないだろうか!?結婚しない(できない?)若者も問題だが、そんな話をするだけでパワハラ・セクハラ……。人権尊重も大事だけれど、それで問題が解決するとは思えない。
女	70-	中部の中で倉吉が一番活性化していないように思う。子どもたちが就職がないので皆都会に出てしまっただけで帰らない。独居老人が多く感じられる。空き家も多くなっていると耳にします。大学、看護学校、美術館予定は町を潤してくれます。老人が年々増えるのですが元気で長生きできるような何かを望みます。町を新しく作っていただいたのは大変ありがたい

のですが、同じ場所に居ながら公民館が異なる家が多々ありどうかと思います。行政ではつきりしていただきたい。

女	70-	中心市街地が活性化するのはもちろん重要だと思えますが、市街地以外(中心市街地でなく)倉吉市全体地方の方も活性化して人が行き来する地域になって欲しいと思います。地方では農業が主ですが農業は老人60歳以上の人がやっている現実、もっと若い人が主になってやってほしい。農業だけでは生活できないと思います。若い人も老人も幸せに暮らせる倉吉市になってほしいです。
女	60-64	成徳地区がさびれているように思う。
女	30-39	倉吉市は沢山可能性があるとします。若者の活動をもっと尊重し、古くから続く伝統だけで潰してしまわず新しい取組をどんどん取り入れては？
女	60-64	公衆電話設置について今、携帯電話が普及していますが災害時には麻痺して使えません。観光メインの所に1つでも設置してもらえればいざという時に利用できます。
女	20-29	どうしたらいいまちになるのか、どうしたら県外から人が呼べるのか、もっと官民が連携したり意見交換をし、双方が何を考えているのか理解し合う必要があると思う。市がまちづくりに努力し、観光客を誘致しても市民が歓迎の気持ちサービスをサービスや言動で表さなければ観光客はピーターになってくれないかと。また人が集まる場所というのは人が元気でいきいきしている場所だと思うので倉吉市民がいきいきと暮らせる町になってほしいと思っています。
女	20-29	行政が変わらなければ地区としての存在価値がない。今のままだでも十分頑張っていると思うが、それだけでは不十分。地域住民は行政が考えるようなサービスでは満足できない。
女	30-39	倉吉のふるさと納税をもっと魅力あるものへ。
女	50-59	高齢者が車がなくても(乗れない、運転しない)生活できるようなまちづくりを。退職者が積極的に、草刈り、子供の見守りなどボランティアをするまちづくり、暇を持て余している男性が多いように思えるので。
男	50-59	倉吉市の将来のビジョンやありたい姿を提示し小学校の統廃合問題とリンクして考えるべきである。縦割り行政ではなく横断的な行政、市民が夢を持てる行政を望む。行政の押し付けでなく地域住民の声を聞く姿勢が求められる。
女	20-29	今住んでいる人たちのための土地整備や環境づくりももちろん大切だが、県外や国外の人達が来てくれるような魅力ある倉吉市にしてほしい。わざわざ倉吉に行きたくなるような、何度でも足を運びたいような場所、倉吉でしか出来ないこと、倉吉にしかないもの、倉吉でしか食べられないものを再確認・構築して、よその人から好かれる町になれば住んでいる人たちも充実する、自慢できる、上京している人も帰ってきたくなる、住みたくなる、働きたくなる、すべてが繋がっていくと思います。決して堅くならずふざけ半分で面白い事やると若い人たちは自然と注目してくれると思います。
女	40-49	老人の方がもっと過ごしやすい施設など良い町づくりを願いたいものです
女	65-69	若者が沢山集う倉吉に、ニュース等では全国で倉吉が暮らしよい市として一番になっていましたが原因はどこにあるのでしょうか？湯梨浜町には負けない様に考えていただきたい。普通の会社等では時間内に仕事をし残業をしない様に心がけておられるようですが市職員また臨時の方も多数おられると思います。市民から見ればなぜ仕事が出来ないのかと思ってしまう。これから老人が多くなってくると思います。老人の施設、例えば集合して畑をみんなでするとかそういう場所を提供してほしい。

女 65-69 今市で何が起きて、何をされているのか全然見えません。こんなに自然が沢山ある素晴らしい倉吉なのに、もっと職員そして市民の人達、それぞれが案を出して他県にアピールしてほしい。市長の顔が全然見えない。

女 30-39 自然が近くにありとても恵まれた環境だと思う。まちなかの緑も大切にし、このまま維持して欲しい。大きな流れは小さなところから始まる。一番大事なのは市民の意識だと思うがそれぞれの地域のコミュニティを充実させるのは重要と思う。旧市街地の辺なんかは様々なジャンルの若い作家やコーディネーターの工房を集めて新たな職人の町として復活させたい。人口が少なく大変とは思いますが小さいからこそできる馴れ合いではない常に市民の側にある行政であって欲しいと思います。今回はいろいろ考えるいい機会でした。ありがとうございます。

女 50-59 市のいろいろな活動や取り組みをもっと上手にアピールしてほしい。市外に勤務していると、他市の積極的で上手な活動になるほど感じます。アイデアのある人、要望のある人、コネクションのある人は沢山埋もれているのでそれらの人をどう引っ張りだすか自治会を超えた場や企画があればいろいろな意見が出てくると思います。

男 70- これからは高齢化が進行し、入り口がどんどん減少していく中で何もしないと倉吉駅周辺では空き店舗や空地(駐車場)が増えるだけで地域がしぼんでしまいます。鳥取看護大学・短大では来春千人の学生が上井で学んでいく事が予想されます。駅周辺に「学生街」を設けるとかまた、近隣、県内外の多くの若者が集うまちづくりをすれば消費も伸び地域と経済も活性化していくでしょう。市役所には率先して地域が元気になるよう「動き」を起こしてもらい民間や市民(地元自治公民館)を巻き込み、一緒になって他の町にはない活力ある地域づくりにまい進しましょう。若者が集うまちづくりは、JA 鳥取中央河北支所跡地が最適と思われます。

男 65-69 共助と言えはかっこいいが他人の親の世話をしている余裕などない。国民年金相当分、5年間で夫婦2人分600万円ネコババされて生活保護受給者以下、最低生活費が確保できない自給自足生活である。20年後、30年後、倉吉市は存在するのでしょうか。30代、40代の人数を10年後辺りから予測してみれば子どもの数がどうなっていくのか。親の年代がいなければ子どもがいるはずがない。小学校は分校並みの複式学級になるのでは。教員もいらなくなります。早く若者の流出を減少させる対策を行う必要がある。自衛隊の地対空ミサイル基地の誘致はどうですか。土地はある。金は落ちる。道路はよくなる。放射能はもれない。打ち落とせば逃げる必要はない。自然災害発生には市職員よりあてになる。これは早く手をあげたものの勝ち。石破さんに頼んでみては。市の財政にも市のアピールにも、若者の定住にもいい事ばかりである。北朝鮮がミサイルを打ち上げている今です。

男 30-39 悲観的にならずに前向きに取り組んでほしい。県東西部から下に見られている地区の様に感じそれをただ受け入れているように感じる。東部は八頭地域を中心に新たな集客施設や廃校を利用した取り組み(いずれも民間主導であるが)などがありメディアに取り上げられることも多々。そこから自然に派生する形で情報が拡散され主客に繋がる。口こみでまた情報が伝えられる更なる人気スポットとなり外部から金が入る。市民の生活サービス、生きがい、誇りに繋がるといった流が出来ているように思う。山陰道の全面開通となれば中部地区は更に取り残された地域になってしまうと思います。そういう状況にある地域こそ思い切った取り組みをするべきではないでしょうか。くだらないしがらみ、中心部のみ活性化させれば良いという思いこみ。そういった既成概念があるから思い切った事が出来ない様に思います。若い世代の柔軟な考え、面白いと思った事をやってみる(たとえ失敗し

たとしても)。どうせだめだとか、恥ずかしいとかかっこ悪いとか考えずにわくわくするような、小さい子が倉吉を好きになれるような、県外や東西部から人がのぞきにくるような(それで金を落としてくれれば更にいい)街にしていきたいです。年配者を除いてアイデアを募ってみてはどうでしょうか。頭でっかちの人の中からは想定される(誰でも思いつく)アイデアしか出ません。これから町を作っていくのは若手です。感度の良い人(外部の人も含めて)は今までにない発想を求めそれに集まるはずです。←嫁も同感です。私は東部から結婚を機にこちらに来ましたがどことなくこちらの方は悲観的で閉鎖的な気持ちの方が多いように感じます。(役所の方の対応もはっきり言って明るい気持ちのよいものではないことが多いです。)倉吉の街をよくしたいという想いを持った若者は沢山いると思います。そういった方の声を少しでも拾い活性化に役立てて欲しいです。

2. 人口・若者の定住化に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	65-69	人口増加に取り組みが無い。
女	40-49	進学は県外、その後地元就職先がない、今後も人口減が進むのでは。倉吉市は住みやすいと感じる。仕事があれば若者も定着すると思う。県外者を移住させるより地元の若者が定着するように税金を活用してほしい。
男	65-69	若い世代が地元に残れるように。
男	50-59	この先倉吉市は高齢者の増加、若者の減少で町が地域が維持できるのでしょうか。とても不安です。私の地域でも若者を見たことがありません。若者の定住が人口の維持、そして町づくりの土台ではないでしょうか。
男	65-69	若者の定住化にもっともっと力を入れてほしい。
男	65-69	若年の定住、少子化対策に金を使ってほしい。人がいなくなったら国県市町村がなくなってしまうのではないのでしょうか。若者の話をもっと聞いてほしい。くらし、よし、はどこにいったのかな。
男	65-69	倉吉市は年々人口の流出が続いています。最大の原因は町に魅力がないと思います。それは企業がないことです。企業の誘致が急務と考えます。
男	70-	若者が元気になるまたは喜ぶ施策を重点にしてほしい。産業育成政策、農産物のブランド化等。上記と同様だが明るい未来構想を示してほしい。
男	40-49	若者世代の定住を目指すなら吹田市、明石市にはおよびません。終の棲家としては不便すぎます。せめて現代世代の(倉吉出身者)の受け皿に成り得る自治体としてを希望します。
女	50-59	住んでいる地域では高齢化が進み空き家もあります。(老人だけの世帯が多い)若者子どもが少なく地域の活動も成り立っていきけるのだろうか不安になります。(清掃など)空き家に若い世代の方が入居され地域が活性化すれば少しずつバランスが取れていくのではないかと思います。
男	60-64	地方創生に関して出生率をUPする方策も必要だが若者が県内に定住するためには県内、市内で働く場所を沢山作る事が重要。出生率がUPしても働く場所がなければ県外に出てしまっは元も子もない事。
男	50-59	若者の定住が全てだと思う。

女	50-59	若い人が働ける場所がないので高校を卒業したら県外へ流出してしまうと思います。現に私の子どもたちも3人とも県外で住んでいます。
男	65-69	全国各地で人口減が問題となっている。倉吉市も例外ではない。そのため、学校の統廃合が多く起こっている。そして経済活動にも大きな影響が出ている。これらを解決するためには、企業誘致を鳥取市みたいにもっと倉吉市も積極的に行う必要がある。工業団地の拡大を図ったり、徳島県みたいに空き家を利用したコンピュータのソフト会社がいっぱいやってきたりとかの取り組みが必要だと思う。
女	50-59	山陰道からも離れており交通の便が悪い。人口は減少するばかりで若い人が倉吉に来ない。就職するところがなく地元に戻れない。
女	30-39	大企業を受け入れて人口を増やし町おこしにつなげていきたい。
女	30-39	若者のU&Iターン政策で成人式の前後に県外に出た大学生に企業のアピールをしたりコナンなどアニメ関係の人にも移住をアピールしたりできると思います。一度県外に出ると視野が広がり素晴らしいが、その後倉吉に戻るきっかけがあればよさが身に染みと思うので。倉吉にある企業でも海外出張などがあると知りびっくりしたことがあります。

3. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

○行財政改革

性別	年齢	記述内容
男	40-49	ただでさえ財政的に地方の都市は苦しい中、倉吉は昨年の震災により財政的にも大きな打撃を受けているはずである。それを市民はどれだけ意識しているのだろうか。今のサービスが今後も継続して行ける目処がたっているのか。今の市の財政を市民に説明し、どのような状態なのか危機感を共有する必要があると思う。その上で何に力を集中させるか、出来ることと出来ないことをはっきりさせておくべきだと思う。本当に苦しくなってから市民に提案してもなすすべがない。
女	40-49	たいてい決まってから物事が始まっていることが多い。税金の使い道を使ったことなどきっちり知る場もほしい。イエス、ノー、を言える場がない。
男	50-59	今の状態が続けば市の財政が成り立たなくなる。根本的な見直しが必要となる。職員の意識改革(市民も同様)しないと市が成り立たない。倉吉市はもっと世間を知るべき。広く市民の声を聴くべき組織を作れ。(男女年齢関係なく)

○職員の意識改革

性別	年齢	記述内容
女	65-69	市役所職員の態度が高圧的である。
男	70-	行政は積極的に町へ出てみる事。何が必要かがきつと見えてくるはずですが。デスクワークでは何も見えない。知恵がない。
男	50-59	窓口対応について、対応される方がその度に違い話が全く違うのはなぜですか？対応された方のサイン、印をされては。
男	70-	去年の地震、1月2月の大雪の時職員の方の対応には感謝します。今年も努力してください。

女	40-49	8時30分直前に横断歩道を渡っている市職員が見られます。本来、庁舎に入る時間が8時30分ではなくまた、自分の席に座る時間でもなく仕事を開始(すべての準備を整えた)する時間のはずだと思えます。
女	40-49	市役所に電話した時(道に動物が死んでいて処理してほしかったから)見てもなくせに死んでいる場所は敷地の内か外か聞かれ外と答えたのに疑い深くたいぎそうに対応が不親切でした。目に見えない対応、いくら臨時職員でも市民の税にて給与を貰っているのにきっちり気持ち良い対応をしてほしい。出来るよう教育してください。
男	20-29	先日パスポートの更新が市役所でもできると知り出かけたところ用紙が切れていて、ないので出来ないと窓口で言われてしまった。あり得ないと思う。このサービス。
女	40-49	市役所の窓口にとらいまわしにされとても困ります。総合受付を作りすべての業務、用事が総合受付だけで終わるようにしてほしい。
男	65-69	市役所の職員で若い人はいいですが、50代以上の職員、奥で座っている人の対応が悪い。
男	50-59	行政と市民の信頼関係はまず職員の元気な挨拶から始まることを管理職は理解し実践しなければならない。大きな声で挨拶しても誰だこいつみたいな顔して挨拶が出来ないものが多すぎる。上がこれだから下も同様。活性化はまずここから。
男	40-49	お昼時は、避けるようにしなければと思うのですが、どうしてもその時間になる時があります。(福祉課)そうすると、建物全体に食べ物のにおい、職員の方の口のモグモグがとても気になります。何とかならないでしょうか。
女	60-64	市役所や図書館等の窓口で歩み寄りや耳を傾けようとする姿勢が足りないと思う事があります。
女	60-64	近所の事で市役所に相談に行ったが、その時は検討しますとナイスな対応だったがその後何のフォローもなかった。2度もそういうことがあった。
女	50-59	役所の間人何だ。暇ではなかろうが、デスクにマグカップなどを置きパソコン操作。羨ましい。もっときぱきと動け。給与に見合った働きをしたら？こっちは急いでいるのにのんきでいいなあ。こんな状態だから倉吉はダメなんだと思う。くらすけ君Tシャツを着るなら全員着用したら？湯梨浜町のアロハを見習うべし。何の特徴もないし玄関もずっと同じまま。少しは工夫したらどう？パーキングも狭い。駅から遠い市役所ってびっくりです。駅前には何でもそろっていて便利でなくてはならないと思う。だから若者が離れていく。
女	30-39	様々な書類を取りに市役所へ行く機会があるがどの課も暗く挨拶がほとんど冷たい印象がある。民間の受付では考えられない対応。自発的に気持ちのいい挨拶や声掛け等を望む。また電話対応も横柄な印象。
女	70-	市職員さん方が度々地域に出向いて親しく触れ合ってほしい。どちらかと言えば自分の任務として出向かれるくらいで少々不満。
女	20-29	誰もが暮らしやすくないと、今の若者は市街地や県外に出ていく可能性の方が高い。市役所内でパソコンを打っているだけでなくもっともっと外へ出かけ住民の意見に耳をかたむけていく必要がある。
男	60-64	アンケートで意識調査するのもいいけどもっと他に市職員として働いている者が頭をフル回転してアイデアを出すのもいいのではないですか？

○サービス向上

性別	年齢	記述内容
女	65-69	私は運転が出来ないので倉吉駅に行政サービス(住民票等)が出来るのでとても助かっています。
男	60-64	行政サービスに関して市役所を利用して満足と思う割合、現状80%、目標85%→目標は100%ではないでしょうか。
男	30-39	休みの日でも市役所を開けてほしい。仕事を休んで行かないとだめだから。
男	30-39	以前倉吉市に住所をうつし市民課で手続きをしたときに防災無線のようなものの利用をすすめられその場で用紙に記入をし提出しましたがその後防災無線が届くことはなく(取りに行くのかもしれませんがよく知りません)また、何の連絡もありません。あれは一体なんだったのでしょうか。平成27年5月の出来事でしたので時間がたっていますがただ個人情報を書かされただけなのであればとても不快です。
女	50-59	マイナス面ばかり目につくがこれをプラスにできないか。そのためには市役所職員にもっと頑張ってもらいたい。今はインターネット(ブログなど)がありもっと県外、国外に発信できると思う。(倉吉市より他町の方が頑張っている)住民サービスも不足している。他市町のように時間外などでも住民票を取りに行けるようにしてほしい。休暇を取って5時までに取りに行かなければいけない。せめて6時までにしてほしい。市職員は市民の生活がよくなるよう最善を尽くしてほしい。(5時になったら帰れるなんて羨ましい)
女	30-39	役所も時間外にも使えるようにしてほしい。

4. 市議会に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	40-49	倉吉市議に女性がいない。女性目線の政策が欠ける心配がある。(3割程度女性議員を)
男	70-	市会議員は10名くらいでいいと思います。
男	65-69	少子高齢化と言っていないで市長、議員毎年税金で2泊3日くらいで県外視察、何を見学に毎年行かれておられるか。
男	30-39	市議会議員の定数の削減をすべきである。市民の意見が全く反映されない。
女	70-	市議会議員が男性ばかりで女性が一人もないなんておかしい。どうしてこうなのか、思慮策が必要だと思う。
男	50-59	市会議員の方はこういう声をくみ取って議会に反映していくものですが全くそういう活動をされている姿を見たことがありません。秋には選挙がありますが私は全くメリットのない地域外の議員に投票しようと思います。
男	65-69	議会中に市長に対する言葉づかいを気を付けてください。倉吉市をもっと元気にしてください。

5. 産業振興・雇用対策に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70-	交通網からの遅れ、雇用の場がない、若年層減、歳入の減等地方の衰退のモデルケースに当てはまる。直ぐに解決する手立てがない以上行政があればこれ動いても支出が増え

るだけに思われる。せめて、働く場の創出に特化して頑張るくらいやってみたら。

男	65-69	地方創生のためには人々が安心して働き定住できる環境の整備、特に働く場の充実、確保が大切だと思う。そのための政策が望まれる。特に農林水産業の第一次産業と言われる分野でも若者が定着していけるような環境作りが大切だと思う。そのための行政面での支援が不可欠であると思う。
男	70-	雇用の場が全国的(首都圏、中部圏、関西圏を除き)に減少傾向にありその確保が最優先課題として各市町村(隣接する)が積極的にアプローチすることが喫緊の課題と常々痛感する。特に首都圏に一極集中する傾向が今なお顕著であるのは増々地方(自治体)の衰退に拍車がかかる。工場誘致はもちろんの事、文化財、伝統文化、観光農産物などの融合を図り全国発信をすすめるべきではないかと思う。
男	65-69	赤瓦中心の行政からもっと住人若者が倉吉市で働ける倉吉市になってほしい。株式に上場している工場の誘致をもっと積極的に進めてほしい。
男	50-59	市に働く場所(会社)が少ないと思います。若者が定住できていません。沢山の会社の誘致を期待、希望します。
女	70-	若い人たちの勤め場がもう少し欲しい。孫たちを倉吉に帰したいが勤める場所がないので帰ってくれない。農業振興も西郷地区等は難しい。
男	30-39	魅力ある雇用環境の創出及びマッチングの支援。(人材が必要な企業等への斡旋)
男	60-64	KPIの目標値の設定が低い。企業の目標とか25~30%UPが普通でもっと高めに設定しなければ目標も達成できない。
男	60-64	企業誘致(若者が就職先が無い為、倉吉から県外へ出てしまう)。
女	40-49	介護施設で働いておられる方々、特に重度な現場では介護されてる方たちは心身ともにかなりの負担を抱えておられます。退職者も増えて不足しています。現状を知っていただき負担が軽減されるよう、また給与面の見直しなど働き手が増えるよう対策に力を入れていただきたいです。
男	60-64	自動車専用道路等の早期整備を推進していただき、今以上に企業を誘致し若い人が県外に流出しない様にしてもらいたいです。
女	50-59	西倉吉工業団地、灘手のような集約された工業団地を作り中小でもよいので優良企業を呼び雇用の場と町中は観光地として更に美観地区として整え人々を多く集める様に地区をわけてはどうでしょうか。
女	40-49	市の職員以外の会社員の働き方、給料の見直しをしてもらいたい。低すぎると思います。今の時代に合わせてもらいたい。(社会教育関連等)

6. 観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見

○観光・イベント・レジャー

性別	年齢	記述内容
女	30-39	銀座商店街のようなイベントをもっと増やして欲しい。(年に数回)
男	30-39	私は県外から来て2年になります。天神川の土手がすぐ近くにあり朝散歩を土曜日か日曜日にしています。天神川も広い所がいっぱいあるので整備してグラウンドやバーベキュー専用のところ、公園等を作ると楽しい場所になると思います。倉吉市は自然が沢山あるし良い所ですね。

男	40-49	倉吉には白壁土蔵群という立派なものがあるが1つの提案としてその古さを活かしてレトロな町づくりを進めてみてはいかがでしょうか。(中途半端ではなく本格的なもの)「ひなびた」で若者を取り込むことに成功したと思います。一時的なもので終わらず続けてもらえたら嬉しい。以前に比べて倉吉は盛り上がってきていると思います。地震の被害もまだあり更に空店舗も目立ち空き家も多い。県内、4市ありますがその中で倉吉は1番と言えるようなまちづくりが出来たら嬉しいと思います。
男	30-39	夏祭りなどの大きなイベントは限られた人間しか楽しむことのできないものになっていると思う。一部の人間が参加し楽しむものはなくていいと思う。市民皆が参加しやすいものにするべき。
女	60-64	他の県に旅行に行くとたくさん欲しい物がありますが倉吉にはこれと欲しいもの(土産)がないと思います。赤瓦に何か魅力のあるものがあればと思います。
男	60-64	みつばしについて、現在市内で実施されているが道路や駐車場が狭く通行に不便である。駅前(銀座通り)から八屋に変更してはどうですか？
女	30-39	以前病院跡地で映画上映をしたりライブをしたりバーをしたりしているのを見に行きました。とても面白い取り組みだと思ったし、応援したいと思いましたがわざわざ見に来て文句を言うおじいさんがいて不快でした。そのあと音がうるさい等の理由でその場所が使えなくなったそうです。そうやってアーティストを呼んだのに使えなくするのってどうなの？と思いました。呼ばれた人もかわいそうだし新しいことをやろうとしているのを潰してどうするのと思った。鳥取市では同じように病院跡地でイベントをやったり県外者が移住してきてそのまま何年も住んでいたりするのに倉吉市の人は追い出したりするんですね。本当に最低だなと思いました。新しい風を嫌う場所なんですね。排他的な雰囲気があります。
男	30-39	昨年倉吉市が架空の市であるひなびたの倉野川市との姉妹都市提携を行い、今まで倉吉を知らなかった若い世代の方も倉吉を訪れてくれるようになりその方たちがひなびた抜きでも昔ながらの趣ある景観や地元民との交流等で倉吉の魅力を認識してもらえるようになったと思います。鳥取県はマンガ王国と銘打っているので権利関係上難しいとは思いますが、北栄町のコナン、境港市の鬼太郎、琴浦町の琴浦さん、岩美町の free 等との共同企画をし出来れば地方創生の流れを鳥取県全体に波及させていく事が出来ればいいなと思っています。
女	50-59	フルテリア、満菜館などは休みの日に利用しており新鮮な野菜が購入できとても重宝しています。都会ではこのような新鮮な野菜を食べることができないのでもっとアピールすべきだと思います。野菜だけではなく海産物もお肉も他のどんな名産地に優るものがあります。もっと知ってもらいたいです。
女	30-39	先日友人が東京から来てやはりガイドブックやHPに載っている観光地やレストランに行きたがり実際行くととても食べ物もおいしいと喜んでいました。いろいろなガイドブックの会社、るぶ、マップル、旅行会社と combine して首都圏の人向けにアピールするとそれなりの効果があると思いました。ANA とのタイアップ？うっとりとりも以前別の東京の友人にも好評で実際旅行にきました。
男	70-	市外から観光客を誘致するには新しく建物をたてるのではなく、現在ある物整備に行う方が大切だと思います。お金を掛けずに地区にある物、伝説・お寺・神社・古民家・山・川・池等を活用すべきです。
女	40-49	倉吉に出店した店等が、早く店じまいされたりすることが多いように思います。倉吉は、市民が安心しておだやかに暮らしていて、店を利用することが、出かけることが少ないのかなと思います。若い人は、鳥取・米子に出かけていくことが多い。私は、倉吉は自然があり、

田舎であり、おだやかで和やかでそんな町であることが、理想です。活性化するのはいいけど、あまり発展しなくてもいいのではと思います。もちろん観光に対しては、レトロに発展はOKですが、暮らすことに関しては、ほどよく田舎であるのが素敵だと思います。ラグビー場のところの美術館もありません。ラグビー場である方がいいです。美術館ができるのは、とても残念です。

女 50-59 人口も商業施設も上井地区に集中しているのに駅周辺整備が全くされていない。看護大学を誘致したが若者の遊ぶ場所が全くない。学生生活が楽しいだろうか。白壁土蔵群周辺ばかり予算が集中しているが他の観光地と大差が無く内容が薄い感じがする。足立美術館のような何度でも足を運びたい場所を目指すべきだと思う。あまり範囲を広げずピンポイントの方がいい、テーマパーク的なものは続かないと思う。地震により古い建物が取り壊され町の景観が変わってくるので新しく洗練された雰囲気になるのがいいのか、土蔵群との関連でなるべく古い建物を残したいのか市全体で方向が決まればいいと思う。

女 50-59 倉吉には観光名所がない。(赤瓦周辺も催しなどに変化がない)

女 70- 旧市内の店舗が静まりかかっているように思う。経営陣の方々がもっと力を入れていけば少しは活気もあると思います。旧市街市の長谷寺祭りのときの様に市全体が協力していけばもっとサービス面もしっかり成徳地区はどうもそこに住んでいる人の人間性が今弱いようにも思われる。

女 40-49 絵下谷川周辺に住んでいます。桜の季節はとてもきれいでお花見をゆっくり楽しむ空間があればもっと人が集まって賑やかになるのにと毎年思います。素晴らしい観光名所、経済に何か利用しないともったいない気がします。

女 40-49 イベントが少ない。

女 40-49 月に1回開かれる「倉吉大市(フリーマーケット)」について。年々人気が出て今では米子の鳥取市の友達も訪ねてくるほど倉吉の名物になってきていると思います。私は出品もしたことがあるのですが、月に1回しかないのに開催時間があまりにも短い。やっとな商品を並べて落ち着いたら店じまい。せめて9:00~14:00、15:00までにしてほしい。お昼まで(12:00)の開催は月に1回しかないのに出店するにも買い物側も短すぎる。せっかく米子から来てくれる人々にも申し訳ない。周りからも時間が短いとの声をよく聞きます。倉吉大市を楽しみにしている方々のためにも今や倉吉の名物にもなっているフリマの時間延長を切に希望いたします。

男 40-49 鳥取市から転入してきましたがもっとお店があると便利だと思います。休日に市内で行くところがありません。グルメ、観光等もっと充実したらいいですね。牛骨ラーメンくらいしかないし、白壁土蔵群も1回行ったらもういいかなと思います。倉吉の特産品を使ったグルメを考案いろいろな店で提供されることを期待します。

男 40-49 中心市街地の中途半端な観光地区はやめた方がいい。他の都道府県の市町村の方が同じことを倉吉より大規模でやっているの倉吉の観光地がしょぼく見える。実際観光客が白壁土蔵群を見て「え、これだけ」とか「しょぼっ」と言っているのをよく聞く。

男 20-29 市内の蔵とか古い建物、あまり外装をびかびかにせず古い感じを残したまま保存、活用した方が、観光地としては良いと思う。

女 30-39 コンサートなどのイベントで託児サービスがあるとありがたいです。

○商業施設

男 40-49 イオンが欲しい。赤瓦がもっと魅力的になると嬉しい。

女	50-59	商店、店舗をもっとレベルアップしてほしい。大山があるのでアウトドアショップの充実を。
女	50-59	若い人が定着できるように働く場所、大型商業施設を作って欲しい。交通機関が乏しいのでガソリン代の助成などを考えてほしい。
男	20-29	倉吉駅前のスーパーがなくなり駅周辺の老人は買い物に困っています。農協付近に夢マートのような店ができればいいなあと思います。(パープルタウンは少し遠いです)
女	70-	今、地震の為プールができないので困っています。歩いて健康の為、毎週行っていました。早く始めてほしいと思います。また、プール内にゆっくりすわってリラックスできるマッサージなどがあるといいと思います。
女	20-29	鳥取県の真ん中でありながらこれといった場所がなく活気があまりないように感じます。若い人たちのためにももっとお店を増やしたりしてほしいです。ショッピングモールなどをつくれれば今よりさらに倉吉で買い物をしたり就職などで帰ってきたいと思えると思います。
女	60-64	百貨店の進出を希望。
男	20-29	倉吉で買い物をしたくても店が少ないので鳥取、米子へ行く必要がある。ガソリン代がかかっても鳥取米子の方がサービスが良い。銀座商店街は商店街として機能していない。
女	70-	倉吉も大型スーパーがあるといいですね。鳥取、米子に行かなくてもいいから。市長さんよろしくお願いします。
女	40-49	買い物が不便です。
男	60-64	倉吉駅北側にコンビニ、道の駅、本屋などが欲しい。

7. 都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見

○都市基盤

性別	年齢	記述内容
女	40-49	歩道に樹木の根が張って躓く恐れがある。絵下谷川周辺等。
男	30-39	倉吉に人を呼ぶためには大型ショッピングモールの誘致を行い、周りの地域(北栄町や湯梨浜町等)からの獲得を努力した方がいいと思います。また鳥取看護大学の学生が入学のため倉吉に来て大型ショッピングモールがなく遊ぶ場所等も少ないため魅力も感じられず、卒業後も定住してくれないように思います。倉吉市が活気ある地域になる為にご尽力いただきますようお願いします。
男	70-	博物館のオープンを機に巡回バスの充実を願う。現在、不入岡地区は赤碕・農高線のバス利用が一時間に1本という状態で不便である。近々私も免許証の返納を考えている1人である。
不明	70-	雪が降ったら幹線道路が全く機能しないので困る。
女	60-64	1番近いスーパーやコンビニに行くのに徒歩では片道30分くらいかかる。移動スーパーや買物宅配などの充実を希望する。現在はまだ車で移動している。移動手段がなくなったときはたちまち食材確保に困る。
女	20-29	公園が小さい。物が多く遊びやすく子どもが安全に使える道具が少ない。
男	40-49	冬の歩道(通学路)除雪していただけると嬉しい。
女	70-	他の地域でも市道の整備状況は現在、市に管理されているのかわかりませんが以前は私も若かったので協力していた部分もありますが、加齢のため気になる市道の清掃を自発的に協力できかねるので心苦しい心境もあります。限られた税金の中で各自満足のいく運用

は難しいかもしれませんが長雨等で流水量が増えたとき路面を流れるときがあるので子どもたちのためにも是非側溝の整備をお願いします。私も子供の頃学校が遠かったので特に気になりますのでよろしくお願いします。数年前に綺麗にいただいたのですが定期的に清掃すれば解消する問題かもしれませんが。

女	50-59	雪が降ったときの除雪ですが交差点の角の所がいつも残っていて車が通れません。何とかありませんか？市道と県道とかあると思いますが私たちには関係ありませんので。
女	70-	県立美術館の建設が決定し環境整備が急がれます。特に山陰自動車道 R179、R313 誘導路、国道との調査が必要ではないでしょうか。
男	70-	高速道路の推進はそんな夢のあるものではありません。次々世代に莫大な借金と整備費用を残すだけです。
男	70-	奥山間地にもっと目を向けてほしい。
女	70-	上井地区の水路が昔のままのところがある。水路を整備することで道幅が広くなると思うので行ってほしい。外灯がなく暗い所があり夜歩くものが見えにくい。特に大学に向かう道。
女	20-29	自分が移動手段として自動車を使うため特に目につくと思うのですが、お年寄りの危なっかしい運転が多いと思います。市でどういった取組を行っているのかまでは把握できていないのですが公共交通機関の充実が必要なのかなとは思っています。(医療、福祉施設との連携、料金優遇等)
女	30-39	旧179号線の融雪設備の再開してほしい。
女	60-64	道路整備だと思います。山陽に出るアクセスが悪い。鉄道も鳥取、米子から出ないと難しい。
男	30-39	山陰道と倉吉駅までのアクセスが悪いため、山陰道の開通の恩恵が得られない様に思います。また倉吉駅北・南をつなぐ道路についても短大までの道をよくしたところで実際活用されるのかについて疑問である。(駅から離れすぎていて利便性の向上、渋滞の緩和に繋がるとは到底思えない)
女	60-64	道路に段差が比較的多い。お年寄りの方や足が弱くなった人にやさしい安心して歩行できる道路になればいいと思う。
女	20-29	道路がガタガタしていて自動車で走行しにくい。大雪の際に除雪が遅く困った。細い道も倉吉の一部なんだから除雪してほしい。

○公共交通

男	20-29	交通機関がもう少しよくなればいいです。県内だけじゃなく県外に行けるような。
女	70-	84才の高齢になり自分でも若い時には想像もつかない体になりましたが、高齢ドライバーの交通事故も毎日見っていますが交通の便も悪くて自分の毎月の医者、薬、買い物メモして昼過ぎの道路、スーパーの車の通りの少ない時に出かけて自分では安全運転を心掛けて用をたしております。国民年金をいただいておりますが、タクシーも用事の度にとなれば大変な金額になると思いますのでこれからも安全運転でいこうと思っております。歳をとりたくないと思う今の頃ですが毎日新聞、日誌、家計簿を記して頑張っている年寄りです。これからもよろしくお願いします。
男	60-64	もっとバスなどの交通機関に助成をしてもいいので老人が免許証を返せるようにしてほしい。病院や買い物にバスやタクシーを使いやすいようにしてくれれば町中へ行くときに車を使わずにすみ家族は負担や心配が減る。
男	70-	高齢化社会とは高齢者が積極的に外に出られる社会(商業施設、文化施設に出かけら

れるシステム作り)バスの赤字路線対策に税金で補助をするのは本末転倒と思う。高齢者や運転免許返上者はバスは無料、タクシーは半額とし、まずは利用者を増大、確保することが活性化、引きこもり防止になると思う。

女	70-	免許返納も考えているのですが、バスも1時間後に1本?ならせめて喜ぶような料金支援があれば嬉しいと思います。
女	70-	人口減と言っていないで交通の便の悪い倉吉に都会から入ってもらおうと思っても新幹線は永久に駄目だとしても複線電化をと声を上げて議員さん達は誰もそれに取り組もうとしないのです。少しでも早くなれば若い人が交流でき人口も増加すると思います。いいものを見に行こうと思っても大阪までようやく3時間で行けるようになったのですが、せめて複線になれば最終の特急などは2、3度列車待ちという事で気分もイライラします。倉吉に移り住んだ人が特急が列車待ちなんて考えられないと言われました。バスを利用しようと思っても1時間に1本しかないという時間帯もあり2つの会社のバスが同時に来る時間帯もあり急ぎの時は高いタクシーに乗らなければならず高齢者にとっては本当に不便です。どうぞもう少し住みやすい倉吉にしてください。私はもう何年も複線電化(出来る場所からでもいいから)を言い続けているのです。あと何年も生きないのです。
女	50-59	山陰自動車道をはじめとした道路整備を早急にして。スーパーはくとをすべて倉吉まで運行。列車の運行をより便利に。バス路線の充実化。
女	70-	倉吉市外の病院、買い物に行くのにバスの回数バス停に遠い等で不便です。今は主人が87歳で運転していますが不安です。鳥取、米子等は市内を巡回するバスがあり便利です。スーパー、病院、役所等に行けるような順路を3コースくらい考えていただければと思います。北条、西倉辺りまで順路を延ばし多くの人の利用できるコースを考えていただければと思っています。運転免許を返納とばかりでなく返納者の後の事もお考えくださればと思います。老人になっても暮らしやすい世の中になればと思っています。
女	40-49	私は車を利用していますが、バスの運転手のマナーがとにかく悪いです。平気で飛び出して来たり割り込んで来たり事故になりそうなことが度々です。他の人からも良く聞きます。タクシーもマナーが本当に悪い。お客様を乗せていてあの運転は不安です。娘が毎日バスを仕方なく利用していますがもし事故にあったらと心配になります。
女	70-	巖城におりますが静かな良い所ですがただ交通が不便で1日に1回でもいいですので車を回していただければ幸いです。老人の方も多いようですので病院通い等も助かります。
男	50-59	今後も山間地では高齢化が進んでいくと思われるので予算も限りはあると思われるが医療サービス・高齢ドライバー減少等のためにも公共交通に替わる高齢者タクシーなどを考えてほしい。
男	70-	旧倉吉市街地を活性化するには交通拠点となるバスターミナルを旧市内から上井方面に変えた事が元々影響していると思われる。拡大用地の確保が難しかったためと思うが今となっては大きな誤りだった。国道9号から倉吉市内に入り込むのが難しいと言われている事(わかりづらい)をよく聞きます。標識と道路整備再構築を望みます。
女	30-39	倉吉市だけではないですが、公共交通機関が充実していないので高齢になり、自動車等の運転ができなくなったときの交通手段がなくなり不安な部分大きい。企業と協力して、宅配サービス等がもっと手軽にできるといい。
男	70-	倉吉市の車の運転の交通マナーは年々ひどくなる一方です。特に信号無視は歩行者が危険を感じるほどひどいと思います。黄色信号で止まることはまずなく赤信号になってもかなりの車が何台も通ることがほぼ日常化し危険です。(何とか警察の方が真剣に取り締まっていたら安全な倉吉市の町になってほしいのですがお願いします。大正町2丁目から

見日町信号まで、明治町交番、東中がある通り全部、ロータリーと倉吉郵便局の信号、倉吉大橋後の伊木西信号、竹田橋沿い(22号線)、山根の信号(ケンタッキー、理容店近くの交差点)、上井橋後(179号線)、海田南から清谷入る前、東宝河北店までの信号は特に危険を感じるほど信号無視が横行しています。他市の人、他県の人もあるほど交通マナー悪いです。誰も取り上げてないですが一番しないといけない対策だと思います。

女	70-	昨今、高齢者の交通事故が増加しています。免許を返納できればと思っても町に出かける手段が(例えばバスの巡回とか)1日に数回が現在の回数なのでなかなか免許を返納することができません。町に出かけるのは生活がかかっていますから。何とか交通手段を考えてほしい物です。
女	60-64	高齢化が進み、今は運転できてもこれから先だんだん運転もできなくなり交通便が悪いと買い物にも行けなくなるし孤立するのではと不安になります。
女	50-59	米子や鳥取のような循環バスがあると便利だと思います。倉吉駅を出発して総合事務所の近くの交差点を左に曲がっていない所の交差点を右に曲がって未来中心を通り、市役所の前を通って明倫の所を左に曲がり生田橋を渡って313号を右折、西倉吉を通って現在のバス通り(赤瓦、厚生病院前)などを通して駅へ行き、それから河北地区をまわるルートはどうでしょうか。現在はたまにバスに乗ろうとすると経由地がわかりにくく、どこのバス停で乗ったらいいか迷うことがあります。
女	60-64	交通機関について、高齢者の事故が増えてきているこの頃。運転免許証を返納することを勧められますが交通機関が充分じゃない倉吉においては無理です。巡回バスの充実をお願いします。
男	20-29	問43について、バスを利用したくても1時間に1本では利用できない。免許を返納したら社地区では生活できないと不安になる(買い物ができない、通院もできないため)
女	65-69	市内施設等へ運転できなくなった時の交通手段を整えてほしい。
女	40-49	子供(下の子)が小学生になると上の子の時の様に片道4キロの距離を徒歩で通学する時が来るのかと思うと不安でしかない。昔と違い(上の子と10歳離れている)連れ去りなどの事件が後を絶たない。そして周りに子どももいない。1人になる時間の方が多い。是非バス通学ができる環境を整えていただきたい。していただけないという事なら、親もしくは祖父母での車での送迎を考えています。(かなり負担ではあるが何かあってからでは遅い)片道4キロの距離を一人で歩かせる時代ではありません。寺谷地区です。よろしく申し上げます。

8. 生活環境・住環境・景観保全に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	65-69	外灯を増やして欲しい(真っ暗である)。自然が活性化していない。
男	50-59	倉吉駅から打吹公園まで(線路跡)の桜並木。
女	50-59	街並み保存も大事な事だと思うが、あまりに厳しく細かいと住んでいる人は暮しにくくなるということもお分かりいただきたいと思う。住宅の修理、新築などあまり厳しく言われると住みたくなる人も出てくるのではないかと思う。住みたいけど住めないという事がなくなりますように。
女	40-49	上灘公民館の所で朝ラジオ体操をされているが隣に住んでいてとてもうるさい。何とかしてほしい。違う場所してほしい。

女	30-39	ハートフル駐車場に利用を対象としない人が平気で停めたりしていざ使おうと思っても使えず離れたところに停めることが多くあります。私自身が使うというより祖母と出かけたとき等に利用したいのですが理解のない方もいらっしゃるようです。もう少し理解の幅が広がればいいなと思います。
女	70-	年に2回くらいはゴミ袋の無料配布があってほしい。
女	50-59	ゴミ収集日を年間休みなしでしてほしい。盆、正月などとても困る。リサイクルなど入れ物を設置していつでも入れる状態にしてほしい。
女	70-	1人暮らし用のゴミ袋現在の「小」の半分の袋を作って欲しい。
女	50-59	灘手はお店がなく老人(独居)が困っておられると思います。最小限の品数・食品の種類でいいので週何回か移動サービスをしてほしいです。
女	40-49	成徳小学校前の電線を何とか地下に配線するとか景観をもう少し綺麗にすると観光地としてもっと素敵になるのでは。
女	30-39	ゴールデンウィーク、正月(年末年始)など長い休みの間ゴミ(燃えるごみ)収集車が当たり前のように来ない。1回くらい来てほしい。(不衛生だし臭いも気になる)
女	60-64	道路沿いに植樹してありますがすべて取っ払ったらどうでしょうか。上井地区一度切り取られたとき何と広々と感じられたことでしょう。倉吉は山々に木が多く緑化の必要はありません。東京都とは違います。周りに木々が沢山あるじゃないですか。また樹を管理する年間の費用はどのくらいでしょうか。一度市報に公開してほしいものです。まるで植木屋さんに儲けさすために木々を植えているような気がします。年間の費用を知ったら市民のどの程度の人が賛成するのでしょうか。
男	65-69	単身年金生活者(非課税)の簡単に入居生活ができるアパート又は借家があればいいと思う。
男	30-39	ゴミの収集日程の紙はどこで頂けるのか知りたい。市役所で対応してもらえるのか。
女	60-64	中山間地と里山の魅力を再考する事。中山間地域での田作りは儲けもなく高齢者にとって補助金が出ていても補助金では足りず苦痛である。
女	40-49	希望だけ書きます。12:00と18:00に流れる音楽の音が大きすぎて毎日不快な思いをしています。ニュースも聞こえなくなって大迷惑をしています。音、小さくなりませんか、少しでも。(本音は引っ越したくなるくらいいや)地震の時の放送も(多分)最大の音で何か言っていたけど逆に全く分からなかった。大事な時に役に立たないうえにただの雑音で(携帯用)TVで情報を見ていたのに完全に邪魔だった。
女	65-69	このアンケートを読み考えることがいっぱいありましたが、70才も近くなりパートをしている事もありなかなか参加が難しい日々です。少しなりとも周りの人々と一緒にいれる時間をもっと回数を重ねていきたいと思います。また近辺の山々を見るにつけやたら竹が増えているのが気になります。何かいい方法はないでしょうか。子どもの頃の山を思うと全く違和感があります。
女	40-49	川沿いの自転車道路など夜は外灯がなく真っ暗なのでつけてほしいです。
女	60-64	山林整備について山が荒れています。竹林も増えています。水源確保、山美化のためにも地区ボランティア等で整備をしていきましょう。私もボランティアで参加できます。
女	30-39	家を建てようと思っていますが自然災害が多くなってきていて心配。ハザードマップをみて倉吉の大半が浸水の可能性があるとなっているため不安。自然災害に強い町にしてそれをPRしてほしい。
男	50-59	私は2,3年前横浜に住んでおりましたが横浜市はゴミ袋が(倉吉市は決められたゴミ袋)

なくスーパーのレジ袋でゴミを出しています。ゴミ袋は毎回いるものですし、ごみ袋を買う代金も安くはありません。ゴミ袋をレジ袋にしたらお金もかからなくて済みます。

女	70-	病気になって初めて自然の素晴らしさを知りました。川のせせらぎ、緑、空気、余命何年と言われていましたが自然に力をもらい14年も長生きしています。倉吉は本当に良い所です。頑張っって残してほしいです。子は宝と言います。子どもの声がしない村はすたれると言いますが子どもがのびのびと暮らして(若い人も)いける環境(老人もお手伝いすることで元気になる)少くらの負担はしたいです。地震大変でしたね。お疲れ様でした。
男	40-49	川が汚いので綺麗にしてください。ゴミだらけです。絵下谷川と天神川が合流するところにすぐゴミがたまっています。毎日散歩しているのですが、悲しくなります。玉川もゴミが多いです。ポイ捨てをしない人が育つような教育をお願いします。
女	30-39	米子市のごみ袋には英語などの外国語表記があり、外国から来た人にも配慮がされていていいなと思いました。倉吉もぜひ・・・(加えてゴミ収集日の用紙も外国語 ver があれば理想です。)フィリピンや中国出身の方は料理上手が多い&フィリピンの方は英語ぺらぺらなのでもっと地域で活躍や交流の場があればと思います。
女	40-49	関金のつつじが木に埋もれて見えなくなっています。残念です。つつじ温泉祭りに合わせ地区で草刈りをしたり出ている木の枝を切ったりしていますが、それ以上の事はなかなか出来ません。つつじが見えるよう山を綺麗にしてもらいたいです。水がきれいでよい所だと思います。移住定住に「水」をもっとPRしてもいいと思います。(浄水器を設置することなく水が飲めること、きれいな水で育つ野菜やお米は素晴らしいです)

9. 防災・防犯・交通安全に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	40-49	危ない道にカーブミラー設置。バス停留所にバス停車時見通し悪い場所へカーブミラー設置。大型車の通行規制(特に狭い場所)、道路のでこぼこ、マンホールの凹凸がひどすぎる。山間部の開発、昔からある土建屋の談合を直す。
男	60-64	最近が高齢者の車の事故が多いが家族のいう事は聞かないので困っている。免許に年齢制限は設けられないものか。せめて90代は無理にしてほしい。事故が多発することは公共の福祉には反しないのか。なかなか検査に引っかからないのが不思議だと思うくらいの認知症でも更新できてしまうのはおかしいと思う。
女	20-29	災害が起きたときにもう少し市民の費用の負担を少なくしてほしい。(例:家の裏のがけが崩れた。もしくは危険な状態で直さないといけない場合等)
女	30-39	西郷小学校へ行くときの歩道を作って欲しい。ガードレールにグリーンの線を引くだけでとても安全だとは思わない。いつもはらはらしています。外灯をもっと増やして欲しい。
女	65-69	旧河北中から税務署あたりの細い道路で車の往来が多くスピードも出ている車を見かけると孫たちが心配になります。歩行者の身になって対処していただきたいです。
男	60-64	今まで中部地区は災害の少ない地域だと思っていたので防災意識が低かった。この度の地震で防災意識を高めることができた。自主防災組織を結成して防災訓練を実施したいと思うが人集めをどのようにすればよいかわからない。
女	70-	関係ないかもしれませんが、災害時「避難場所」は、はっきりわかりやすく公民館ごとに連絡して下さったら助かります。いまだにはっきりわかりません。
女	20-29	倉吉市には高齢の方が多く住まれています。横断歩道のない所を横切る方が多くいらっ

しゃいます。車を運転している方も注意して運転していると思いますが、とても危険です。高齢の方だけの町ではなくいろいろな方々の町でもあるので少しだけだから許されるといった考えを改めていただきたいです。

女	60-64	老人の方々の道路のマナーが悪く通勤時など危険に思う事が多い。
男	70-	高齢者の“脱くるま”を進めるための施策を考える必要があるのでは。
女	30-39	日本海側にあり、隣県には島根原発もある。国外の不測の事態(先日の北朝鮮の事について)に備えてもっと防災活動に力を入れてほしい。
男	30-39	信号機について、黄色信号がついている時間が短く感じます。せめて大きな交差点では長めにならないでしょうか。無茶な運転をすることが多く恐いです。

10. 市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見

○市役所庁舎

性別	年齢	記述内容
男	60-64	市の職員数が多すぎる。市役所の庁舎を駅前にしてほしい。公園道路の坂道を足の悪い人、高齢者にとっても不愉快な思いをさせる。道幅も狭く駐車場も狭い。倉吉に本当に美術館が必要なのか。その前に市の行政改革、市会議員の定数見なおし、道路整備等人の住みやすい方向に向けてほしい。
男	40-49	成徳小学校を新市役所として移転する。(今は場が狭くて急坂に建っていて不便)
男	60-64	近場に公園を。関金には老人が増えていっているのに散歩道、近い所に公園とか子供の遊び場がほとんどありません。
男	70-	中部地震で大きな被害を受けました。市役所建造物も大きな被害でした。修復が大変のようですがこの際場所を変更して新庁舎を建設してはいかがでしょうか。理由①修復に大きな費用がかかる。②県立美術館がラグビー場に建設されるが市役所庁舎もラグビー場に同時に建設する。③現在の庁舎は手狭のため多くの分庁舎があるので効率が悪い。
男	40-49	毎年4月の花見シーズンに思うことですが、その時期、市役所へよく行きます。しかし、駐車場がいっぱいで車を止めるのに苦労します。花見客の車でいっぱいだからです。普段でも少ないのにその時期は最悪です。市役所へ用事で行かなければならないのに市民の車が止められないのは許せません。
男	65-69	一日も早く庁舎を直し安心して職務(市役所)が出来ることを望んでいます。
女	70-	市役所を平地にしてほしい。全部でなくてよい。
女	30-39	市役所を一つの建物にしてほしい。
女	50-59	市役所を早く移転させ昨年地震の時のような事のないようにしてほしい。今の市役所は博物館にして平地で駐車場の広い皆に便利なところに早く移って欲しい。(ベニヤ板の窓ガラスは早く直してください)

○公共施設・公園

男	70-	都会に比べて各公民館区内に公園と呼べるところが全くないに等しい。従って休日や学校が終わってからでも子どもの遊ぶところがない。全く耕されていない田んぼ等が多くみられるのでこのような場所を活用して子どもたちが遊べる所を作って欲しい。外で遊んでいる子供の姿を全く見ない。
女	40-49	県立美術館が倉吉にできることになり大変うれしく思います。倉吉は県内4市の中でも1番

存在感がないので何とか素敵な美術館を作って欲しいです。倉吉市役所をもっと便利な場所へ移動してもらいたいです。打吹公園をもっと明るく開けた公園にしてほしい。中の動物たち(特に猿)がかawaiiそうだと思う。以前はもっと来園者が多かったと思いますが。

女	60-64	昨年の地震によって壊れた市民プールはいつ頃営業しますか？何年も通って体力作りしたり仲間づくりをしたりして精神的にもリフレッシュする場でしたがプール通いが出来なくなり体調がすぐれません。早い営業を望みます。
女	40-49	近所の公園は草がたくさん生えていて見苦しい。草刈りもおざなりなので子供も遊ばせたくない。もっと行政でお金をかけて人の集まる公園にしてほしい。子どもだけではなくいろいろな年齢の人が集まる工夫があると良いと思う。夜は暗くて犯罪者が寄ってきそう。日陰付きベンチなど外国の公園を参考にしてもいいと思う。草刈りはもう町内会では難しいのではないかと思う。一度草が生えると人力では綺麗にならない。
女	30-39	西郷地区に公園が足りない。特に八屋にはない。こどもが歩いていける公園が欲しいです。(砂場、ブランコ、滑り台等)
男	70-	美術館が倉吉市に建設されますが内外ともに注目される内容となるよう市としても大いに力添えをお願いします。文化は宝です。
女	65-69	公共(市営)の墓地の建設を望みます。
男	30-39	西郷地区に公園を作ってください。学童クラブの経営、運営状況を把握してください。
女	60-64	徹底力がないと思います。その象徴が倉吉駅です。(数年前の話ですが)知らない間に新しい駅になっていました。それも安っぽい小さな駅に。新しい駅にする際多くの住民の意見を求めたのでしょうか。また駅の利用者の意見は？女性の意見は？寄付は？良かった点は一般の女性トイレに洋式トイレがあった事(それまでは鳥取駅も米子駅もちろん倉吉駅も障がい者用にあっただけでした)また向こう側に簡単に行けるようになった事、土産物を売る店が綺麗になったことくらいです。バスセンターの近くにもう一つ改札口があってもよいのではと思うし、障がい者や高齢者に優しいとは思えない。何より白壁土蔵群が観光であるならばなぜ駅の雰囲気や白壁土蔵の様にしなかったのか唯一目の前にある交番が雰囲気を出している。もっとお金と時間をかけても印象に残るような駅にすべきではなかったのか。(東京駅、上野駅、深谷駅、門司駅のように)これからの町づくりはもっと情報を公開し多くの人の意見、特に女性の感覚を大切にすべきです。そのためにも女性の市議の方が必要です。今も残念に思うのは倉吉線がなくなった事、今あったらいい観光資源になったでしょうに残念です。若い人の感覚また女性の感覚を取り入れてください。また妥協せず徹底してほしいです。
男	60-64	総合運動公園が欲しい。
男	70-	県立美術館の設置は少なからず夢がありますが、博物館との関係などで中途半端にならないように願うばかりです。
男	60-64	個人的な意見ですが法華寺畑遺跡公園に注意、警告する看板が立てられていますが、「～してはダメ」、「～禁止」といった掲示はほのぼのとした公園がいいと思っている人にとってちょっと不快に思います。「～しましょう」、「マナーに気を付けて楽しみましょう」のような表現ならまだしも、禁止するより活用を促す方策を考えてはと思います。迷惑がかからないのならゴルフ練習してもドッグランしてもいいのではと私は考えています。
女	50-59	子どもの数が最も多い地域(生田)ですが、子どもたちが安心して遊べる公園が全くないので整備してほしい。
女	50-59	土地活用をするのならば、雨の日でも子どもから大人まで遊べるようなものが必要であると

思う。田舎すぎて呆れる。(都会に居たことがあるので)

女	30-39	市内の公園に時計をつけてほしい。(住まいの近く清谷七峰公園)小学校で帰宅時間が決められているが公園に時計がないと時間の把握が難しい。
女	20-29	保育園の統廃合、小学校の統廃合、地区の統廃合、など統廃合問題が多く挙がっているが税金収入が減っているから統廃合するということは通用しない。
女	65-69	県立美術館が倉吉(中部地区)に出来ることですが、①歴代の郷土作家(県内の)展示室…常設か?②今までにない美術館を希望します。例えば伯耆しあわせの郷のような教室、多目的教室、親しみやすい教室、興味の持てる空間、展示等。③島根県立美術館、安来市美術館のように、半年、1年の期間で自由回数入場券、身分証明証のようなもの(写真入り)の発行。以上今までにないような興味、関心の持てるものでなおかつ親しみやすい美術に(絵を志す人にとっても、一般の人にも)愛される美術館がいいと考えます。
女	70-	公園等の木々が大きく伸びて遊具もほとんどなくなり以前と違って子どもたちの声も無くなりました。数年前は市役所職員の方々も早朝の掃除(町中)をされていました但し今はその姿等は見受けられません。木々整理等要求すればすぐ予算がないと言われます。もう少し広い視野をお願いしたいです。
女	30-39	公園が少ない。あっても整備しておらず使えない遊具が多い。
女	30-39	社の歴史公園、遺跡はもっとイベントに活用できるのでは。広さがあるのに普段犬の散歩の人ぐらしかおらずもったいなく感じます。もしくは公園化など人が来やすい環境に。打吹公園の猿の環境改善。

11. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	60-64	自治公民館活動など一般の私たちには活動しにくい行事が多く、一部の人達だけの活動に見える。忙しく農業している私たちには不満です。
男	50-59	過去に自治公民館活動に参加したところ、衛生部長2年、総務部長を2期4年、社会部長2年と8年間にわたり粉骨砕身しました。職場の休日数は少なく繁忙期にあっては朝7時30分には家を出て帰宅するのは21時を過ぎる毎日を送りながらであった。昔と違って現代社会では雇用される身分ではなかなか自治公民館活動をするのは難しい面がある。しかし市政は自治公民館に負担を大きくしているのではなからうか。個人情報で町内に居住する住人の名前や人数も把握できないため住民負担金の徴収も困難となっている。また一度公民館活動に顔を出したら抜けられない体制にも不満がある。もう二度と公民館活動には出たくない心境である。
男	65-69	地域にも市役所に勤務している人がいるが、なぜか自治公民館の行事に参加をほとんどしない。
男	40-49	部落で人の少ない所は他と統合して負担を少なくしてほしい
女	65-69	私を含めて行事に積極的に参加する方が少ないと思う。友達作りが下手なので主人が亡くなってから一人行動がおっくうになりました。家族と時々外食、遠出が楽しみの一つです。子守が終わったらもっと行事に参加したいと思っています。

男	70-	各地区公民館の主な事業は社会教育が主体となっていますが、行政面や福祉活動についても加味した活動をしないと地域の発展は出来ないのではないかと思います。結合力が発揮できるよう取り組みすべきではないかと思います。特に昨年10月21日の中部大地震に対応した地域での主体的な対応が出来なかったように思う。是非とも結合力で対応できるよう人員の配置も再検討してより地域の主体的動きが出来るようにしてほしい。
女	50-59	ある一部の人達だけの地域活動になってしまっていて参加することもなく声掛けもない。古くから住んでいる方と若いアパートで暮らしている方との交流がほとんどない。
男	30-39	自治会不要、移住してきたものにとっては昔から住み続けている方の自己満足としか思えない。
女	40-49	地域活動に、市職員はもっと積極的に参加するべきだと思います。(現職員、OB)自治公民館活動に(役員等)参画した場合には人事評価として評価するようにすれば参画する職員も増えるのではないかと思います。
男	65-69	廃林の時代がやってくる危機感がない。中山間地の将来予想を自治公民館単位で議論することが必要。行政も廃林の現実性を認識してもらいたい。
男	30-39	地域の公民館活動で参加しないといけなような事はなくすべきである。何でもかんでもやって地域おこしというのはおかしい。次に引き継ぐ人が大変である。
男	20-29	本人は障がい者で自分の意見を言ったりすることはほとんどできませんので代筆者の思いがかなり入ってしまっています。中心市街地の住民は高齢化が進み人口もかなり減ってきています。私たちの住む地区でも同じことが言えます。今のところは少ないながらも公民館活動など行っていますがかなり役員など負担になり合併の話もありますがそれはそれでいろいろ問題があり実現は難しいです。少人数地区の役員を減らす等負担を少なくしてほしいです。
男	65-69	老人の多い町なので民生委員の活動をもっと力を入れてほしい。
女	30-39	あまりご近所づきあいがなく、冷たいイメージで私の地元とは違うなあと感じている。公民館活動などはもちろんあるがいつも同じメンバーでしかやっていないと思う。仕事しているとなかなか参加できない(日程が)し、参加しても知り合いがいないと楽しめない感じがある。倉吉市の事はほとんど知らないなあと感じます。元々倉吉市民でない人が興味を持てるまちづくりを目指していただきたいと思います。
女	70-	いつまでも健康でいられるように誰でも出来る簡単な運動が近くの公民館でできるようにしてほしい。

12. 福祉・健康・医療に関する意見

○福祉

性別	年齢	記述内容
女	50-59	認知症予防になごもう会を毎週してほしい。
男	30-39	高齢者に対する社会保障・福祉は十分である。これ以上手厚くする必要はない。
女	50-59	給付金はやめてほしい。そのお金があるのなら他の事に使ってほしい。(施設とか)
女	40-49	もう少し倉吉のことを行政サービスや福祉の事や障がい者の事に力を注いで努力や力になって欲しいと思う。

男 20-29 暮らしやすいまちづくりに不安と疑問を感じています。祖父は90才を超えた一人暮らしです。病気退院後、介護申請したところ認定されませんでした。日常生活が困難な方(認知症等)が介護が必要なのは当たり前ですが認知症にならないための支援、日常生活が自分で行う事が出来る為の支援が必要なのではないのでしょうか。市の職員さんが来られて1時間くらいの聞き取り調査だけで一体何がわかっていただけたでしょうか。結果が出るまでに1ヶ月かかるのも高齢者には長すぎる期間であります。心身ともに弱っていくのが顕著にわかる1ヶ月でした。結局何故介護認定されなかったのかの文章(理由)もなく保健師さんから電話で連絡されたただけでした。現在は自費でデイサービスを利用しているが認定されていないため利用に制限もあり残念です。

女 20-29 生活保護に関してですが、不正に支給している者がいるんじゃないでしょうか？一生懸命朝から晩まで働いてきりつめてきりつめて節約して最低限の生活をしているのに対して生活保護受給者の中にはパチンコなどギャンブルをしたりおまけに自家用車を保有している者もいる。いったい何を考えているのか。それなりの生活をするのが当たり前じゃないのか。全く頭に来る。そういう現実も調査し、もっと調査する必要があるのではないのでしょうか。みんなの税金なんですよ。受給者ならそれなりの生活をすべきです。

女 70- 高齢者が安心して日々生活できるまちでありたい。特に介護サービス、認定など開かれた親切な指導助言により誰もが安心できる地域づくり。

女 70- ほっといきいき教室とはつらつ教室に行っていました。悪かった体調もよくなり生きがいにしていましたが無くなってしまいとてもがっかりしています。なくなったことで外出も減り体調も悪くなりこれからどうしたら良いか悩んでいます。一日も早く開催してほしいです。高齢者の事も考えていただきたいと思います。

○健康・医療

男 40-49 健康な人を増やす対策を！長野県のように！医療費が減り「長生きする町」として全国にアピールすれば住民が増える。病人が沢山いてその費用で医者や薬屋が儲かる町はもうやめて。

男 70- 高齢者が安心して最後を迎えられる場所を、そして私たちの様に金のない人たちでも安心して死ねるような簡易な葬式を考えてください。そして宣伝してください。

男 40-49 仕事の忙しい人でもがん検診を受けれるようになると嬉しい。

男 40-49 夜間休日に対応できる消化器科医がない。前立腺がんが多くなってきているときに厚生病院に非常勤しかいないのはおかしい。県や大学へ働きかけてもらいたい。

男 65-69 高齢化が進む中、特に緊急を要する医療体制の充実が急務だと思っています。都会と地の差が大きくなるばかりです。脳疾患、心臓疾患等、都会では早く高度な処置が出来る方、地方では遅れが大きい。福祉の町の一番に充実させる課題だと思っています。

女 70- 市長様まで届くかどうか解りませんが、一筆お願いいたします。実は3月末で関金クリニックがなくなり、十数年かかりつけ医としてお世話になっていた今、次のかかりつけ医療機関をどうするか不安感がつるばかりです。このような方は、大変多くて困惑している話題をよく耳にしています。倉吉方面、その他行きには、自家用車、タクシーもなく、バスに頼らなくてはならず、それも不自由になって来る場合もあります。なじまない医療機関もあり、ほんとに老いの身には大変辛い事ばかりです。淋しいです。彼のクリニックには、介護、リハビリ、デイサービス、その他検査機器も充実していたと思います。最後までお世話になれると思っておりました。残念でなりません。今一度、今後関金でかかりつけ医としてお世話くださる先生に巡り合えますよう、御尽力お願いできませんでしょうか。(特に東方面地区)かかりつ

け医を持つのは国の方針と聞きおよんでおります。どうか切に、切にお考えくださいます事をお願い申し上げます。安心して暮らせる関金地域を望んで止みません。

女	30-39	フッ化物歯面塗布を中学生くらいまで無料で行きやすい時間帯(放課後や土曜)に実施してほしい。
女	20-29	はっきり言うと今の倉吉に魅力を感じません。子育て王国鳥取県であるはずですが、倉吉は他の市町村に比べ充実していない。高齢者も多く独居の方も多いためであるが福祉サービスが充実していない。

13. 子育てに関する意見

性別	年齢	記述内容
女	30-39	2人の子どもを幼稚園に行かせず一緒にいます。自由に子どもたちを数時間預けられるところがあればありがたいです。
男	30-39	地域の活性化には子育て世代や若年層への支援が必要。若い世代が生き活きと暮らせるまちづくり、政策を強く望みます。
男	50-59	年寄りと児童を夕方預かり施設等、共働き世代の受け皿の作成。
男	40-49	児童手当を増やして欲しい。保育園に預けられる時間や条件を易しくしてほしい。
男	30-39	意味の解らない小学校の保護者介入、要請。学校の草取り等、児童が学校で行うことを、なぜ親にさせるのか。全体的に過保護にもほどがある。県西部、県東部の状況、情報を得ているとは思えない。
男	65-69	出産後(子育て等)の取組にくらべ出産前の取組が見えない。出産前(子どもを産みたいと思うような取り組み)
女	30-39	子どもが沢山いる家への支援の充実。
女	30-39	倉吉は子育て支援が充実していると感じます。注射の助成や子育て広場などいろいろ頑張っていて過ごしやすいです。特に県外から移住してくるとそう感じます。ぜひそのことを情報発信してください。それが当たり前だと思っているお母さんが多いので、他の県や市より予算を確保してくれていることを知ってもらう必要があると思います。そうすることで子育て世代が帰ってくる可能性を広げることができると思います。
男	40-49	子育て世代の雇用があまり充実していないように思います。妻が職探しをする際に子育て世代のために数社から断られたことがありました。
男	50-59	教育費に糸目をつける動きは倉吉市の将来に不安を感じる。
女	50-59	学童保育後の時間や休日に子どもを預かってもらえる体制を整えてほしい。(日曜日や祝日に仕事をしている人は沢山います)
女	60-64	最近子どもたちに元気がないように思う。(通学時)
女	30-39	自営業をしていて小さい子供を自分が見ながら(土)仕事をしている。本当で仕事をしているけど、やっぱり土曜日、園にお願いもしづらい子どもにもかわいそうだと思ってしまう。だけど、どうしても忙しい日曜日や18:20以降などお願いできるようにしてほしい。料金を払ってではなく。倉吉市民だから安くなる！得をする！などをもっと増やして欲しい。沢山納税している人には何か嬉しいプレゼントや子育てカードよりもラッキーに思えるカードとか。小中学校の給食費を無料にしてもらいたい。子どもが給食センターのがまずいと2人も友達も言っている。もっと楽しくなるような給食にしてほしい。
女	30-39	他県でも暮らしたことがあり倉吉に引っ越してきました。保育園の入りやすさや図書館の充

実ぶり(検診で絵本がいただけたり)こんなことしてもらえると驚くことが多いです。(人が少ないから暮らしやすいのかな?と思います。役場や銀行、お店でも待つことはほとんどないです)地震の時にあれだけ揺れたのに死者が出ていないというのは普通にすごいことだと思います。(ガス、電気、水道、その日のうちに戻りました)他所から来たから色々なことに「おお!!」と思うのですが、地元の方は普通に感じられていることが結構貴重ですよと生活しやすいな~と思いながら育児しています。

14. 教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

○教育・学習・文化芸術

性別	年齢	記述内容
男	60-64	野球場横のテニスコートを土からオムニコートにしていきたい。
男	70-	依然として若者の中心市街地への流出に歯止めがかからない状態が続いておりますが、地域の学校支援体制づくり、地域の次世代育成を中心として地域の人に来て公民館との連携を保ちつつ何としても子どもの健全育成が重要と考える。
男	30-39	教育行政の取組(土曜授業、菜の花の取組など)子どものためになっているのか疑問である。大人の目線での取り組みばかりで子どもの負担になっているだけである。
男	60-64	倉吉市活性化には倉吉女子駅伝等スポーツイベントが有効だと思う。一度倉吉に来てもらい文化遺産、諸施設を知ってもらう事が重要。
男	65-69	羽衣天女伝説のような郷土歴史とかはよかったと思います。また田内の山名の遺跡とかを力を入れてください。
不明	65-69	山守小学校を美術工芸高校として全国に発信して関金の街全体の活性化をはかってほしい。ちょうど県立美術館が倉吉に来ることに決まったし。
女	30-39	毎年難関大学に合格者を多数出している倉吉鴨水館。NPO 法人ですが学校の先生方は皆高齢ですが朝早く夜遅くまで子どもたちの支援をしていらっしゃる。月の給与は数万程度、ほぼボランティアです。しかし金銭的に貧しい家族や浪人して頑張っている受験生の最後のとりでであると思います。ぜひ市報での特集か何かで市の方からも応援していただけたらと思います。
女	30-39	学校退職者や学生ボランティアが低料金または無料で放課後や休日に勉強を教えてくれる寺子屋のようなシステムが欲しい。(湯梨浜町では学校を退職した人がボランティアで指導しているが町内のみで町外の子供は受付していない)

○学校統合

女	40-49	小学校の統合もスムーズに行い税金の無駄遣いにならない事や子どもの教育をちゃんと考えて欲しい。みんなの意見なんて一つにはならないからまず子どもが十分な教育を受ける環境を優先してください。
女	40-49	小・中学校の校区の見直しを検討している中の成徳小学校新築には何だか不思議な思いです。将来的に校舎をコミュニティや市の設備として使用することも視野に入れられているのかもしれませんが、いずれにせよ税金が納得いくように利用されることをこれからも希望します。倉吉は良い所です。もっともつと住みよい市になるよう微力ではありますが、協力できることはしていきたいです。
男	65-69	上小鴨小は小鴨小に統合すべきだ。子どものためにも絶対いい。

女 50-59 成徳小学校を残してほしい。統廃合しないで欲しい。

15. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

○情報通信・情報公開

性別	年齢	記述内容
男	50-59	鳥取市の様に早くFMコミュニティラジオを倉吉で作って欲しい。駅2階でもよいので。地震を経験しましたが家に入れないで防災倉吉は聞けないがコミュニティFMがあれば車の中でも聞くことができる。ラジオの良さを見直していただきたい。
女	70-	ホームページとか利用できないものがあるという前提での情報発信を心掛けていただきたいをお願いいたします。
女	60-64	年齢のせいだと思いますが、行政にあまり関心がなくなりました。よくわからないことも多く情報発信に工夫をして関心の生まれるものにしてほしいと思います。(パソコンもスマホも使いません)
女	70-	倉吉市の取組、まちづくり、行政サービスについて簡潔に視覚に訴えてケーブルテレビで定期的に流して下さったら興味持てて友人と話し合えるかもしれませんね。
女	70-	テレビ等で自分の街の為に良い所を写真を撮って全国に発信してほしい。美しい緑やおいしい食物倉吉をもっともっと知らせてほしい。
女	65-69	倉吉市の地図 桜・大立とか地名聞いてもどのあたりにあるか知らないところがいっぱいある。ナビがあるなあと感じた。関金町から合併したからかも知れない。市報読んでも何か…。
男	30-39	在宅育児支援等の助成が始まると聞いたが、鳥取県のHPがわかりづらいです。HPのメニューを初心者にもすぐ使いこなせるような仕様にしてほしいです。
女	70-	未来中心での行事、外でもわかるようにならないでしょうか。(歩道の辺とか歩いていて)他の方からもそういう意見を聞いていて何とかならないものかと言っておられました。
女	65-69	一市民にとって市政を知る手段は何と言っても月1回発行される市報だと思います。市報で市の動き、内容を知ることができます。益々の市報の重要性を感じ充実した市報づくりをお願いいたします。

○市報

性別	年齢	記述内容
女	30-39	市報くらよしを月1で拝見していますが30代の自分でも読む記事が限られていて20代や10代の若い方々はあんまり目を通さないような気がします。若い人たちが読んで楽しいと思うような記事も増えるといいなと思います。漫画で倉吉を元気にしようという取り組みはとってもいいと思います。ずっと倉吉に住み続けたいと思っていますので自分も含めよい倉吉づくりができればいいなと思っています。
男	65-69	私は倉吉市民でないのか市報も県の便りも何も来たことはありません。どこかに取りに行くのでしょうか。市の職員が把握して送ってくる必要があるではないでしょうか。それが親切ではないでしょうか。
男	65-69	市報は2ヶ月に1回ぐらいにしてほしい。読むところがあまりない。
女	30-39	市報くらよしの配布があればいいと思う(途中から配布されなくなった)。
女	40-49	もっと市報くらよしの梱包をしっかりと縛って欲しい。

17. 市民意識調査に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	65-69	このアンケート結果が後日公表されると思いますが、その後反映結果について検証をして公表していただきたい。いつもアンケート結果公表で終わってしまっているように感じる。
男	70-	同じような質問や言い回しの解りにくい物があり回答が選びにくいので困りました。対象年齢を考えた無作為にされた方が建設的だと思います。
男	50-59	このアンケートは毎回来ています。本当に無作為でしょうか。
女	40-49	このようアンケートを実施されても今後どのように活かしていけるのでしょうか。アンケートをしている場合でしょうか。
男	60-64	問36の「普通に生活」とある普通とはどういう程度を示すのかわかりませんでした。
女	40-49	全般的にアンケートの質問内容がわかりやすいような、わかりにくいような、表現の仕方でしょうか・・・。
男	40-49	引っ越し後1ヶ月弱でのアンケートのため回答が難しい所が多くあった。
男	50-59	この調査結果、市政の運営に活かしていくようですがどのように活かしていきそれを市民に伝えるんですか？こうだったので、こうしてみました・・・とか知りたいです。
男	70-	自分は病院、自宅等の行き来、老健と自宅等の行き来の繰り返しの生活なのでアンケートに正しくお答えできなくて申し訳ありません。自分の事で精いっぱいです。
女	70-	無作為にアンケート(意識調査)されるなら実行力があって欲しいと思います。アンケートをするだけではなく。大変とは思いますが。
女	65-69	常日頃からこのようなアンケートを増やして欲しい。地方創生に関する予算(問54)をもっと綿密に検討して100%に達してもらいたい。
女	65-69	結果を市報等に載せてください。
女	50-59	基本的な事であるが、問58まちづくりとあるが何がまちづくりなのかわからなかった。
男	30-39	住み始めて約2ヶ月、正直アンケートの内容がわからないことだらけです。在住1年以上等の条件も加えて対象を選ぶべきかと思います。

18. 地震・復興に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	50-59	もっと復興を進めて欲しい。倉吉に住んでこんなに地震の復興が進まないのをもどかしく思う。倉吉市内にもっと屋根屋さんや建築屋さんや解体業者を引っ張ってこれないものなのか、全く恥ずかしい。ブルーシートの屋根を倉吉市民として恥ずかしく思っている。どの業者も全く進んでいなく家の修復が全く進まない。恥ずかしい。倉吉市はもっと県や国にお願いできないものなのか。これではタイミングを失うと倉吉市民がもっと他の地域に転居していく。もっと危機感を持ってスピーディーにしてほしい。皆さんに(市民)意見を聞いてほしい。倉吉に住みたいけどこのままでは建て替えも出来ない。ここは被災地ですよ。倉吉市役所の皆さん。丹下健三はうんざりです。安全に皆さんが仕事出来る。市役所に早く移転してください。山の下を見下ろすお殿様ではいけないと思います。
男	30-39	震災復興プラス増加する社会保障により市財政は厳しい状況とは思いますが将来を見据えた政策拡大と予算配分に期待しています
男	30-39	震災被害に対する復旧、復興の早期の取組(補助金等の支援)。
女	40-49	地震からの災害復興支援が中々進んでいないという話を多方面で聞きます。予算がない

からとは言われていますが、もっと住民が安心して生活できるよう1日も早い復興が出来るようもっと市は住民の意見を受けとめ対応が必要ではないでしょうか。

男	50-59	震災で屋根の修理に多額の出費をしている人たちへ全国的にも寄付金を集めて支援してあげてほしい。(今更遅い気もしますが)
男	40-49	地震で直してないところがあり心配なので補助金が出るように見直してほしい。地震で壊れているところを具体的にどこをどう直せばいいか指示できるような人に見ただけだと嬉しい。
男	40-49	H28. 10. 21の地震で公共施設が多く被害を受けました。給食センターが数か月も再開できなかったのは市の失策を考えます。なぜなら共働き世帯にとって、弁当作りはかなりの負担でした。
女	70-	この度は思わぬ地震災害にあい多額の出費をしました。罹災証明→現金までの期間が長くてもう少しスムーズに(市→家庭、家庭→市)市役所で銀行の手続き等が進むように封筒、紙の印刷等市の経費節約に住民も何回も市役所に通わない様にと考えた。
女	50-59	地震で通行できないところ(三朝の片側通行)や競技場等の建て直しを速やかに進めてほしい。そこが生活の一部だったり生活の中心になっていたところが不便になってしまって辛い思いをしている。一刻も早く整備してほしいという人もあることを理解してほしい。わかって欲しい。そこにお金を使って欲しいです。地域の活性にもつながる。町づくりより復旧作業を重視してください。お願いします。
女	70-	今回の中部地震では不幸中の幸いで人命の被害はなかったですが大災害の場合は消防防災は救援が急には出来ません。各集落単位で対応する必要がありますがそれが出来るのは自衛消防組織ではないでしょうか。消滅した集落もありますが、必要性を理解してもらい再生させてはどうでしょうか。道路が通行不能になったらアウトです。ヘリコプター頼みになります。
男	70-	昨年10月21日の鳥取県中部地震の際、家の屋根瓦(棟)が相当傷んでいます。被災の手続きをしても市の対応が悪く苦慮している状況です。我が家もまだブルーシートがかかったままです。周りが次々直っていく中苦しい毎日続いています。見積もりは昨年暮に来ています。年内に直るかわからないようです。市長、地区の議員さんに話しても対応が悪くもっと震災復興のためにもっと力を入れてほしいです。スピード感のある復旧、復興を早く願いたいものです。(農業用地(畑)の法面も雨が降れば土砂崩れがあり心配です。市に申請をしていますけどまだ直っていません)

19. その他

性別	年齢	記述内容
女	70-	74歳にしてメガネなしで書けましたのが当たり前が当たり前でできなくなるのです。嬉しい事です。親に感謝です。いらんことを書きすみません。
女	65-69	不審の念を抱く。その一言のみ。
男	40-49	ニートや引きこもりの人が気軽に相談できる場の提供を。自分を含めて自殺を考えている人は想像以上に多いです。自殺対策、居場所の提供をお願いします。
男	70-	私は車いす生活ですので問に対して正しく理解できていないのかもしれないかもしれません。すみません。

女 65-69 提案ではないのですが、百二歳の義母を老健に入所させてもらっているのですが年金も少なく心配したのですがあれこれと入金(市から)がありとても助かっています。見通しが立った気がします。とてもありがたいと感謝しています。ありがとうございます。

女 65-69 ごめんなさい、倉吉性質により無理だと思います。他町(市)より来て12年でわかりました。

女 70- 今日倉吉市の皆さまにお世話になってますので本当にありがたく思っておりますのでアンケートに協力しました。

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問9～問23）

○やや後退

問9②「あなたは、日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。」に対し、「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人。

問16「あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問17「あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。」に対し、「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人。

問23①「あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない、災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

○大きく後退

問9④「65歳以上の方にお伺いします。あなたは地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。」に対し、「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人。

問12「倉吉市は高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問23②「あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

③地域における暮らしや人権について（問30～問40）

○やや後退

問36「国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

○大きく後退

問30「65歳以上の方にお伺いします。あなたは地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。」に対し、「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人。

問32「あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。」に対し、「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人。

④あなたの生活環境について（問41～問48）

○大きく改善

問42「問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。」に対し、「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人。

○大きく後退

問44①「あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問44②「あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。」に対し「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問44③「あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問46①「あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問46②「倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて(問49～問56)

○やや後退

問52「倉吉市では現在、市報くらよしを動画(NCN、AR動画、YouTube)で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。」に対し、「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人。

⑥地域の活動について(問57～問60)

○やや後退

問60①「あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。」に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

○大きく後退

問58「あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。」に対し、「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人。

問59「あなたは、地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。」に対し、「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人。

Ⅶ 回答の推移【平成27年度～平成29年度】

①あなたの日常生活について		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問9①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	48.1	44.1	41.7	△ 4.0	△ 2.4
問9②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	57.5	62.1	58.3	4.6	△ 3.8
問9③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	19.2	25.4	24.0	6.2	△ 1.4
問9④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動(老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等)をしていますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	30.3	37.6	28.3	7.3	△ 9.3
問9⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	13.9	18.2	16.0	4.3	△ 2.2
問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合(%)	60.8	53.9	55.4	△ 6.9	1.5
問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	67.5	64.3	65.6	△ 3.2	1.3
問12 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	64.3	68.1	60.9	3.8	△ 7.2
問13 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合(%)	45.8	45.4	43.9	△ 0.4	△ 1.5
問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合(%)	71.4	69.0	71.9	△ 2.4	2.9
問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合(%)	72.1	70.2	71.3	△ 1.9	1.1
問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	78.8	82.6	78.4	3.8	△ 4.2
問17 あなたは、適切な時に適切医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	79.7	75.7	72.4	△ 4.0	△ 3.3
問18 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していますか。(H28年度質問項目)	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	66.0	63.4	-	△ 2.6	-
問18 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。(H29年度質問変更)	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	-	-	35.4	-	-

問19 あなたは倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。(H28年度質問項目)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	37.3	37.0	-	△ 0.3	-
問19 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。(H29年度質問変更)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	-	-	16.6	-	-
問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人の割合(%)	70.7	70.9	73.4	0.2	2.5
問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合(%)	87.3	86.3	86.3	△ 1.0	0.0
問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	57.7	60.8	63.6	3.1	2.8
問23①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	42.0	37.5	32.6	△ 4.5	△ 4.9
問23②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	72.3	73.5	68.1	1.2	△ 5.4

②子育てについて		H27	H28	H29	H26-H27	H27-H28
問26 あなたの世帯では、子育てと仕事があう両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合(%)	77.1	71.0	72.9	△ 6.1	1.9
問27 倉吉市は、子育てと仕事があう環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	45.5	49.6	47.0	4.1	△ 2.6
問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合(%)	58.1	58.7	58.0	0.6	△ 0.7

③地域におけるくらしや人権について		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人の割合(%)	43.2	46.5	35.3	3.3	△ 11.2
問31 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	94.1	92.1	91.7	△ 2.0	△ 0.4
問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	22.3	32.8	25.9	10.5	△ 6.9
問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	22.3	18.7	16.4	△ 3.6	△ 2.3
問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	「3. どちらかと言えばその通りだとは思わない」「4. その通りだとは思わない」と答えた人の割合	79.9	77.2	78.4	△ 2.7	1.2
問35 あなた自身の身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	37.3	38.0	37.3	0.7	△ 0.7

問36 国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めています。あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	74.7	81.5	76.6	6.8	△ 4.9
問37 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	67.4	67.4	67.2	0.0	△ 0.2
問38 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことはありますか。	「1. ある」と答えた人の割合 (%)	15.8	19.2	16.6	3.4	△ 2.6

④あなたの生活環境について		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問41 あなたの主な移動手段は何ですか。	「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合 (%)	8.0	6.1	6.7	△ 1.9	0.6
問42 問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。	「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人の割合 (%)	70.2	71.9	78.6	1.7	6.7
問43 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合 (%)	18.2	15.1	15.6	△ 3.1	0.5
問44①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	51.3	52.2	46.6	0.9	△ 5.6
問44②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	53.8	57.5	41.7	3.7	△ 15.8
問44③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	57.8	59.2	52.3	1.4	△ 6.9
問44④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	29.2	28.9	28.3	△ 0.3	△ 0.6
問44⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	44.4	43.3	41.3	△ 1.1	△ 2.0
問45 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	72.6	72.5	69.7	△ 0.1	△ 2.8
問46①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	46.7	49.0	42.9	2.3	△ 6.1
問46②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	39.9	40.1	34.4	0.2	△ 5.7
問47 あなたは、市内の森林が保全されることが必要だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	95.3	95.4	93.4	0.1	△ 2.0
問48 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人の割合 (%)	93.2	92.3	92.5	△ 0.9	0.2

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問49 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人の割合(%)	80.4	77.4	75.6	△ 3.0	△ 1.8
問52 倉吉市では現在、市報くらよしを動画(NCN、AR動画、YouTube)で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ますか。	「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人の割合(%)	-	11.6	6.9	-	△ 4.7
問53 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	80.6	77.0	77.9	△ 3.6	0.9
問54 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算(市税、地方交付税、国県支出金など)が効果的・効率的に使われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	19.7	20.0	18.9	0.3	△ 1.1
問55 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	27.0	28.9	26.4	1.9	△ 2.5
⑥地域の活動について		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問57 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合(%)	61.2	59.5	59.4	△ 1.7	△ 0.1
問58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合(%)	37.3	39.2	32.6	1.9	△ 6.6
問59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人の割合(%)	49.7	50.5	44.8	0.8	△ 5.7
問60①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	60.1	56.0	59.0	△ 4.1	3.0
問60②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	43.3	43.6	41.1	0.3	△ 2.5